2022年(令和4年)

科学技術研究調査 結果の概要

令 和 4 年 12 月 16 日

総 務 省

2022年(令和4年)科学技術研究調査

目 次

結果の概要

1	総括	
(1)	研究費	2
(2)	研究主体別研究費	3
(3)	支出源別研究費	4
(4)	費目別研究費	5
(5)	性格別研究費	6
(6)	特定目的別研究費(8分野)	7
(7)	特定目的別研究費 (3分野)	8
(8)	研究関係従業者数	9
(9)	研究者1人当たりの研究費	1 0
(10)	男女別研究者数(実数)	1 (
(11)	新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数(実数)	1 1
2	企業	
(1)	資本金階級別研究費	1 2
(2)	産業別研究費	1 2
(3)	売上高に対する研究費の比率	1 2
(4)	費目別研究費	1 5
(5)	性格別研究費	1 6
(6)	特定目的別研究費(8分野)	1 8
(7)	特定目的別研究費 (3分野)	1 9
(8)	研究関係従業者数	2 0
(9)	研究者数	2 0
(10)	研究者1人当たりの研究費	2 0
(11)	新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数 (実数)	23
(12)	国際技術交流(技術貿易)	2 4
3	非営利団体・公的機関	
(1)	研究費	2 8
(2)	学問別研究費	2 9
(3)	費目別研究費	3 0
(4)	性格別研究費	3 1
(5)	特定目的別研究费 (8分野)	3.2

(6) 特定目的別研究費 (3分野)	3 3
(7) 研究関係従業者数	3 4
(8) 研究者数	3 5
(9) 研究者1人当たりの研究費	3 6
(10) 任期無し研究者数 (実数)	3 7
(11) 新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数 (実数)	3 8
4 大学等	
(1) 研究費	4 0
(2) 学問別研究費	4 1
(3) 費目別研究費	4 2
(4) 性格別研究費	4 3
(5) 特定目的別研究費(8分野)	4 4
(6) 特定目的別研究費(3分野)	4 5
(7) 研究関係従業者数	4 6
(8) 研究本務者数	4 7
(9) 研究本務者1人当たりの研究費	4 8
(10) 任期無し研究者数 (実数)	4 9
(11) 新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数 (実数)	5 0
(参考1) OECD加盟国等の研究費(専従換算値)	5 2
(参考2) OECD加盟国等の研究者数(専従換算値)	5 3
(参考3) OECD加盟国等の女性研究者数 (実数)	5 4
統計表	
第1表 研究費の推移	5 6
第2表 研究関係従業者数の推移	5 8
第3表 企業における研究活動	6 0
第4表 非営利団体・公的機関における研究活動	6 4
第5表 大学等における研究活動	6 6
第6表 特定目的別研究費 (8分野)	6 8
第7表 特定目的別研究費 (3分野)	7 0
第8表 産業、地域別国際技術交流(技術貿易)	7 1
参考	
 調査の概要	7 4
用語の説明	7 7

結果の概要

統計表利用上の注意

- 1 「一」は、該当数字がないことを示す。
- 2 「…」は、調査又は集計していないことを示す。
- 3 「0」は、単位未満を示す。
- 4 「X」は、該当数字を秘匿したことを示す。
- 5 対前年度比、構成比などは単位未満を含む数値で計算を行っているので、表章数値による 計算とは一致しない場合がある。
- 6 総数と内訳の計は、表章数値の四捨五入のため、一致しない場合がある。
- 7 資本金については2022年6月1日現在、従業者数については2022年3月31日現在。また、 売上高、研究費などの財務事項については、2022年3月31日又はその直近の決算日から遡 る1年間の実績
- 8 企業が属する産業分類は、個別企業の合併や事業転換などに起因して、前年度から変更が生じる場合がある。一部の統計表では、これに起因する変動が表れているため、結果の利用には注意を要する。

(1) 研究費

2021年度の我が国の科学技術研究費(以下「研究費」という。)は19兆7408億円で、前年度に比べ 2.6%増となっている。また、我が国の研究費の国内総生産(GDP)に対する比率は、3.59%と、 0.01ポイントの上昇となっている。

このうち、自然科学に使用した研究費は18兆3409億円で、前年度に比べ2.8%増となっており、研究費全体に占める自然科学に使用した研究費の割合は92.9%となっている。

なお、賃金水準等物価の変動分を除去して算出した実質研究費 (2020年度基準) は19兆1005億円で、前年度に比べ0.7%減となっている。 (表1-1、表1-2、図1-1)

						.,,,,	· C · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
				研 究 費			(参考) 実質研究費				
	年 月	度	総額			対前年		総額		対前年	
				自然科学	割合	度 比	自 然		自然科学	度 比	自 然
			(億円)	日然符子	(%)	(%)	科 学	(億円)	日然符子	(%)	科学
2	012	年度	173 246	159 477	92. 1	-0.3	-0.4	177 028	162 826	0.6	0.5
2	013		181 336	167 376	92.3	4.7	5. 0	182 740	168 401	3. 2	3.4
2	014		189 713	175 772	92. 7	4.6	5. 0	187 985	173 895	2. 9	3. 3
2	015		189 391	175 170	92. 5	-0. 2	-0.3	190 206	175 827	1. 2	1.1
2	016		184 326	170 334	92. 4	-2.7	-2. 8	186 305	172 209	-2. 1	-2. 1
2	017		190 504	176 515	92. 7	3.4	3. 6	189 575	175 603	1.8	2. 0
2	018		195 260	181 235	92.8	2. 5	2. 7	191 717	177 874	1.1	1.3
2	019		195 757	181 657	92.8	0.3	0. 2	192 618	178 700	0.5	0.5
2	020		192 365	178 393	92. 7	-1.7	-1.8	192 365	178 393	-0. 1	-0. 2
2	021		197 408	183 409	92.9	2.6	2. 8	191 005	177 239	-0. 7	-0.6

表1-1 研究費の推移

注)実質研究費の算出方法

実質研究費の総額は、 「企業」、「非営利団体・公的機関」及び「大学等」の研究主体別に、 賃金指数等物価の変動分を表す係数(デフレータ)で研究費を除して実質研究費を算出し、それらを合計して求めている。

参考 2021年度研究主体別デフレータ (2020年度=100)

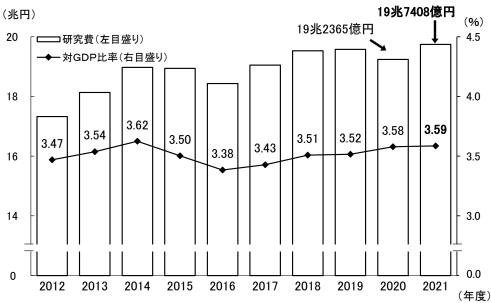
総合	103.4 (自然科学のみ103.5)
企業	103.6 (自然科学のみ103.6)
非営利団体・公的機関	103.2 (自然科学のみ103.2)
大学等	102.5 (自然科学のみ103.0)

表1-2 研究費、GDPの推移

		研 究 費	GDP	対GDP比率
年	度	(A)	(B)	(A/B)
		(億円)	(億円)	(%)
2012	年度	173 246	4 994 206	3. 47
2013		181 336	5 126 775	3. 54
2014		189 713	5 234 228	3. 62
2015		189 391	5 407 408	3. 50
2016		184 326	5 448 299	3. 38
2017		190 504	5 557 125	3. 43
2018		195 260	5 565 705	3. 51
2019		195 757	5 568 363	3. 52
2020		192 365	5 375 615	3. 58
2021		197 408	5 505 304	3. 59

注) GDPは、内閣府「2021年度(令和3年度)国民経済計算年次推計」 (2022年12月8日公表)による。

図1-1 研究費及び対GDP比率の推移



注)対GDP比率は、内閣府「2021年度(令和3年度)国民経済計算年次推計」 (2022年12月8日公表)を用いて算出

(2) 研究主体別研究費

2021年度の研究費を研究主体別にみると、企業が14兆2244億円 (研究費全体に占める割合72.1%)、 大学等が3兆7839億円 (同19.2%)、非営利団体・公的機関が1兆7324億円 (同8.8%) となっている。 これを前年度と比較すると、大学等が2.9%増、企業が2.6%増、非営利団体・公的機関が1.9%増 となっている。 (表1-3)

表 1 - 3 研究主体別研究費の推移

Þ	☑ 分	総額	企 業	非営利団体・ 公的機関	大 学 等
研	2012 年度	173 246	121 705	15 917	35 624
••	2013	181 336	126 920	17 420	36 997
究	2014	189 713	135 864	16 888	36 962
"	2015	189 391	136 857	16 095	36 439
費	2016	184 326	133 183	15 102	36 042
貝	2017	190 504	137 989	16 097	36 418
	2018	195 260	142 316	16 160	36 784
億	2019	195 757	142 121	16 435	37 202
円	2020	192 365	138 608	16 997	36 760
	2021	197 408	142 244	17 324	37 839
	2012 年度	-0. 3	-0.8	1.6	0. 6
対	2013	4. 7	4. 3	9. 4	3. 9
前	2014	4. 6	7. 0	-3. 1	-0. 1
年	2015	-0. 2	0. 7	-4. 7	-1.4
度	2016	-2. 7	-2. 7	-6. 2	-1. 1
比	2017	3. 4	3. 6	6. 6	1.0
	2018	2. 5	3. 1	0. 4	1.0
%	2019	0. 3	-0. 1	1. 7	1. 1
	2020	-1. 7	-2. 5	3. 4	-1. 2
	2021	2. 6	2. 6	1. 9	2. 9
構	2012 年度	100.0	70. 2	9. 2	20. 6
	2013	100.0	70. 0	9. 6	20. 4
成	2014	100. 0	71. 6	8. 9	19. 5
^~	2015	100.0	72. 3	8. 5	19. 2
比	2016	100. 0	72. 3	8. 2	19. 6
	2017	100. 0	72. 4	8. 4	19. 1
	2018	100. 0	72. 9	8. 3	18. 8
	2019	100. 0	72. 6	8. 4	19. 0
<u>%</u>	2020	100. 0	72. 1	8. 8	19. 1
	2021	100. 0	72. 1	8. 8	19. 2

(3) 支出源別研究費

2021年度の研究費を支出源別にみると、民間が16兆1198億円 (研究費全体に占める割合81.7%)、国・地方公共団体が3兆5087億円 (同17.8%)、海外が1123億円 (同0.6%) となっており、民間が研究費全体の約8割を占めている。

これを前年度と比較すると、海外が16.7%増、国・地方公共団体が4.4%増、民間が2.2%増となっている。 (表1-4)

表 1 - 4 支出源別研究費の推移

I	区分	総額	国・地方 公共団体	民 間	海外
	2012 年度	173 246	33 075	139 457	714
研	2013	181 336	35 374	145 082	880
	2014	189 713	34 894	154 036	783
究	2015	189 391	33 274	155 270	847
費	2016	184 326	32 016	151 060	1 250
	2017	190 504	32 736	156 629	1 139
億	2018	195 260	32 735	161 419	1 107
円	2019	195 757	32 901	161 791	1 065
	2020	192 365	33 601	157 802	962
	2021	197 408	35 087	161 198	1 123
	2012 年度	-0.3	2. 3	-0.9	-7. 2
	2013	4. 7	7. 0	4. 0	23. 2
対	2014	4. 6	-1.4	6. 2	-11. 1
前年	2015	-0. 2	-4. 6	0.8	8. 2
度	2016	-2.7	-3.8	-2. 7	47. 6
比	2017	3. 4	2. 2	3. 7	-8. 9
%	2018	2. 5	-0.0	3. 1	-2.8
	2019	0. 3	0. 5	0. 2	-3.8
	2020	-1.7	2. 1	-2. 5	-9.6
	2021	2. 6	4. 4	2. 2	16. 7
	2012 年度	100. 0	19. 1	80. 5	0.4
1##	2013	100. 0	19. 5	80.0	0. 5
構	2014	100. 0	18. 4	81. 2	0. 4
成	2015	100. 0	17. 6	82. 0	0.4
比	2016	100. 0	17. 4	82. 0	0. 7
	2017	100. 0	17. 2	82. 2	0. 6
<u>%</u>	2018	100. 0	16.8	82. 7	0. 6
	2019	100. 0	16.8	82. 6	0. 5
	2020	100. 0	17. 5	82. 0	0. 5
注)	2021	100.0 海外」は、2016年	17.8	81.7	0.6

注) 上記区分の「海外」は、2016年(平成28年)調査(2015年度実績)までは、「外国」と 表記していた。

(4) 費目別研究費

2021年度の研究費を費目別にみると、人件費が8兆6201億円 (研究費全体に占める割合43.7%)、原材料費が2兆3306億円 (同11.8%)、有形固定資産購入費が1兆8145億円 (同9.2%)、無形固定資産購入費が2434億円 (同1.2%)、リース料が735億円 (同0.4%) などとなっている。

これを前年度と比較すると、有形固定資産購入費が2.8%増、人件費が0.3%増などとなっているのに対し、無形固定資産購入費が3.0%減、原材料費が0.8%減、リース料が0.1%減となっている。

(表 1 - 5)

表 1-5 費目別研究費の推移(総括)

			I	<u> </u>		<i></i> -		
	⊠ 分	総額	人件費	原材料費		無形固定	リース料	その他の
	0010 左曲	170 040	70 005	04 410	資産購入費		1 050	経 費
研	2012 年度	173 246	79 285	24 419	14 758		1 052	53 732
	2013	181 336	79 219	25 694	17 523	1 144	982	56 774
究	2014	189 713	82 805	26 618	16 233	1 692	913	61 453
#	2015	189 391	81 941	27 007	15 055	1 911	861	62 616
費	2016	184 326	81 234	25 484	15 219	1 720	862	59 808
	2017	190 504	83 539	25 936	15 959	1 796	791	62 483
億	2018	195 260	84 894	26 687	16 931	2 042	790	63 915
円)	2019	195 757	85 318	25 501	17 338	2 297	806	64 497
	2020	192 365	85 972	23 500	17 648	2 509	736	62 000
	2021	197 408	86 201	23 306	18 145	2 434	735	66 587
	2012 年度	-0. 3	-1.0	3. 4	-2. 5		-9.0	-0. 2
対	2013	4. 7	-0. 1	5. 2	18. 7		-6. 7	5. 7
前	2014	4. 6	4. 5	3. 6	-7. 4	47. 8	-7. 0	8. 2
年	2015	-0. 2	-1.0	1. 5	-7. 3	13. 0	-5. 6	1.9
度	2016	-2. 7	-0. 9	-5. 6	1.1	-10. 0	0. 1	-4. 5
比	2017	3. 4	2. 8	1.8	4. 9	4. 4	-8. 2	4. 5
04	2018	2. 5	1.6	2. 9	6. 1	13. 7	-0. 2	2. 3
%)	2019	0. 3	0. 5	-4. 4	2. 4	12. 5	2. 0	0. 9
	2020	-1.7	0.8	-7. 8	1.8	9. 2	-8. 7	-3. 9
	2021	2. 6	0.3	-0.8	2. 8	-3. 0	-0. 1	7. 4
l	2012 年度	100. 0	45. 8	14. 1	8. 5		0. 6	31.0
構	2013	100. 0	43. 7	14. 2	9. 7	0. 6	0. 5	31. 3
_+	2014	100. 0	43. 6	14. 0	8. 6	0. 9	0. 5	32. 4
成	2015	100. 0	43. 3	14. 3	7. 9	1. 0	0. 5	33. 1
比	2016	100. 0	44. 1	13. 8	8. 3	0. 9	0. 5	32. 4
-	2017	100. 0	43. 9	13. 6	8. 4	0. 9	0. 4	32. 8
$\overline{}$	2018	100.0	43. 5	13. 7	8. 7	1.0	0. 4	32. 7
%	2019	100. 0	43. 6	13. 0	8. 9	1. 2	0. 4	32. 9
	2020	100.0	44. 7	12. 2	9. 2	1. 3	0. 4	32. 2
	2021	100.0	43. 7	11. 8	9. 2	1. 2	0. 4	33. 7

注1) 2012年度までは、「無形固定資産購入費」が「その他の経費」に含まれる。

注2) 2022年調査(2021年度)から、派遣労働者に関する費用は「人件費」から「その他の経費」に含めることとした。

(5) 性格別研究費

2021年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると、開発研究費が11兆7517億円(自然科学に使用した研究費全体に占める割合64.1%)、応用研究費が3兆7791億円(同20.6%)、基礎研究費が2兆8101億円(同15.3%)となっている。

これを前年度と比較すると、基礎研究費が5.0%増、応用研究費が3.7%増、開発研究費が2.0%増となっている。 (表 1-6)

表 1-6 性格別研究費(自然科学に使用した研究費)の推移(総括)

Þ	区 分	総額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
-	2012 年度	159 477	24 107	36 056	99 314
研	2013	167 376	25 412	38 103	103 860
究	2014	175 772	26 032	38 166	111 574
"	2015	175 170	25 455	37 923	111 792
費	2016	170 334	25 912	35 331	109 091
	2017	176 515	27 643	36 201	112 671
億	2018	181 235	27 503	37 754	115 978
旧 円)	2019	181 657	27 452	37 073	117 132
	2020	178 393	26 768	36 456	115 169
	2021	183 409	28 101	37 791	117 517
	2012 年度	-0. 4	1. 5	-1.4	-0.4
対	2013	5. 0	5. 4	5. 7	4. 6
前	2014	5. 0	2. 4	0. 2	7. 4
年度	2015	-0. 3	-2. 2	-0. 6	0. 2
比	2016	-2. 8	1. 8	-6. 8	-2. 4
	2017	3. 6	6. 7	2. 5	3. 3
$\overline{}$	2018	2. 7	-0. 5	4. 3	2. 9
%	2019	0. 2	-0. 2	-1.8	1.0
	2020	-1.8	-2. 5	-1. 7	-1.7
	2021	2. 8	5. 0	3. 7	2. 0
	2012 年度	100. 0	15. 1	22. 6	62. 3
構	2013	100. 0	15. 2	22. 8	62. 1
L	2014	100. 0	14. 8	21. 7	63. 5
成	2015	100. 0	14. 5	21. 6	63. 8
比	2016	100. 0	15. 2	20. 7	64. 0
	2017	100. 0	15. 7	20. 5	63. 8
	2018	100. 0	15. 2	20. 8	64. 0
<u>%</u>	2019	100. 0	15. 1	20. 4	64. 5
	2020	100. 0	15. 0	20. 4	64. 6
	2021	100.0	15. 3	20. 6	64. 1

(6) 特定目的別研究費(8分野)

2021年度の研究費のうち、特定の目的のために使用した研究費をみると、「ライフサイエンス」が3 兆2994億円 (研究費全体に占める割合16.7%)、「情報通信」が2 兆7655億円 (同14.0%)、「環境」が1 兆3807億円 (同7.0%)、「物質・材料」が1 兆524億円 (同5.3%) などとなっている。

これを前年度と比較すると、「ナノテクノロジー」が42.7%増、「環境」が31.2%増、「宇宙開発」が12.4%増などとなっているのに対し、「エネルギー」が0.5%減となっている。 (表 1 - 7)

表 1-7 特定目的別研究費(8分野)の推移(総括)

区	分	ライフ サイエンス	情報通信	環境	物 質 • 材 料	ナノテク ノロジー	エネルギー	宇宙開発	海洋開発	再掲 ナノテク ノロジー ・材料
	2012 年度	28 732	24 502	10 039	7 701	1 484	9 825	2 730	1 154	9 185
研	2013	30 336	23 771	10 976	8 231	1 820	10 519	2 304	1 552	10 051
rde.	2014	31 638	22 605	12 215	8 478	1 974	10 795	2 381	1 177	10 453
究	2015	30 286	20 940	11 963	8 525	1 488	10 631	2 633	1 220	10 013
費	2016	30 317	21 680	11 797	8 910	1 514	9 615	2 702	1 057	10 425
	2017	31 741	22 448	11 905	9 722	1 487	10 334	2 903	1 141	11 210
億	2018	31 226	24 670	12 264	9 671	1 640	10 580	2 521	1 196	11 310
Ħ	2019	30 423	23 624	12 894	10 913	1 678	11 654	2 529	1 099	12 591
	2020	30 740	25 375	10 525	10 026	1 865	9 955	2 643	1 187	11 891
	2021	32 994	27 655	13 807	10 524	2 660	9 904	2 969	1 217	13 184
	2012 年度	3. 6	-4. 1	-3.6	5. 6	-3. 2	-2. 2	26. 7	6. 3	4. 0
	2013	5. 6	-3.0	9. 3	6. 9	22. 7	7. 1	-15. 6	34. 5	9. 4
対	2014	4. 3	-4. 9	11.3	3. 0	8. 5	2. 6	3. 3	-24. 2	4. 0
前年	2015	-4. 3	-7. 4	-2. 1	0. 6	-24. 6	-1.5	10. 6	3. 7	-4. 2
度	2016	0. 1	3. 5	-1.4	4. 5	1.8	-9. 6	2. 6	-13. 3	4. 1
比	2017	4. 7	3. 5	0. 9	9. 1	-1.8	7. 5	7. 4	7. 9	7. 5
<u>~</u>	2018	-1.6	9. 9	3. 0	-0. 5	10. 2	2. 4	-13. 1	4. 8	0.9
$\overline{}$	2019	-2. 6	-4. 2	5. 1	12. 8	2. 4	10. 1	0. 3	-8. 1	11.3
	2020	1.0	7. 4	-18. 4	-8. 1	11, 1	-14. 6	4. 5	8. 0	-5.6
	2021	7. 3	9. 0	31. 2	5. 0	42. 7	-0. 5	12. 4	2. 6	10. 9
	2012 年度	16. 6	14. 1	5.8	4. 4	0. 9	5. 7	1.6	0. 7	5. 3
に研	2013	16. 7	13. 1	6. 1	4. 5	1.0	5. 8	1.3	0. 9	5. 5
占究	2014	16. 7	11.9	6. 4	4. 5	1.0	5. 7	1.3	0.6	5. 5
め費る全	2015	16. 0	11. 1	6. 3	4. 5	0.8	5. 6	1.4	0. 6	5. 3
割体	2016	16. 4	11.8	6. 4	4. 8	0.8	5. 2	1.5	0. 6	5. 7
合	2017	16. 7	11.8	6. 2	5. 1	0.8	5. 4	1.5	0. 6	5. 9
<u>~</u>	2018	16. 0	12. 6	6. 3	5. 0	0.8	5. 4	1.3	0. 6	5. 8
(3)	2019	15. 5	12. 1	6.6	5. 6	0. 9	6. 0	1. 3	0. 6	6. 4
	2020	16. 0	13. 2	5. 5	5. 2	1.0	5. 2	1.4	0. 6	6. 2
	2021	16. 7	14. 0	7. 0	5. 3	1.3	5. 0	1.5	0.6	6.7

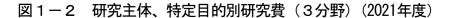
(7) 特定目的別研究費(3分野)

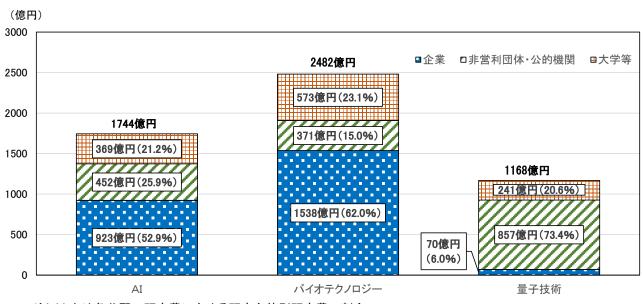
第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日閣議決定)に掲げられている政府が 戦略的に取り組むべき基盤技術として位置付けられている3分野に使用した研究費をみると、「AI」 が1744億円(研究費全体に占める割合0.9%)、「バイオテクノロジー」が2482億円(同1.3%)、「量子 技術」が1168億円(同0.6%)となっている。

これを研究主体別にみると、「AI」及び「バイオテクノロジー」は企業(それぞれ923億円(各分野の研究費に占める割合52.9%)、1538億円(同62.0%))が多く、「量子技術」は非営利団体・公的機関 (857億円(同73.4%))が多くなっている。 (表1-8、図1-2)

大学等 総額 企業 非営利団体 研究費全体に 区 分 占める割合 公的機関 (%) 1 744 0.9 923 452 369 T 〜 研 億 究 バイオテクノロジー 2 482 1.3 1 538 371 573 円費 0.6 70 857 241 子 術 1 168 量 技 構 100.0 21.2 Α Ι 52. 9 25. 9 成 比 バイオテクノロジー 100.0 62.0 23. 1 15.0 % 20.6 100.0 6.0 73.4 量 子 技 術

表 1-8 研究主体、特定目的別研究費(3分野)(2021年度)





注)()内は各分野の研究費に占める研究主体別研究費の割合

(8) 研究関係従業者数

2022年3月31日現在の研究関係従業者数は114万5900人で、前年度に比べ3.0%増となっている。

職種別にみると、研究者が90万8300人(研究関係従業者全体に占める割合79.3%)、研究事務その他の関係者が10万2200人(同8.9%)、研究補助者が7万5700人(同6.6%)、技能者が5万9700人(同5.2%)となっている。

これを前年度と比較すると、研究補助者が11.5%増、研究事務その他の関係者が8.0%増、研究者が2.0%増、技能者が0.7%増となっている。 (表1-9、図1-3)

表 1 - 9 職種別研究関係従業者数の推移 (総括)

				研 究		研究事務	(参考)]
区	分	総数	研究者	研 究補 助 者	技 能 者	その他の	研究者	
				IM PJ D		関係者	(専従換算値)	
研	2012 年度	10 405	8 357	658	535	855	6 463	
究	2013	10 466	8 416	659	523	868	6 605	*
関係	2014	10 793	8 669	688	553	882	6 829	
従	2015	10 600	8 471	668	566	896	6 621	
業	2016	10 605	8 537	642	538	888	6 656	
者	2017	10 814	8 670	664	570	911	6 763	
数	2018	10 936	8 748	667	577	944	6 781	*
百	2019	11 025	8 810	694	585	937	6 818	
	2020	11 123	8 905	678	592	947	6 899	
~	2021	11 459	9 083	757	597	1 022	7 045	
	2012 年度	-1.6	-1.0	-8. 4	-5. 8	1.1		-
対	2013	0. 6	0. 7	0. 2	-2. 1	1.5		
前	2014	3. 1	3. 0	4. 4	5. 6	1.7		
年	2015	-1.8	-2. 3	-2. 9	2. 3	1.5		
度	2016	0.0	0.8	-3. 9	-4. 9	-0. 9		
比	2017	2. 0	1.6	3. 4	5. 9	2. 6		
$\overline{}$	2018	1.1	0. 9	0. 5	1. 2	3. 6		
%	2019	0.8	0. 7	4. 0	1.3	-0. 7		
	2020	0. 9	1. 1	-2. 2	1.3	1.0		
	2021	3. 0	2. 0	11. 5	0. 7	8. 0		
	2012 年度	100.0	80. 3	6. 3	5. 1	8. 2		
構	2013	100.0	80. 4	6. 3	5. 0	8. 3		
	2014	100.0	80. 3	6. 4	5. 1	8. 2		
成	2015	100.0	79. 9	6. 3	5. 3	8. 4		
	2016	100.0	80. 5	6. 1	5. 1	8. 4		
比	2017	100.0	80. 2	6. 1	5. 3	8. 4		
	2018	100.0	80. 0	6. 1	5. 3	8. 6		
%	2019	100.0	79. 9	6. 3	5. 3	8. 5		
	2020	100.0	80. 1	6. 1	5. 3	8. 5		
	2021	100.0	79. 3	6. 6	5. 2	8. 9		
24-11	「人**· T. 10°		V 42 166 BB	. ATT 100 BB /3	ニンツサナーー		かい - エエ ポーロロ ノブ メルフケ	1-12

注1) 「企業」及び「非営利団体・公的機関」の研究関係従業者については、実際に研究関係業務に従事した割合であん分して算出した人数とし、「大学等」の研究関係従業者は、実数を計上

注2) (参考) は、「企業」、「非営利団体・公的機関」及び「大学等」の研究者について、実際に研究関係業務に従事した割合(「大学等」の研究者については文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」によるフルタイム換算係数を使用)であん分して算出した値

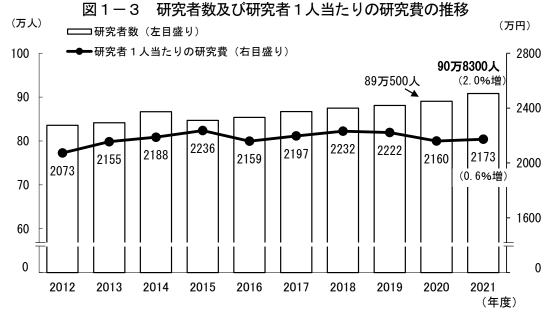
^{*}の箇所で係数の変更等があるため、以前の値との比較に当たっては注意が必要

注3) 各年度末現在の値

(9) 研究者1人当たりの研究費

2021年度の研究者1人当たりの研究費は2173万円で、前年度に比べ0.6%増となっている。

(⊠1-3)



- 注1) 「企業」及び「非営利団体・公的機関」の研究者については、実際に研究関係業務に従事した割合であん分して算出した人数とし、「大学等」の研究者は、実数を計上
- 注2) 研究者数は各年度末現在の値
- 注3) 研究者 1 人当たりの研究費は、各年度末現在の研究者数 (注1のとおり計上した人数) で、当該年度の 研究費を除した値

(10) 男女別研究者数 (実数)

2022年3月31日現在の研究者数 (実数) を男女別にみると、男性が80万8200人 (研究者全体に占める割合82.2%)、女性が17万5400人 (同17.8%) となっている。 (表 1-10)

表 1-10 男女別研究者数の推移(実数)

区	分	男性	女性
	2012 年度	7 592	1 278
研	2013	7 618	1 306
究	2014	7 905	1 362
	2015	7 690	1 384
者	2016	7 736	1 441
数	2017	7 802	1 505
^	2018	7 807	1 550
(百人)	2019	7 833	1 589
人	2020	7 854	1 663
	2021	8 082	1 754
	2012 年度	85. 6	14. 4
構	2013	85. 4	14. 6
	2014	85. 3	14. 7
成	2015	84. 7	15. 3
	2016	84. 3	15. 7
比	2017	83. 8	16. 2
<u> </u>	2018	83. 4	16. 6
(%	2019	83. 1	16. 9
	2020	82. 5	17. 5
	2021	82. 2	17. 8

注) 各年度末現在の値

(11) 新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数 (実数)

2021年度の新規採用者数は3万1166人で、前年度に比べ1.9%増となっている。

転入研究者数は3万9660人で、前年度に比べ4.3%増となっている。

転出研究者数は5万3359人で、前年度に比べ3.3%増となっている。

(表 1 - 11)

表 1-11 男女別新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数の推移(実数)(総括)

区	△	親	f規採用者数	汝	朝	入研究者	汝	朝	出研究者	数
<u> </u>	ח	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
	2013 年度	27 748	22 279	5 469	35 721	28 623	7 098	54 258	44 080	10 178
	2014	28 534	22 656	5 878	39 685	31 816	7 869	57 396	46 511	10 885
	2015	28 885	22 950	5 935	40 834	32 617	8 217	53 300	43 056	10 244
	2016	31 619	24 647	6 972	37 664	29 314	8 351	56 271	45 730	10 540
研究者数 (人)	2017	32 337	25 097	7 240	38 445	30 173	8 271	58 276	46 672	11 604
	2018	32 822	25 212	7 610	40 161	31 143	9 018	53 393	41 721	11 673
	2019	32 852	25 348	7 504	41 599	32 112	9 487	52 703	41 263	11 440
	2020	30 586	23 408	7 178	38 013	28 999	9 014	51 671	40 331	11 340
	2021	31 166	23 211	7 955	39 660	30 446	9 214	53 359	40 951	12 408
	2014 年度	2. 8	1. 7	7. 5	11. 1	11. 2	10. 9	5. 8	5. 5	6. 9
	2015	1. 2	1.3	1.0	2. 9	2. 5	4. 4	-7. 1	-7. 4	-5. 9
	2016	9. 5	7. 4	17. 5	-7. 8	-10. 1	1.6	5. 6	6. 2	2. 9
対前年度比	2017	2. 3	1.8	3.8	2. 1	2. 9	-1.0	3. 6	2. 1	10. 1
(%)	2018	1.5	0. 5	5. 1	4. 5	3. 2	9. 0	-8. 4	-10. 6	0. 6
	2019	0. 1	0. 5	-1.4	3. 6	3. 1	5. 2	-1.3	-1. 1	-2. 0
	2020	-6. 9	-7. 7	-4. 3	-8. 6	-9. 7	-5. 0	-2. 0	-2. 3	-0. 9
	2021	1. 9	-0.8	10.8	4. 3	5. 0	2. 2	3. 3	1.5	9. 4

新規採用者数を男女別にみると、男性が2万3211人(新規採用者数全体に占める割合74.5%)、女性が7955人(同25.5%)となっている。

これを自然科学部門別にみると、男性は工学が1万2932人(工学における同84.0%)と最も多く、 次いで理学が4174人(理学における同74.2%)などとなっている。女性は工学が2463人(工学における同16.0%)と最も多く、次いで保健が1893人(保健における同39.6%)などとなっている。

女性の割合を前年度と比較すると、新規採用者数は2.1ポイント上昇となっている。自然科学部門別にみると、工学が1.7ポイント上昇、保健が0.7ポイント上昇となっているのに対し、農学が1.5ポイント低下、理学が0.1ポイント低下となっている。 (表 1-12)

表 1-12 男女、自然科学部門別新規採用者数 (実数) (総括)

				2021年度				2020	年度
	新規	田林			<u> </u>	中人		男性割合	女性 割合
	採用者数 (人)	男性 (人)	割合 (%)	対前年度差 (ポイント)	女性 (人)	割合 (%)	対前年度差 (ポイント)	(%)	一 (%)
総数	31 166	23 211	74. 5	-2. 1	7 955	25. 5	2. 1	76.5	23. 5
うち自然科学部門	27 590	21 026	76. 2	-1.3	6 564	23.8	1.3	77.5	22. 5
理学	5 623	4 174	74. 2	0. 1	1 449	25. 8	-0. 1	74. 1	25. 9
工学	15 395	12 932	84. 0	-1. 7	2 463	16.0	1.7	85.7	14. 3
農学	1 790	1 031	57. 6	1. 5	759	42.4	-1.5	56. 1	43.9
保健	4 782	2 889	60.4	-0. 7	1 893	39.6	0.7	61.1	38. 9
うち医学・歯学・薬学	4 442	2 753	62.0	-0.6	1 688	38.0	0.6	62.6	37. 4

2 企業

(1) 資本金階級別研究費

2021年度の企業における研究費は14兆2244億円で、前年度に比べ2.6%増となっている。

資本金階級別にみると、資本金100億円以上の企業が10兆3813億円(企業の研究費全体に占める割合73.0%)、10億円~100億円未満が1兆9960億円(同14.0%)、1億円~10億円未満が1兆3685億円(同9.6%)、1000万円~1億円未満が4787億円(同3.4%)となっている。

これを前年度と比較すると、1000万円~1億円未満が12.3%増、10億円~100億円未満が6.3%増、100億円以上が2.0%増となっているのに対し、1億円~10億円未満が0.8%減となっている。

(表 2 - 1)

						2021年由	F			2020年度
	資	本	金	階	級	2021年度		対前年度比	構成比	2020年度
						(億円)		(%)	(%)	(億円)
総	額					142 24	4	2. 6	100. 0	138 608
	100億	円以上	=			103 81	3	2. 0	73. 0	101 779
	10億円	9 ~	100億	円未済	茜	19 96	0	6. 3	14. 0	18 774
	1億円	9 ~	10億円	未満		13 68	5	-0.8	9. 6	13 795
	10007	5円 ~	- 1億	門未	満	4 78	37	12. 3	3. 4	4 261

表 2 - 1 資本金階級別研究費

(2) 産業別研究費

2021年度の研究費を産業大分類別にみると、「製造業」が12兆2108億円(企業の研究費全体に占める割合85.8%)と最も多く、次いで「学術研究、専門・技術サービス業」が8295億円(同5.8%)、「情報通信業」が4853億円(同3.4%)などとなっている。

「製造業」についてみると、「輸送用機械器具製造業」が3兆6852億円(企業の研究費全体に占める割合25.9%)と最も多く、次いで「医薬品製造業」が1兆3986億円(同9.8%)などとなっている。

(表 2 - 2)

(3) 売上高に対する研究費の比率

研究を実施している企業の2021年度の売上高に対する研究費の比率は3.06%となっている。

産業大分類別にみると、「学術研究、専門・技術サービス業」が6.78%と最も高く、次いで「製造業」が4.03%、「農林水産業」が1.59%などとなっている。

「製造業」についてみると、「医薬品製造業」が10.06%と最も高く、次いで「業務用機械器具製造業」が7.58%、「情報通信機械器具製造業」が7.03%などとなっている。 (表 2 - 3)

表2-2 産業別研究費

産業 2021年度 対前年度比 構成 比 (億円) (%) (億円) 本業 142 244 2.6 100.0 138 608													
产 <u>業</u>	2021年度	対前年度比	構成と	2020年度									
<u> </u>	(億円)			(億円)									
全產業	142 244	2. 6	100.0	138 608									
農林水産業	41	-6. 5	0.0	43									
鉱業,採石業,砂利採取業	21	-18. 4	0.0	25									
建 設 業	1 741	5. 1	1. 2	1 657									
製造業	122 108	-2. 0	85.8	124 566									
食 料 品 製 造 業	2 884	4. 3	2. 0	2 764									
繊	1 432	24. 9	1.0	1 146									
パルプ・紙・紙加工品製造業	Х	Х	Х	419									
印刷 • 同 関 連 業	Х	Х	Х	270									
医 薬 品 製 造 業	13 986	5. 8	9.8	13 216									
化	9 431	-3.4	6.6	9 764									
総 合 化 学 エ 業	5 501	3. 3	3.9	5 324									
油 脂 • 塗 料 製 造 業	1 319	-30. 8	0. 9	1 905									
その他の化学工業	2 612	3. 0	1.8	2 535									
石 油 製 品 ・ 石 炭 製 品 製 造 業	491	8. 9	0.3	451									
プラスチック製品製造業	1 940	12. 7	1.4	1 721									
ゴ ム 製 品 製 造 業	1 813	20. 0	1. 3	1 511									
窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業	1 696	-5. 8	1. 2	1 801									
鉄	1 232	-20. 4	0. 9	1 547									
非 鉄 金 属 製 造 業	1 306	-0. 3	0. 9	1 310									
金属製品製造業	979	23. 6	0. 7	792									
は ん 用 機 械 器 具 製 造 業	2 911	21. 0	2. 0	2 406									
生 産 用 機 械 器 具 製 造 業	6 304	23. 6	4. 4	5 100									
業務用機械器具製造業	7 158	-19. 3	5. 0	8 865									
電子部品・デバイス・電子回路製造業	10 964	-5. 1	7. 7	11 557									
電 気機 械器 具 製 造 業	8 377	3. 0	5.9	8 135									
電 子 応 用 ・ 電 気 計 測 器 製 造 業	1 951	10. 2	1.4	1 769									
その他の電気機械器具製造業	6 426	1. 0	4. 5	6 365									
情報 通信機 械器 具製造業	10 226	-11. 2	7. 2	11 518									
輸送用機械器具製造業	36 852	-5.0	25. 9	38 796									
自動車・同附属品製造業	35 768	-3.8	25. 1	37 164									
その他の輸送用機械器具製造業	1 083	-33. 6	0.8	1 632									
その他の製造業	1 431	-3. 1	1.0	1 477									
電気・ガス・熱供給・水道業	465	-8. 4	0. 3	508									
情 報 通 信 業	4 853	29. 1	3. 4	3 760									
通	1 105	-9.9	0.8	1 226									
放	7	-24. 9	0.0	10									
情 報 サービス 業	3 528	41. 4	2. 5	2 494									
イ ン タ ー ネ ッ ト 附 随 ・ そ の 他 の 情 報 通 信 業	213	622. 8	0. 1	29									
運輸業,郵便業	433	-15. 4	0.3	512									
新	4 141	171. 2	2. 9	1 527									
金 融 業 , 保 険 業	73	-0. 1	0. 1	73									
学術研究,専門・技術サービス業	8 295	42. 0	5. 8	5 843									
学術 開発研究機関	5 002	3. 3	3. 5	4 842									
専門サービス業(他に分類されないもの)	2 002	321. 4	1.4	475									
技術サービス業(他に分類されないもの)	1 291	145. 6	0.9	526									
サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の) 注)前年度の産業分類から変更が生じている企業があり、対前年度比	74	-22.6	0.1	95									

注)前年度の産業分類から変更が生じている企業があり、対前年度比にはこれによる変動が含まれていることから、利用に当たっては注意を要する。

表2-3 産業別売上高に対する研究費の比率

		1		
	産業	2021年度	対前年度差	2020年度
	<i>A</i>	(%)	(ポイント)	(%)
全			-0. 30	3. 36
農	林水水産業		-0. 72	2. 31
鉱	業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業		-0. 09	0. 41
建	設 業		-0. 07	0. 57
製	造 業		-0. 38	4. 41
	食料品製造業		0. 02	0.86
	繊維維工業		-0. 37	3. 85
	パルプ・紙・紙加工品製造業		-0. 14	1. 17
	印刷・同関連業		0. 17	0. 96
	医 薬 品 製 造 業		0. 38	9. 68
	化 学 工 # #		0. 14	3. 63
	。		-0. 05	3. 53
	油脂・塗料製造業	1	-0. 12	3. 96
	その他の化学工業	1	0. 89	3. 63
	石油製品・石炭製品製造業		-0.09	0. 38
	プラスチック製品製造業		-0. 61	3. 18
	ゴム製品製造業		0. 25	4. 45
	窯業・土石製品製造業		-0. 20	3. 49
	数		-0. 50	1. 43
	非 鉄 金 属 製 造 業		-0. 82	1. 82
	金		0. 33	0. 98
	はん用機械器具製造業		-0. 46	3. 17
	生產用機械器具製造業		-0. 58	4. 60
	工		-1. 26	8. 84
	電子部品・デバイス・電子回路製造業		-0. 47	6. 87
	電 気 機 械 器 具 製 造 業		-0. 37	5. 20
	電子応用・電気計測器製造業		-1. 30	8. 43
	その他の電気機械器具製造業	1	-0. 30	4. 70
	情報通信機械器具製造業	-	0. 93	6. 10
	輸送用機械器具製造業		-0. 51	6. 54
	自動車・同附属品製造業	1	-0. 55	6. 85
	その他の輸送用機械器具製造業	1	-0. 71	3. 20
	その他の製造業	1	0. 25	1. 69
電	気・ガス・熱供給・水道業		-0. 04	0. 22
情	れ	1	0.06	1. 36
IH	通 信 業		-0. 12	0. 90
	放		-0.04	0. 11
	情報サービス業		0. 22	2. 00
	インターネット附随・その他の情報通信業	1	0. 31	0. 41
運	朝 業 , 郵 便 業	1	-0. 15	0. 55
卸	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	0. 53	0. 51
学	術研究,専門・技術サービス業		0. 39	6. 39
1	学術開発研究機関	1	2. 36	31. 57
	専門サービス業(他に分類されないもの)	3. 95	2. 98	0. 97
	技術サービス業(他に分類されないもの)	2. 26	0.34	1. 92
++	セック・ロック はって ないもの アック・ロック カー ビス 業 (他に分類されないもの)	0. 32	-0. 29	0. 61
9		J U. JZ	U. Z3	0.01

注1) 「金融業、保険業」を除く。 注2) 前年度の産業分類から変更が生じている企業があり、対前年度差にはこれによる変動が含まれていることから、 利用に当たっては注意を要する。

(4) 費目別研究費

2021度の研究費を費目別にみると、人件費が5兆6698億円(企業の研究費全体に占める割合39.9%)、原材料費が1兆9027億円(同13.4%)、有形固定資産購入費が1兆1643億円(同8.2%)、無形固定資産購入費が2250億円(同1.6%)、リース料が312億円(同0.2%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、有形固定資産購入費が5.4%増、人件費が0.1%増などとなっているのに対し、無形固定資産購入費が5.6%減、リース料が4.7%減、原材料費が2.3%減となっている。

(表 2 - 4)

表2-4 費目別研究費の推移(企業)

	区分		総	額	人 件	費	原本	才 料	費	有 形資産期	固	定費	無資	形 牌	固 定入費	IJ -	- ス	料	そ 経	の ·	他 <i>0</i>	
	2012	年度	121	705	51	631		20 6	57		7 98	34					45	59		40	975	
研	2013		126	920	51	971		21 20	00		8 64	10		1	006		4	17		43	686	
究	2014		135	864	54	588		22 29	99	!	9 24	16		1	581		40)9		47	741	
九	2015		136	857	53	601		22 90	61	!	9 53	31		1	758		38	32		48	625	
費	2016		133	183	52	675		21 83	38	!	9 85	54		1	613		38	37		46	816	
	2017		137	989	54	667		21 9	56	1	0 10	00		1	694		34	19		49	223	
億	2018		142	316	55	632		22 89	93	1	1 37	11		1	931		35	57		50	132	
Ħ	2019		142	121	55	884		21 34	41	1	1 42	27		2	174		39	90		50	905	
	2020		138	608	56	652		19 4	76	1	1 04	15		2	383		32	28		48	724	
	2021		142	244	56	698		19 0	27	1	1 64	13		2	250		3	12		52	314	╛
	2012	年度	-	0.8	-	-1.4		4.	. 7		-6.	8					-14.	9		-	-1. 3	
	2013			4. 3		0.7		2.	. 6		8.	2					-9.	1			6.6	
対 前	2014			7. 0		5.0		5.	. 2		7.	0		í	57. 2		-1.	9			9.3	
年	2015			0.7	-	-1.8		3.	. 0		3.	1		1	1.2		-6.	6			1.9	
度	2016		-	2. 7	-	-1.7		-4.	. 9		3.	4		-	-8.3		1.	2		-	-3.7	
比	2017			3.6		3.8		0.	. 5		2.	5			5.0		-9.	8			5. 1	
<u>%</u>	2018			3.1		1.8		4.	. 3		12.	6			4.0		2.	4			1.8	
<i>"</i>	2019		-	0.1		0.5		-6.	. 8		0.	5			12.5		9.	2			1.5	
	2020		-	2.5		1.4		-8.	. 7		-3.	3			9.6		-15.	9		-	-4. 3	
	2021			2.6		0.1		-2.	. 3		5.	4		-	-5. 6		-4.	7			7.4	╛
	2012	年度	10	0.0		42. 4		17.	. 0		6.	6			• • • •		0.	4		(33. 7	
構	2013		10	0.0	,	40. 9		16.	. 7		6.	8			0.8		0.	3		(34. 4	
	2014		10	0.0	,	40. 2		16.	. 4		6.	8			1. 2		0.	3		(35. 1	
成	2015		10	0.0	;	39. 2		16.	. 8		7.	0			1.3		0.	3		(35. 5	
比	2016		10	0.0	;	39. 6		16.	. 4		7.	4			1. 2		0.	3		(35. 2	
	2017		10	0.0	;	39. 6		15.	. 9		7.	3			1.2		0.	3		(35. 7	
_	2018		10	0.0	;	39. 1		16.	. 1		8.	0			1.4		0.	3		(35. 2	
<u>%</u>	2019		10	0.0	;	39.3		15.	. 0		8.	0			1.5		0.	3		(35. 8	
	2020		10	0.0		40.9		14.	. 1		8.	0			1.7		0.	2		(35. 2	
	2021		10	0.0	;	39.9		13.	. 4		8.	2			1.6		0.	2		(36.8	

注1) 2012年度は、「無形固定資産購入費」が「その他の経費」に含まれる。

注2) 2022年調査(2021年度)から、派遣労働者に関する費用は「人件費」から「その他の経費」に含めることとした。

(5) 性格別研究費

2021年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると、開発研究費が10兆8314億円(企業の自然科学に使用した研究費全体に占める割合76.4%)、応用研究費が2兆2845億円(同16.1%)、基礎研究費が1兆697億円(同7.5%)となっている。

これを前年度と比較すると、基礎研究費が5.0%増、応用研究費が3.7%増、開発研究費が2.2%増となっている。 (表2-5)

表2-5 性格別研究費(自然科学に使用した研究費)の推移(企業)

	区	分	総 額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
	2012	年度	121 407	8 094	22 818	90 495
	2013		126 627	8 692	23 549	94 386
研	2014		135 615	9 148	23 630	102 836
究	2015		136 477	9 126	23 533	103 818
費(2016		132 920	9 936	22 145	100 839
億	2017		137 719	11 465	22 025	104 229
円	2018		141 962	11 117	23 435	107 410
	2019		141 694	10 731	22 728	108 236
	2020		138 166	10 192	22 027	105 946
	2021		141 856	10 697	22 845	108 314
	2012	年度	-0.9	0. 2	-2. 3	-0. 7
対	2013		4. 3	7. 4	3. 2	4. 3
前	2014		7. 1	5. 2	0. 3	9. 0
年	2015		0. 6	-0. 2	-0.4	1. 0
度	2016		-2.6	8. 9	-5. 9	-2. 9
比	2017		3. 6	15. 4	-0.5	3. 4
%	2018		3. 1	-3.0	6. 4	3. 1
<u> </u>	2019		-0. 2	-3.5	-3.0	0.8
	2020		-2. 5	-5. 0	-3. 1	-2. 1
	2021		2. 7	5. 0	3. 7	2. 2
	2012	年度	100. 0	6. 7	18.8	74. 5
	2013		100. 0	6. 9	18. 6	74. 5
構	2014		100. 0	6. 7	17. 4	75. 8
成	2015		100. 0	6. 7	17. 2	76. 1
比	2016		100. 0	7. 5	16. 7	75. 9
<u>%</u>	2017		100. 0	8. 3	16.0	75. 7
()	2018		100. 0	7. 8	16.5	75. 7
	2019		100. 0	7. 6	16.0	76. 4
	2020		100.0	7.4	15. 9	76. 7
	2021		100.0	7. 5	16. 1	76. 4

性格別研究費の割合を産業大分類別にみると、全ての産業で、開発研究費の割合が最も高くなっている。 (表2-6)

表2-6 産業、性格別研究費(自然科学に使用した研究費)(2021年度)

産	業	;	研 究	費(億円)		構	成 比	(%)
	~~	総額	基礎研究	応用研究	開発研究	基礎研究	応用研究	開発研究
全	産業	141 856	10 697	22 845	108 314	7. 5	16. 1	76. 4
農林	水 產		9	2	29	22. 9	5. 1	72. 0
鉱業,採石	業 , 砂 利 採 取 業		_	5	16	_	22. 5	77. 5
建	設業		109	410	1 223	6. 2	23. 5	
製	造業		9 097	20 527	92 254	7. 5	16.8	
食 料	品 製 造 業			705	1 709	14. 4	25. 0	
繊維維 維			196	565	670	13. 7	39. 5	
パルプ・紙				21	364	2. 8	5. 2	
印刷・	同 関 連 業 品 製 造 業			χ	χ	X 10.1	X	
医 薬 化 学			2 678 846	2 995 2 426	8 314 6 159	19. 1 9. 0	21. 4 25. 7	59. 4 65. 3
	- エ ギ 化 学 エ 業		427	1 660	3 414	9. 0 7. 8	30. 2	
油脂	· 塗料製造業		134	290	895	10. 1	22. 0	67. 9
その他			285	476	1 851	10. 1	18. 2	70.8
石油製品	· 石炭製品製造業			470 X	1 031 X	10. 9 X	10. Z	
プラスチ	ック製品製造業		69	292	1 578	3. 6	15. 1	81.3
ゴ ム 製			91	229	1 481	5. 0	12. 7	82. 2
窯業・土			149	424	1 123	8.8	25. 0	l I
鉄	鋼業		138	307	787	11. 2	24. 9	63. 9
非 鉄 金	国 製 造 業		82	356	869	6. 3	27. 2	66. 5
金 属 製	見 品 製 造 業	979	20	101	859	2. 0	10. 3	87. 7
はん 用機	えい しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしん 横 まいま しゅうしん しゅうしん しゅう	2 909	353	301	2 256	12. 1	10. 3	77. 5
生 産 用 機		6 301	475	956	4 870	7. 5	15. 2	77. 3
業務用機				620	6 170	5. 1	8. 7	l I
	バイス・電子回路製造業			2 407	8 360	1. 7	22. 0	
電気機	械 器 具 製 造 業			2 576	5 483	3. 1	31.0	
電子応用	・電気計測器製造業			210	1 712	1. 5	10. 8	l I
その他の	電気機械器具製造業		233	2 366	3 771	3. 7	37. 1	59. 2
情報通信	機械器具製造業		700	2 313	7 214	6.8	22. 6	70. 5
輸送用機			1 977	2 303	32 572	5. 4	6. 2	88. 4
自動車その他の	• 同 附 属 品 製 造 業 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業		1 860 117	2 232 70	31 675 896	5. 2 10. 8	6. 2 6. 5	88. 6 82. 7
その他の!			41	454	900	2. 9	32. 5	64. 5
電気・ガス	· 熱 供 給 · 水 道 業			107	288	14. 4	23. 2	62. 4
情報	通信業			246	4 570	0. 7	5. 1	94. 2
通	····信			43	1 062	0. 0	3. 9	96. 1
放	送			2	6	_	22. 3	77. 7
情 報 サ	- 一 ビ ス 業	3 526	33	180	3 314	0. 9	5. 1	94. 0
インターネット	・附随・その他の情報通信業	210	0	22	188	0. 1	10. 3	89. 6
運 輸 業	, 郵 便 業	431	1	4	426	0. 2	1.0	98. 8
卸	売			412	2 907	19. 3	10. 0	
金 融 業	, 保 険 業			1	24	1.0	4. 3	
学術研究,専	門・技術サービス業			1 118	6 523	7. 1	13. 6	
学術・	開発研究機関			794	3 667	9. 5	16. 1	74. 4
	(他に分類されないもの)	2 002		162	1 789	2. 6	8. 1	89. 4
	(他に分類されないもの)	1 291	61	162	1 067	4. 7	12. 6	
ケーヒ人	に分類されないもの)	74	6	13	54	8. 7	17. 5	73. 8

(6) 特定目的別研究費(8分野)

2021年度の研究費のうち、特定の目的のために使用した研究費をみると、「情報通信」が2兆4861 億円(企業の研究費全体に占める割合17.5%)、「ライフサイエンス」が1兆7755億円(同12.5%)、 「環境」が1兆1888億円(同8.4%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、「海洋開発」が84.7%増、「宇宙開発」が58.7%増、「ナノテクノロジー」が58.0%増、「環境」が36.6%増などとなっている。 (表 2 - 7)

表2-7 特定目的別研究費(8分野)の推移(企業)

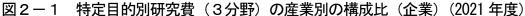
区	分	ライフ サイエンス	情報通信	環境	物 質 • 材 料	ナノテク ノロジー	エネルギー	宇宙開発	海洋開発	再掲 ナノテク ノロジー ・材料
	2012 年度	15 173	22 244	8 187	6 059	860	6 290	197	42	6 919
研	2013	16 455	21 186	9 027	6 456	1 106	6 686	183	53	7 563
究	2014	17 174	20 446	10 345	6 741	1 293	6 872	359	57	8 034
九	2015	16 459	18 865	10 113	6 695	917	7 029	433	52	7 612
費	2016	16 381	19 547	10 084	7 123	948	6 744	313	50	8 071
	2017	17 672	20 157	10 149	7 894	928	7 141	417	54	8 822
億	2018	16 994	22 006	10 499	7 747	1 060	7 430	313	46	8 807
円	2019	16 169	21 077	11 097	8 975	1 108	8 257	229	49	10 083
	2020	15 940	22 475	8 701	8 091	1 305	6 715	178	36	9 395
	2021	17 755	24 861	11 888	8 538	2 061	6 822	283	67	10 599
	2012 年度	5. 3	-3. 5	-3. 5	7. 2	-7. 9	-2. 2	10.8	8.8	5. 1
	2013	8. 5	-4. 8	10. 3	6. 5	28. 7	6.3	-7. 1	24. 7	9. 3
対前	2014	4. 4	-3. 5	14. 6	4. 4	16.9	2. 8	95. 9	8. 4	6. 2
年	2015	-4. 2	-7. 7	-2. 2	-0.7	-29. 0	2. 3	20. 6	-9.3	-5. 2
度	2016	-0. 5	3. 6	-0.3	6.4	3. 3	-4. 1	-27. 8	-3.9	6.0
比	2017	7. 9	3. 1	0. 7	10.8	-2. 1	5. 9	33. 3	7. 6	9. 3
<u>%</u>	2018	-3. 8	9. 2	3. 4	-1.9	14. 3	4. 0	-24. 8	-14. 7	-0. 2
$\overline{}$	2019	-4. 9	-4. 2	5. 7	15. 9	4. 5	11. 1	-26. 9	7. 4	14. 5
	2020	-1.4	6. 6	-21.6	-9. 9	17. 8	-18. 7	-22. 2	-26. 1	-6. 8
	2021	11.4	10. 6	36. 6	5. 5	58. 0	1.6	58. 7	84. 7	12.8
	2012 年度	12.5	18. 3	6. 7	5.0	0.7	5. 2	0. 2	0.0	5. 7
に研	2013	13. 0	16. 7	7. 1	5. 1	0.9	5. 3	0. 1	0.0	6.0
占究	2014	12. 6	15. 0	7. 6	5. 0	1.0	5. 1	0. 3	0.0	5. 9
め費	2015	12. 0	13. 8	7. 4	4. 9	0. 7	5. 1	0. 3	0.0	5. 6
る全 割体	2016	12. 3	14. 7	7. 6	5. 3	0. 7	5. 1	0. 2	0.0	6. 1
合	2017	12. 8	14. 6	7. 4	5. 7	0. 7	5. 2	0. 3	0.0	6. 4
<u> </u>	2018	11. 9	15. 5	7. 4	5. 4	0. 7	5. 2	0. 2	0. 0	6. 2
<u>%</u>	2019	11. 4	14. 8	7. 8	6. 3	0. 8	5. 8	0. 2	0. 0	7. 1
	2020	11.5	16. 2	6. 3	5.8	0. 9	4. 8	0. 1	0.0	6.8
	2021	12. 5	17. 5	8. 4	6. 0	1.4	4. 8	0. 2	0.0	7. 5

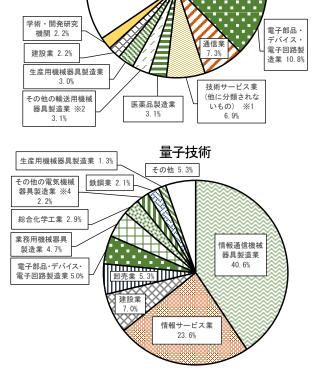
(7) 特定目的別研究費(3分野)

政府が戦略的に取り組むべき基盤技術として位置付けられている 3 分野に使用した研究費を産業別にみると、「AI」は「情報サービス業」が142億円(「AI」の研究費に占める割合15.4%)、「バイオテクノロジー」は「医薬品製造業」が917億円(「バイオテクノロジー」の研究費に占める割合59.7%)、「量子技術」は「情報通信機械器具製造業」が28億円(「量子技術」の研究費に占める割合40.6%)とそれぞれ最も多くなっている。 (表 2-8、図 2-1)

-		•	エハ	1.17	'	- 7/1	3 ->1	7 0.	_	. 0 / 1	.1 / \11	-///	(2021 7.	~		
	ΑI						バイス	ナテク	ノロジ	:_			1	量子技術		
産業		研究費 (億円)	研究費に 占める割合 (%)		産業						研究費に 占める割合 (%)		産業		研究費 (億円)	研究費に 占める割合 (%)
全 産	業	923	100.0	全		産	Ē		業	1 538	100.0	全	産	業	70	100. 0
情報サービ	ス業	142	15. 4	医	薬	品	製	道	業	917	59.7	情報:	通信機械器	具 製 造 業	28	40. 6
情報通信機械器具	製 造 業	106	11.5	そ 0	の他	の 1	と 学	エ	業 ※3	111	7. 2	情 幇	₩ + - t	これ 業	16	23. 6
電子部品・デバイ電子回路製	イス・ 造業	100	10.8	総	合	化	学	ı	業	109	7. 1	建	設	業	5	7. 0
通信	業	67	7. 3	学	析 •	開	発 研	究	機関	71	4. 6	卸	売	業	4	5. 3
技 術 サ ー ビ (他に分類されないも	ス 業 の) ※1	64	6. 9	繊		維		I	業	52	3.4	電子電子	部品・ディー 回路 製	イス・豊業	3	5. 0
医 薬 品 製	造 業	29	3. 1	油	脂・	塗	料	製	造 業	49	3. 2	業務	用機械器具	具製造業	3	4. 7
その他の輸送用機械器具象	製造業 ※2	29	3. 1	食	料	品	製	道	業	33	2. 1	総	合 化 学	エ 業	2	2. 9
生産用機械器具象	製 造 業	27	3.0	情報	通值	言 機 ね	械 器	具 象	と 造 業	30	2. 0	その他	の電気機械器具	具製造業※4	2	2. 2
建 設	業	21	2. 2	卸		3	売		業	25	1.6	鉄	鋼	業	1	2. 1
学術・開発研究	2. 機 関	20	2. 2	自動	車 ・	- 同	附属	品参	! 造業	22	1.5	生 産	用機械器具	製 造 業	1	1. 3
そ の	他	319	34. 5	そ		(D		他	119	7.7	そ	Ø	他	4	5. 3

表2-8 産業、特定目的別研究費(3分野)(企業)(2021年度)





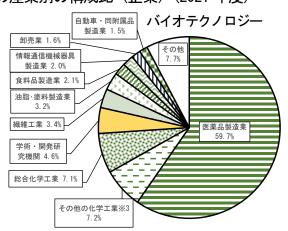
情報サ

その他

34.5%

ビス業 15.4%

> 情報通信機械 器具製造業



- ※1 「技術サービス業 (他に分類されないもの)」…機 械設計業、商品・非破壊検査業など
- ※2 「その他の輸送用機械器具製造業」…自転車・同部分品製造業、人工衛星製造業など
- ※3 「その他の化学工業」…火薬類製造業、農薬製造 業、試薬製造業など
- ※4 「その他の電気機械器具製造業」…永久磁石製造業、太陽電池製造業など

(8) 研究関係従業者数

2022年3月31日現在の研究関係従業者数は64万1800人で、前年度に比べ2.7%増となっている。

職種別にみると、研究者が52万9100人、研究補助者が4万6100人、技能者が3万7400人、研究事務その他の関係者が2万9300人となっている。

これを前年度と比較すると、研究補助者が9.0%増、研究事務その他の関係者が3.2%増、研究者が2.6%増となっているのに対し、技能者が3.1%減となっている。 (表2-9)

								_							_			_
	区	分	総	数	研	3	문 큐	旨	研 補	助	究 者	技	能	者		究果の信	也σ)
研	2012	年度	5	810	_	4	814			40)7		32	29			60	٦
究	2013	1 /2		839			853			41			31				58	
関	2014		6	110			061			44			34				60	١
係	2015		5	922			862			42			36				74	١
従業	2016		5	866			888			39			32				54	١
者	2017		6	034			987			41			36				67	
数	2017		6															
_			-	115			047 035			41			37				86	١
百	2019		6	171			075			43			37				82	١
\ 	2020		6	247			155			42			38				83	١
	2021		6	418	;	5	<u> 291</u>			46	31 <u> </u>		37	74		2	93	
	2012	年度	-	-3.5		-	1. 9		-	-15.	7		-9.	1		-3	. 1	١
対	2013			0.5			0.8			0.	9		-3.	8		-0	. 7	١
前	2014			4.7			4. 3			7.	1		10.	2		0	. 8	١
年	2015		-	-3. 1		-;	3. 9			-3.	7		3.	9		5	. 2	١
度	2016		-	-0.9			0. 5			-6.	6		-9.	4		-7	. 4	١
比	2017			2. 9			2. 0			5.	1		10.	8		5	. 3	١
_	2018			1.3			1. 2			-0.	8		1.	6		6	. 9	١
%	2019			0.9		-	0. 5			5.	7		2.	1		-1	. 1	
_	2020			1. 2			1. 6			-3.	1		2.	2		0	. 4	
	2021			2. 7			2. 6			9.	0		-3.	1		3	. 2	

表2-9 職種別研究関係従業者数の推移(企業)

(9) 研究者数

2022年3月31日現在の研究者数を産業大分類別にみると、「製造業」が44万5000人(企業の研究者全体に占める割合84.1%)と最も多く、次いで「学術研究,専門・技術サービス業」が2万9900人(同5.6%)、「情報通信業」が2万8900人(同5.5%)などとなっている。

「製造業」についてみると、「輸送用機械器具製造業」が9万3300人(企業の研究者全体に占める割合17.6%)と最も多く、次いで「情報通信機械器具製造業」が5万7700人(同10.9%)などとなっている。 (表 2-10)

(10) 研究者1人当たりの研究費

2021年度の研究者1人当たりの研究費は2689万円で、前年度と同額となっている。

産業大分類別にみると、「運輸業、郵便業」が4352万円と最も多く、次いで「電気・ガス・ 熱供給・水道業」が2952万円、「建設業」が2896万円などとなっている。

「製造業」についてみると、「医薬品製造業」が6671万円と最も多く、次いで「輸送用機械器具製造業」が3949万円などとなっている。 (表 2 - 11)

注1) 実際に研究関係業務に従事した割合であん分して算出した人数

注2) 各年度末現在の値

表 2-10 産業別研究者数

0001 ft ft												
産業	2021年度	対前年度比	構成比	2020年度								
	(百人)	(%)	(%)	(百人)								
全 産 業	5 291	2. 6	100.0	5 155								
農林水水産業	3	6. 7	0. 1	3								
鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	1	-3. 3	0.0	1								
建 設 業	60	6. 1	1. 1	57								
製造業	4 450	-3. 2	84. 1	4 596								
食料品 製造業		18. 2	3. 8	169								
繊維工業		6. 4	0.8	42								
パルプ・紙・紙加工品製造業		Х	Х	23								
印刷 同関連業		Х	Х	16								
医薬品 製造業		-3. 9	4. 0	218								
化 学 工 業		-7. 4	7. 5	429								
総 合 化 学 エ 業		-6.3	3.6	202								
油 脂 ・ 塗 料 製 造 業		-22. 0	1. 5	100								
その他の化学工業		2. 2	2. 5	127								
石油製品 石炭製品製造業		-9. 5	0. 3	16								
プラスチック製品製造業		18. 4	2. 0	88								
ゴ ム 製 品 製 造 業		0. 1	1. 2	62								
まま・ 土 石 製 品 製 造 業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		-11.4	1. 0	59								
鉄 鋼 業		-8. 1	0. 7	43								
非 鉄 金 属 製 造 業		12. 8	1.0	48								
金属製品製造業		29. 4	1. 5	62								
はん用機械器具製造業		21. 2	2. 9	125								
生産用機械器具製造業		29. 4	6. 0	245								
業務用機械器具製造業		-14.0	7. 0	432								
電子部品・デバイス・電子回路製造業		-16. 1	7. 5	475								
電気機械器具製造業		0.0	5.8	308								
電子応用・電気計測器製造業		12. 5	1.6	75								
その他の電気機械器具製造業		-4.0	4. 2	233								
情報通信機械器具製造業		-15. 3	10.9	681								
輸送用機械器具製造業		-2.5	17. 6	957								
自動車・同附属品製造業		-0.9	16.9	905								
その他の輸送用機械器具製造業 その他の製造業		-29.7	0.7	52								
電気・ガス・熱供給・水道業		-6. 3	1.7	98								
電 が ・ ガ へ ・ 然 供 榀 ・ 小 垣 来 情 報 通 信 業		7. 4 38. 1	0. 3 5. 5	15 209								
·		16. 5										
		-6. 3	0. 3 0. 0	14								
情報 サービス業		34. 2	4. 9	193								
インターネット附随・その他の情報通信業		518. 9	0.3	2								
運輸業,郵便業		-3.5	0. 3	10								
卸売業		131. 9	2. 9	65								
金 融 業 , 保 険 業		12. 3	0. 1	6								
学術研究,専門・技術サービス業		60. 5	5. 6	186								
学術・開発研究機関		2. 6	2. 7	141								
専門サービス業(他に分類されないもの)	84	318. 8	1. 6	20								
技術サービス業(他に分類されないもの)	70	178. 2	1. 3	25								
サービス業(他に分類されないもの)	5	-18. 5	0. 1	6								

注1) 各年度末現在の値

注2) 前年度の産業分類から変更が生じている企業があり、対前年度比にはこれによる変動が含まれていることから、 利用に当たっては注意を要する。

表2-11 産業別研究者1人当たりの研究費

÷ **	2021年度	対前年度は	2020年度
産業	(万円)	対前年度比 (%)	(万円)
	2 689	0.0	2 689
農 林 水 産 業	1 346	-12. 3	1 535
鉱業,採石業,砂利採取業	1 781	-15. 3	2 102
建 設 業	2 896	-0. 9	2 922
製造業	2 744	1. 3	2 710
食料品 製造業	1 445	-11.8	1 638
しまり	3 229	17. 4	2 750
パルプ・紙・紙加工品製造業	1 496	-16. 7	1 795
印刷 • 同 関 連 業	1 805	5. 9	1 705
医 薬 品 製 造 業	6 671	10. 1	6 059
化	2 374	4. 4	2 275
総 合 化 学 エ 業	2 906	10. 2	2 637
油 脂 ・ 塗 料 製 造 業	1 686	-11. 2	1 899
その他の化学工業	2 013	0. 9	1 996
石 油 製 品 ・ 石 炭 製 品 製 造 業	3 466	20. 3	2 880
プラスチック製品製造業	1 867	-4. 8	1 961
ゴ ム 製 品 製 造 業	2 900	19. 9	2 418
窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業	3 228	6. 3	3 038
鉄 鋼 業	3 143	-13. 4	3 629
非 鉄 金 属 製 造 業	2 396	-11.6	2 710
金属製品製造業	1 215	-4. 5	1 272
は ん 用 機 械 器 具 製 造 業	1 916	-0. 2	1 920
生 産 用 機 械 器 具 製 造 業	1 989	-4. 5	2 083
業務用機械器具製造業	1 926	-6. 1	2 051
電子部品・デバイス・電子回路製造業	2 754	13. 1	2 436
電 気 機 械 器 具 製 造 業	2 716	3. 0	2 638
電 子 応 用 ・ 電 気 計 測 器 製 造 業	2 316	-2. 0	2 363
その他の電気機械器具製造業	2 866	5. 1	2 727
情報通信機械器具製造業	1 773	4. 8	1 692
輸送用機械器具製造業	3 949	-2. 6	4 053
自動車・同附属品製造業	3 990	-2. 8	4 107
その他の輸送用機械器具製造業	2 948	-5. 6	3 122
その他の製造業	1 565	3. 4	1 514
電気・ガス・熱供給・水道業	2 952	-14. 6	3 457
情 報 通 信 業	1 679	-6. 6	1 797
通 信 業	6 827	-22. 6	8 824
放	4 862	-19. 9	6 067
情報 サービス 業	1 362	5. 3	1 293
インターネット附随・その他の情報通信業	1 549	16. 9	1 325
運輸業,郵便業	4 352	-12.3	4 961
	2 736	17. 0	2 339
金融業,保険業	1 038	-11.1	1 167
学術研究,専門・技術サービス業	2 778	-11.5	3 140
学術・開発研究機関	3 459	0.7	3 436
専門サービス業(他に分類されないもの)	2 376	0.6	2 361
技術サービス業(他に分類されないもの)	1 852	-11.7	2 098
サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の) 注) 前年度の産業分類から変更が生じている企業があり、対前年度上	1 489	-5.0	1 568

注) 前年度の産業分類から変更が生じている企業があり、対前年度比にはこれによる変動が含まれていることから、利用に当たっては注意を要する。

(11) 新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数 (実数)

2021年度の新規採用者数は2万3590人で、前年度に比べ2.1%増となっている。

転入研究者数は1万4987人で、前年度に比べ9.8%増となっている。

転出研究者数は2万1249人で、前年度に比べ2.2%増となっている。

(表 2-12)

表2-12 男女別新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数の推移(実数)(企業)

区	Δ	新	f規採用者数	汝	邨	入研究者	数	軔	出研究者夠	汝
	ת	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
	2013 年度	19 155	16 406	2 749	13 036	12 036	1 000	24 747	22 361	2 386
	2014	19 847	16 796	3 051	16 051	14 770	1 281	27 068	24 325	2 743
	2015	20 755	17 566	3 189	16 840	15 421	1 419	23 050	21 029	2 021
	2016	23 538	19 271	4 267	14 106	12 572	1 535	26 174	23 967	2 206
研究者数 (人)	2017	24 006	19 515	4 491	15 352	13 791	1 560	27 598	24 770	2 828
	2018	25 022	20 108	4 914	15 454	13 832	1 622	21 767	19 224	2 544
	2019	25 056	20 230	4 826	17 111	15 125	1 986	21 562	19 243	2 319
	2020	23 105	18 456	4 649	13 646	12 149	1 497	20 793	18 548	2 245
	2021	23 590	18 320	5 270	14 987	13 301	1 686	21 249	18 514	2 735
	2014 年度	3. 6	2. 4	11.0	23. 1	22. 7	28. 1	9.4	8.8	15. 0
	2015	4. 6	4. 6	4. 5	4. 9	4. 4	10.8	-14.8	-13.5	-26. 3
	2016	13. 4	9. 7	33.8	-16. 2	-18.5	8. 2	13.6	14. 0	9. 2
対前年度比	2017	2. 0	1.3	5. 2	8.8	9. 7	1.6	5. 4	3.4	28. 2
(%)	2018	4. 2	3. 0	9.4	0. 7	0.3	4. 0	-21.1	-22. 4	-10.0
	2019	0. 1	0.6	-1.8	10.7	9. 3	22. 4	-0.9	0. 1	-8.8
	2020	-7. 8	-8.8	-3.7	-20. 3	-19.7	-24. 6	-3.6	-3.6	-3. 2
	2021	2. 1	-0.7	13. 4	9.8	9. 5	12. 6	2. 2	-0. 2	21.8

新規採用者数を男女別にみると、男性が1万8320人(新規採用者数全体に占める割合77.7%)、女性が5270人(同22.3%)となっている。

これを自然科学部門別にみると、男性は工学が1万2080人(工学における同84.4%)と最も多く、次いで理学が3531人(理学における同73.5%)などとなっている。女性は工学が2241人(工学における同15.6%)と最も多く、次いで理学が1273人(理学における同26.5%)などとなっている。

女性の割合を前年度と比較すると、新規採用者数は2.2ポイント上昇となっている。自然科学部門別にみると、工学が1.6ポイント上昇となっているのに対し、農学が4.9ポイント低下、保健が3.9ポイント低下、理学が0.4ポイント低下となっている。 (表 2-13)

表 2-13 男女、自然科学部門別新規採用者数 (実数) (企業)

		2021年度							
自然科学部門	新規	田林	中	11 24 2	 h4	中	1124	男性 割合	女性 割合
	採用者数 (人)	男性 (人)	割合 (%)	対前年度差 (ポイント)	女性 (人)	割合 (%)	対前年度差 (ポイント)	司口 (%)	一 (%)
総数	23 590	18 320	77.7	-2. 2	5 270	22. 3	2. 2	79. 9	20. 1
うち自然科学部門	21 255	16 844	79. 2	-1. 1	4 411	20.8	1.1	80.3	19.7
理学	4 804	3 531	73.5	0.4	1 273	26. 5	-0.4	73. 1	26. 9
工学	14 321	12 080	84. 4	-1.6	2 241	15. 6	1.6	86.0	14.0
農学	1 201	660	55.0	4. 9	541	45.0	-4.9	50. 1	49.9
保健	929	573	61.7	3. 9	356	38.3	-3.9	57.8	42. 2
うち医学・歯学・薬学	815	509	62.5	3. 1	305	37.4	-3.3	59.3	40.7

(12) 国際技術交流(技術貿易)

2021年度における企業の国際技術交流(技術貿易)(外国との特許、ノウハウなどの技術の提供又は受入れ)についてみると、技術輸出の受取額は3兆6206億円で、前年度に比べ16.8%増となり、4年ぶりに増加した。このうち海外の親子会社からの受取額が2兆5630億円(受取額全体に占める割合70.8%)となっている。また、技術輸入の支払額は6201億円で、前年度に比べ10.8%増となり、2年連続で増加した。このうち海外の親子会社への支払額が2401億円(支払額全体に占める割合38.7%)となっている。

技術貿易収支額は3兆5億円で、前年度に比べ18.1%増となり、3年ぶりに増加した。

(表2-14、表2-15、図2-2)

技術輸入 技術輸出 技術貿易収支額 技術貿易 収支比率 技術輸出 区 分 受取額 対前年 支払額 対前年 収支額 対前年 技術輸入 (億円) (億円) 度 比 (億円) 度 比 度 比 (倍) (%) (%) (%)2012 年度 27 210 14.1 4 486 8. 2 22 724 15.3 6.07 33 952 24.8 5 777 28.8 28 174 24. 0 5.88 2013 11.7 36 603 7.8 5 130 -11.231 473 2014 7. 13 7.9 6 026 17.5 33 472 2015 39 498 6.4 6.55 35 719 4 529 -24.831 190 -6.82016 -9.67.89 6 298 2017 38 844 8.7 39.1 32 546 4.3 6.17 5 910 2018 38 711 -0.3-6.232 801 0.8 6.55 -5.4 36 626 5 436 -8.0-4.96.74 2019 31 190 2020 31 010 -15.35 598 3.0 25 412 -18.55.54 2021 36 206 16.8 6 201 10.8 30 005 18. 1 5.84

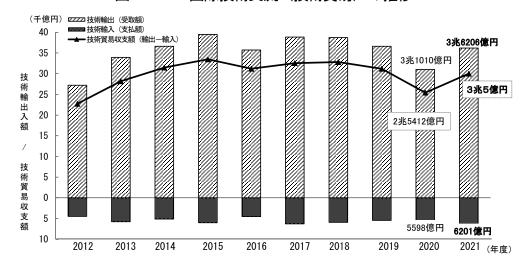
表2-14 国際技術交流(技術貿易)の推移

表 2-15 国際技術交流(技術貿易)に占める親子会社間の取引の状況

			2021年度	2020年度				
区分	技術貿易額		親子会社の 対前年度比(%)		度比(%)	技術貿易額		親子会社の
	(億円)	うち親子会社	比率		親子会社のみ	(億円)	うち親子会社	比率
	(16/1.1)	(億円)		(%)		(105/1 1 /	(億円)	(%)
技術輸出	36 206	25 630	70.8	16.8	17. 6	31 010	21 790	70. 3
技術輸入	6 201	2 401	38. 7	10.8	16.8	5 598	2 056	36. 7

 1
 2 401
 38.7
 10.8
 16.8
 5 598
 2 050

 図2-2
 国際技術交流(技術貿易)の推移



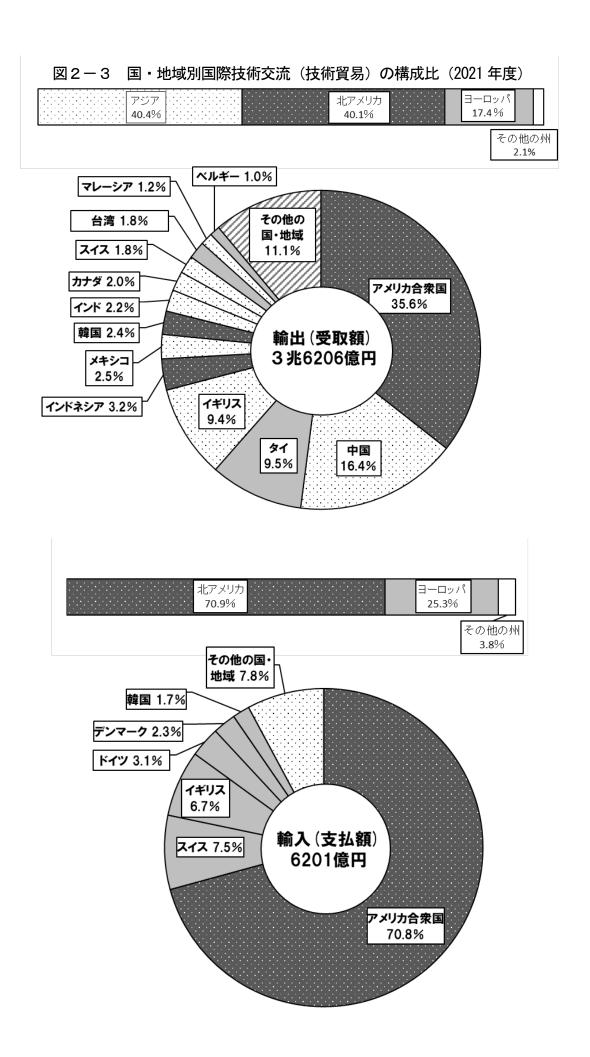
技術貿易額を相手国・地域別にみると、受取額、支払額ともアメリカ合衆国が最も多く、受取額は 1 兆2889億円 (受取額全体に占める割合35.6%)、支払額は4388億円 (支払額全体に占める割合70.8%) となっている。

このほか受取額が多い国・地域は、中国が5951億円(受取額全体に占める割合16.4%)、タイが3422億円(同9.5%)、イギリスが3419億円(同9.4%)などとなっている。一方、支払額はアメリカ合衆国のほか、スイスが466億円(支払額全体に占める割合7.5%)、イギリスが417億円(同6.7%)、ドイツが191億円(同3.1%)などとヨーロッパ諸国が多くなっている。 (表 2 - 16、図 2 - 3)

表 2-16 主な相手国・地域別国際技術交流(技術貿易)(2021年度)

	技術	輸出	技術!	輸入
主 な 相 手 国・地 域	受取額	 対前年	支払額	対前年
	~	度比	~ J_ II.	度比
	(億円)	(%)	(億円)	(%)
総	数 36 206	16.8	6 201	10.8
東アジア・東南アジラ	ア 14 374	25. 2	203	31.8
イン	ド 792	27. 9	13	58. 1
インドネシニ	ア 1 146	52.6	1	371.4
韓	国 858	46.8	108	29. 4
9	ィ 3 422	26. 3	2	29. 2
中	国 5 951	22. 6	40	22. 4
台	弯 635	-0.4	21	15. 5
パキスタ:	ン 86	63. 1	0	16. 7
フィリピ:	ン 300	25. 0	0	314. 3
マ レ ー シ :	ア 447	16.0	1	1157. 1
	ル 170	16. 2	9	32. 5
西 ア ジ ご	ア 260	-0.9	4	-39.8
	⊐ 237	2. 4	_	_
北アメリス	カ 14 511	9. 5	4 397	10. 2
	国 12 889	9. 0	4 388	11.8
	ダ 713	9.9	8	-87. 4
	□ 891	15.8	1	35. 5
	カ 532	50. 7	0	14. 3
	ン 173	55. 7	0	14. 3
	338	47. 9		_
l e	6 316	14. 2	1 566	10.4
	ス 3 419	13.3	417	193. 4
l e	ダ 241	25.6	45	-82. 1
	ス 654 57	36. 9	466	36.1
	ン 57 ア 171	40. 0 93. 6	6 0	431.9
		93. 6 -99. 2	145	-86. 8 16. 5
		-99. 2 20	145	-21. 1
	ツ 305 ス 295	45. 3	57	20. 9
フランス ベルギー	$\begin{bmatrix} 295 \\ - \end{bmatrix}$	45. 3 18. 8	14	-71. 3
1	- ド 115	19.6	0	28. 6
	カ 171	66. 5	0	-16. 7
	ה לל 118	42. 0	ő	-9.1
	ア 42	21. 7	30	8. 7
	ァ 40	21. 3	17	8. 5

注)原則として、受取額又は支払額が50億円以上の国・地域



3 非営利団体 • 公的機関

(1) 研究費

2021年度の非営利団体・公的機関における研究費は1兆7324億円で、前年度に比べ1.9%増となっている。

組織別にみると、公的機関が1兆5130億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合87.3%)、非営利団体が2194億円(同12.7%)となっている。

これを前年度と比較すると、公的機関が3.7%増、非営利団体が9.0%減となっている。

公的機関についてみると、特殊法人・独立行政法人が1兆1366億円(非営利団体・公的機関の研究 費全体に占める割合65.6%)、国営が2178億円(同12.6%)、公営が1586億円(同9.2%)となっている。 (表3-1、表3-2)

表3-1 研究費の推移(非営利団体・公的機関)

年 度	研究費	対前年度比
— · · · · · ·	(億円)	(%)
2012 年度	15 917	1.6
2013	17 420	9. 4
2014	16 888	-3. 1
2015	16 095	-4. 7
2016	15 102	-6. 2
2017	16 097	6. 6
2018	16 160	0. 4
2019	16 435	1.7
2020	16 997	3. 4
2021	17 324	1.9

(2) 学問別研究費

2021年度の研究費を学問別にみると、自然科学部門が1兆6870億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合97.4%)、人文・社会科学部門が303億円(同1.8%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、自然科学部門が2.1%増となっているのに対し、人文・社会科学部門が4.4%減などとなっている。

自然科学部門についてみると、工学が8373億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合48.3%)、理学が4035億円(同23.3%)、保健が2521億円(同14.6%)、農学が1942億円(同11.2%)となっている。 (表 3 - 2)

表3-2 組織・学問別研究費(非営利団体・公的機関)

		2021年度			2020年度
	区 分		対前年度比	構成比	
		(億円)	(%)	(%)	(億円)
	総数	17 324	1. 9	100.0	16 997
	非 営 利 団 体	2 194	-9.0	12. 7	2 411
組	公 的 機 関	15 130	3. 7	87. 3	14 586
	国 営	2 178	15. 7	12. 6	1 882
織	公	1 586	-1.5	9. 2	1 610
	特殊法人・独立行政法人	11 366	2. 4	65. 6	11 095
	自然科学部門	16 870	2. 1	97. 4	16 525
	理 学	4 035	-6. 5	23. 3	4 313
学	工 学	8 373	10. 7	48. 3	7 562
	農	1 942	-12. 1	11. 2	2 209
問	保健	2 521	3. 2	14. 6	2 442
	人 文 · 社 会 科 学 部 門	303	-4. 4	1.8	317
	教育学・その他	151	-2.3	0. 9	154

(3) 費目別研究費

2021年度の研究費を費目別にみると、人件費が5119億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合29.5%)、有形固定資産購入費が2720億円(同15.7%)、原材料費が1865億円(同10.8%)、リース料が163億円(同0.9%)、無形固定資産購入費が150億円(同0.9%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、無形固定資産購入費が67.4%増、リース料が7.6%増、原材料費が2.3%増などとなっているのに対し、有形固定資産購入費が3.1%減、人件費が1.9%減となっている。

(表 3 - 3)

表3-3 費目別研究費の推移(非営利団体・公的機関)

				_			_									
[2	⊠ 分		総	額	人 件	費	原	材	料 費		無 形 固 定資産購入費	IJ -	- ス 料	そ 経	の ·	他 の 費
	2012	年度	15 91	7	4	970		1	578	2 831			204		6	334
	2013		17 42	20	4	843		2	212	3 725	107		194		6	339
研	2014		16 88	88	5	110		2	111	2 698	74		174		6	720
究	2015		16 09)5	5	160		1	932	1 779	106		157		6	961
費	2016		15 10)2	5	111		1	576	2 081	74		161		6	099
$\overline{}$	2017		16 09	7	5	162		1	939	2 444	79		151		6	322
億四	2018		16 16	0	5	248		1	743	2 314	86		151		6	617
円)	2019		16 43	35	5	227		2	068	2 383	88		140		6	528
	2020		16 99	7	5	219		1	823	2 806	90		152		6	907
	2021		17 32	24	5	119		1	865	2 720	150		163		7	307
	2012	年度	1.	6		-3. 3			-7. 7	9. 3			-4. 5			5. 4
	2013		9.	4	-	-2. 6			40. 2	31.6			-4. 9			0. 1
対	2014		-3.	1		5. 5			-4. 5	-27. 6	-30. 5		-10. 1			6. 0
前年	2015		-4.	7		1.0			-8.5	-34. 1	42. 4		-10. 2			3. 6
度	2016		-6.	2	-	-1. 0		-	18. 4	17. 0	-30. 1		2.8		_	12. 4
比(2017		6.	6		1.0			23. 1	17. 4	6. 2		-6. 3			3. 7
%	2018		0.	4		1. 7		-	10. 1	-5. 3	9. 7		0. 2			4. 7
	2019		1.	7		-0. 4			18. 7	3. 0	2. 2		-7. 8			-1.4
	2020		3.	4		-0. 2		-	11.8	17. 7	1.6		8. 7			5.8
	2021		1.	9	-	-1. 9			2. 3	-3. 1	67. 4		7. 6			5. 8
	2012	年度	100.	0	;	31. 2			9. 9	17. 8			1.3			39. 8
	2013		100.	0	:	27. 8			12. 7	21. 4	0. 6		1. 1			36. 4
構	2014		100.	0	;	30. 3			12. 5	16. 0	0. 4		1.0			39. 8
成	2015		100.	0	;	32. 1			12. 0	11. 1	0. 7		1.0		,	43. 3
	2016		100.	0	;	33. 8			10. 4	13. 8	0. 5		1. 1		/	40. 4
比	2017		100.	0	;	32. 1			12. 0	15. 2	0. 5		0.9			39. 3
%	2018		100.	0	;	32. 5			10.8	14. 3	0. 5		0.9		-	40. 9
	2019		100.	0	;	31. 8			12. 6	14. 5	0. 5		0.8			39. 7
	2020		100.	0	;	30. 7			10. 7	16. 5	0. 5		0.9		,	40. 6
	2021		100.	0	1	29. 5			10.8	15. 7	0. 9		0. 9			42. 2

注1) 2012年度は、「無形固定資産購入費」が「その他の経費」に含まれる。

注2) 2022年調査(2021年度)から、派遣労働者に関する費用は「人件費」から「その他の経費」に含めることとした。

(4) 性格別研究費

2021年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると、開発研究費が7028億円(非営利団体・公的機関の自然科学に使用した研究費全体に占める割合42.8%)、応用研究費が5578億円(同33.9%)、基礎研究費が3824億円(同23.3%)となっている。

これを前年度と比較すると、基礎研究費が9.2%増、応用研究費が1.3%増となっているのに対し、 開発研究費が1.2%減となっている。 (表 3-4)

表3-4 性格別研究費(自然科学に使用した研究費)の推移(非営利団体・公的機関)

	区分	}	総額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
	2012	年度	15 232	3 528	4 890	6 814
研	2013		16 733	3 715	5 714	7 304
200	2014		16 139	3 738	5 771	6 630
究	2015		15 283	3 367	5 976	5 940
費	2016		14 212	3 465	4 589	6 157
	2017		15 272	3 538	5 390	6 344
億	2018		15 298	3 569	5 309	6 421
円	2019		15 768	3 679	5 318	6 770
	2020		16 119	3 501	5 508	7 110
	2021		16 429	3 824	5 578	7 028
	2012	年度	1. 2	2. 1	-1.5	2.8
対	2013		9. 9	5. 3	16.8	7. 2
前	2014		-3.6	0.6	1. 0	-9. 2
年	2015		-5.3	-9.9	3. 6	-10.4
度比	2016		-7. 0	2. 9	-23. 2	3. 7
	2017		7. 5	2. 1	17. 5	3. 0
<u>%</u>	2018		0. 2	0. 9	-1.5	1.2
)	2019		3. 1	3. 1	0. 2	5. 4
	2020		2. 2	-4.8	3. 6	5. 0
	2021		1. 9	9. 2	1. 3	-1.2
	2012	年度	100.0	23. 2	32. 1	44. 7
構	2013		100.0	22. 2	34. 1	43.6
777	2014		100.0	23. 2	35. 8	41.1
成	2015		100.0	22. 0	39. 1	38.9
比	2016		100.0	24. 4	32. 3	43.3
	2017		100.0	23. 2	35. 3	41.5
<u>~</u>	2018		100.0	23. 3	34. 7	42. 0
)	2019		100.0	23. 3	33. 7	42. 9
	2020		100.0	21. 7	34. 2	44. 1
	2021		100.0	23. 3	33. 9	42. 8

(5) 特定目的別研究費(8分野)

2021年度の研究費のうち、特定の目的のために使用した研究費をみると、「ライフサイエンス」が3279億円 (非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合18.9%)、「宇宙開発」が2562億円(同14.8%)、「エネルギー」が2413億円(同13.9%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、「宇宙開発」が9.0%増、「環境」が3.6%増となっているのに対し、「情報通信」が9.8%減、「エネルギー」が8.2%減などとなっている。 (表 3-5)

表3-5 特定目的別研究費(8分野)の推移(非営利団体・公的機関)

区	分	ライフ サイエンス	情報通信	環境	物 質 • 材 料	ナノテクノロジー	エネルギー	宇宙開発	海洋開発		再掲 ナノテク ノロジー ・材料
	2012 年度	3 293	869	902	405	135	2 873	2 432	947		540
研	2013	3 309	1 137	992	520	160	3 116	2 031	1 330		680
究	2014	3 508	823	954	515	159	3 150	1 931	882	l	674
, A	2015	3 217	770	922	568	92	2 878	2 106	918	l	659
費	2016	3 199	833	808	553	110	2 324	2 298	828	l	663
	2017	3 197	909	853	575	91	2 648	2 392	921	l	666
億	2018	3 086	1 236	862	620	82	2 523	2 114	989	l	701
円	2019	3 046	1 122	879	596	94	2 776	2 199	894	l	691
	2020	3 348	1 430	912	574	94	2 629	2 350	984	l	668
	2021	3 279	1 290	945	541	88	2 413	2 562	971	l	629
	2012 年度	-3. 4	-14. 0	-8.8	-14. 6	10. 5	-3. 6	28. 5	8. 2	l	-9. 4
	2013	0. 5	30. 9	10.0	28. 4	18. 6	8. 4	-16.5	40. 4	l	25. 9
対 前	2014	6.0	-27. 6	-3.8	-1.0	-0. 9	1.1	-4. 9	-33. 7	l	-1.0
年	2015	-8. 3	-6. 5	-3. 3	10. 2	-42. 2	-8. 6	9. 1	4. 0	l	-2. 2
度	2016	-0. 6	8. 2	-12.4	-2. 6	20. 1	-19. 3	9. 1	-9.8	l	0.6
比	2017	-0. 1	9. 1	5. 6	4. 0	-17. 6	14. 0	4. 1	11. 2	l	0.4
% %	2018	-3. 5	36. 0	1.0	7.8	-10. 3	-4. 7	-11. 6	7.4	l	5. 3
	2019	-1.3	-9. 2	2. 1	-3.8	15. 9	10.0	4. 0	-9. 6	l	-1.5
	2020	9. 9	27. 4	3. 7	-3. 7	-0. 6	-5. 3	6. 9	10.0	l	-3.3
	2021	-2. 1	-9. 8	3. 6	-5. 7	-6. 6	-8. 2	9. 0	-1.3	l	-5.8
	2012 年度	20. 7	5. 5	5. 7	2. 5	0.8	18. 1	15. 3	6.0		3. 4
に研	2013	19.0	6. 5	5. 7	3.0	0. 9	17. 9	11. 7	7. 6	l	3. 9
占究	2014	20. 8	4. 9	5. 6	3.0	0. 9	18. 7	11. 4	5. 2	l	4. 0
め費る全	2015	20. 0	4. 8	5. 7	3. 5	0. 6	17. 9	13. 1	5. 7	l	4. 1
割体	2016	21. 2	5. 5	5. 3	3.7	0. 7	15. 4	15. 2	5. 5	l	4. 4
合	2017	19. 9	5. 6	5. 3	3. 6	0. 6	16.5	14. 9	5. 7	l	4. 1
04	2018	19. 1	7. 6	5. 3	3.8	0. 5	15. 6	13. 1	6. 1		4. 3
<u>%</u>	2019	18. 5	6. 8	5. 4	3. 6	0. 6	16. 9	13. 4	5. 4		4. 2
	2020	19. 7	8. 4	5. 4	3.4	0. 6	15. 5	13. 8	5.8		3. 9
	2021	18. 9	7. 4	5. 5	3. 1	0. 5	13. 9	14. 8	5. 6	l	3. 6

(6) 特定目的別研究費(3分野)

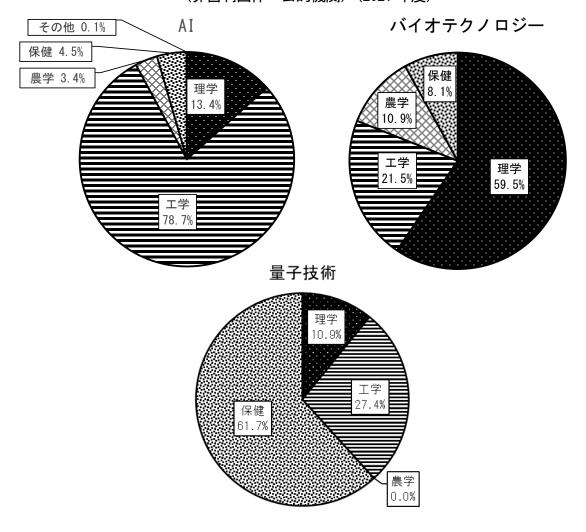
政府が戦略的に取り組むべき基盤技術として位置付けられている3分野に使用した研究費を学問別にみると、「AI」は工学が356億円(「AI」の研究費に占める割合78.7%)、「バイオテクノロジー」は理学が221億円(「バイオテクノロジー」の研究費に占める割合59.5%)、「量子技術」は保健が529億円(「量子技術」の研究費に占める割合61.7%)とそれぞれ最も多くなっている。

(表3-6、図3-1)

表3-6 学問、特定目的別研究費(3分野)(非営利団体・公的機関)(2021年度)

			A		バイオテク		量子	
学	(億円)			研究費に 占める割合 (%)	研究費 (億円)	研究費に 占める割合 (%)	研究費 (億円)	研究費に 占める割合 (%)
総		数	452	100.0	371	100.0	857	100.0
自然	科	学	451	100.0	371	100.0	857	100.0
理		学	61	13. 4	221	59. 5	93	10.9
エ		学	356	78. 7	80	21. 5	235	27. 4
農		学	15	3. 4	41	10. 9	0	0.0
保		健	20	4. 5	30	8. 1	529	61.7
1 —	の	他	-		_	_	_	_

図3-1 特定目的別研究費(3分野)の学問別の構成比 (非営利団体・公的機関)(2021年度)



(7) 研究関係従業者数

2022年3月31日現在の研究関係従業者数は7万6900人で、前年度に比べ2.8%増となっている。職種別にみると、研究者が3万8100人、研究事務その他の関係者が1万8600人、研究補助者が1万1300人、技能者が8800人となっている。

これを前年度と比較すると、技能者が14.4%増、研究補助者が12.4%増となっているのに対し、研究事務その他の関係者が1.0%減、研究者が0.2%減となっている。 (表 3 - 7)

表3-7 職種別研究関係従業者数の推移(非営利団体・公的機関)

	区分		総	数	研	究	者	研補	助	究者	技	能	者		究の係	他	
研	2012	年度		750		3	90			96			75			18	9
究	2013			739		3	86		97				75			18	31
関係従業者数	2014			752		392				99			73			18	37
従	2015			743		388				98			72			18	15
業	2016			751			86			98			74			19	
者 ***	2017			751			89			98			75			19	
女	2018			753			86			97			73			19	
百	2019			747		388			99		75		185				
人	2020			748			82			01			77			18	
	2021			769			81			13			88			18	-
	2012	年度		-0. 3		-1). 6			. 0			1.	
対	2013			-1. 5		-1). 9). 3			4.	
前	2014			1. 7			. 7			. 5			2. 0			3.	
年	2015			-1. 2		-1				. 2			. 4			1.	
度	2016			1. 1		-0). 9			2. 8			3.	
比	2017			0. 1			. 6). 9). 5			0.	
$\overline{}$	2018			0. 2		-0). 7			2. 0			3.	
<u>%</u>	2019			-0.8			. 5			2. 3			2. 4		-	6.	
	2020			0. 1		-1				. 8			3. 0			1.	
	2021			2. 8		-0	. 2		12	2. 4		14	1. 4		_	1.	0

注1) 実際に研究関係業務に従事した割合であん分して算出した人数

注2) 各年度末現在の値

(8) 研究者数

2022年3月31日現在の研究者数を組織別にみると、公的機関が3万400人(非営利団体・公的機関の研究者全体に占める割合79.8%)、非営利団体が7700人(同20.2%)となっている。

これを前年度と比較すると、公的機関が0.9%増、非営利団体が4.6%減となっている。

公的機関についてみると、特殊法人・独立行政法人が1万8800人(非営利団体・公的機関の研究者全体に占める割合49.2%)、公営が9200人(同24.2%)、国営が2400人(同6.3%)となっている。

次に、学問別にみると、自然科学部門が3万6000人(非営利団体・公的機関の研究者全体に占める 割合94.2%)、人文・社会科学部門が1600人(同4.1%)などとなっている。 (表3-8)

表3-8 組織·学問別研究者数(非営利団体·公的機関)

					2021年度			2020年度
	区	分			2021 1/2	対前年度比	構成比	2020 1 /2
					(百人)	(%)	(%)	(百人)
	総	数			381	-0. 2	100.0	382
	非 営	利	<u> </u>	体	77	-4. 6	20. 2	81
組	公	的	機	関	304	0. 9	79.8	302
	国			営	24	2. 5	6.3	24
織	公			営	92	0.3	24. 2	92
	特殊法	人・独	立行政法	大	188	1.0	49. 2	186
	自 然	科	学 部	門	360	0.4	94. 2	358
	理			学	56	-2. 1	14. 7	57
学	エ			学	145	1. 2	38. 1	143
	農			学	99	-0.4	26.0	100
問	保			健	59	2. 3	15.5	58
	人文・	社 会	科 学 部	門	16	-10.9	4. 1	18
	教 育	学 •	その	他	6	-6.7	1.7	7

注) 各年度末現在の値

(9) 研究者1人当たりの研究費

2021年度の研究者1人当たりの研究費は4542万円で、前年度に比べ2.2%増となっている。組織別にみると、公的機関が4971万円、非営利団体が2846万円となっている。

これを前年度と比較すると、公的機関が2.7%増、非営利団体が4.6%減となっている。

公的機関についてみると、国営が9040万円 (対前年度比13.0%増)、特殊法人・独立行政法人が6051 万円 (同1.4%増)、公営が1716万円 (同1.8%減) となっている。

次に、学問別にみると、自然科学部門が4693万円 (対前年度比1.7%増)、人文・社会科学部門が1937 万円 (同7.3%増) などとなっている。 (表3-9、表3-10)

表3-9 研究者1人当たりの研究費の推移(非営利団体・公的機関)

		研究者 1 人	
年	度	当たりの研究費	対前年度比
		(万円)	(%)
2012	年度	4 078	3. 1
2013		4 516	10. 7
2014		4 306	-4.6
2015		4 149	-3.7
2016		3 908	-5.8
2017		4 142	6.0
2018		4 181	0. 9
2019		4 231	1. 2
2020		4 446	5. 1
2021		4 542	2. 2

表3-10 組織・学問別研究者1人当たりの研究費(非営利団体・公的機関)

	区分		2021年度	対前年度比	2020年度
			(万円)	(%)	(万円)
	総数		4 542	2. 2	4 446
	非 営 利 団	体	2 846	-4. 6	2 984
組	公 的 機	関	4 971	2. 7	4 838
	国	営	9 040	13. 0	8 003
織	公	営	1 716	-1.8	1 747
	特殊法人・独立行政法	人	6 051	1.4	5 969
	自 然 科 学 部	門	4 693	1. 7	4 616
	理	学	7 218	-4. 5	7 557
学	エ	学	5 768	9. 4	5 274
	農	学	1 958	-11. 7	2 218
問	保	健	4 254	0. 9	4 215
	人 文 · 社 会 科 学 部	門	1 937	7. 3	1 806
	教育学・その	他	2 391	4. 7	2 284

(10) 任期無し研究者数 (実数)

2022年3月31日現在の任期無し研究者数は3万2700人となっており、このうち40歳未満は9000人で、 任期無し研究者全体に占める割合は27.6%(対前年度差0.8ポイント上昇)となっている。

40歳未満の任期無し研究者割合について組織別にみると、非営利団体が27.9% (対前年度差0.8ポイント上昇)、公的機関が27.5% (同0.8ポイント上昇) となっている。

これを学問別にみると、自然科学部門が28.2% (対前年度差0.8ポイント上昇)、人文・社会科学部門が24.3% (同1.6ポイント上昇) などとなっている。 (表 3-11)

表3-11 組織・学問別任期無し研究者数(実数)(非営利団体・公的機関)

							2021	年度		2020年度
		区	分			任期無し	うち			40歳未満の 任期無し
		_	,,			研究者数	40歳未満	割合	対前年度差	研究者割合
						(百人)	(百人)	(%)	(ポイント)	(%)
		総	数			327	90	27. 6	0. 8	26. 7
	非	営	利	ব	体	58	16	27. 9	0. 8	27. 1
組	公	的		機	関	268	74	27. 5	0.8	26. 6
/s+1s	国				営	24	5	19. 3	-1.8	21. 1
織	公				営	112	39	34. 4	0. 7	33. 6
	特	殊 法 人	• 独]	立行政》	去人	132	31	23. 1	1. 4	21.8
	自	然	科学	部	門	305	86	28. 2	0.8	27. 5
	理				学	39	11	28. 5	-0. 5	29. 0
学	エ				学	123	33	27. 1	0.8	26. 3
	農				学	92	28	30. 3	2. 4	27. 9
問	保				健	50	14	27. 1	-1. 3	28. 4
	人文	7 · 社	t 会 和	斗 学 部	門	12	3	24. 3	1. 6	22. 7
	教	育 学	•	その	他	10	1	10. 8	1. 2	9. 6

注)各年度末現在の値

(11) 新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数 (実数)

2021年度の新規採用者数は1163人で、前年度に比べ3.5%減となっている。

転入研究者数は3658人で、前年度に比べ0.9%減となっている。

転出研究者数は4196人で、前年度に比べ5.4%減となっている。

(表 3 - 12)

表 3 - 12 男女別新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数の推移(実数) (非営利団体・公的機関)

区		新	規採用者数	效	乾	入研究者	汝	朝	出研究者数	汝
	Л	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
	2013 年度	1 406	1 029	377	3 713	3 121	592	4 731	3 985	746
	2014	1 336	927	409	4 073	3 442	631	4 722	3 894	828
	2015	1 236	867	369	3 823	3 070	753	4 694	3 846	848
	2016	1 203	857	346	3 634	2 962	672	4 253	3 476	777
研究者数 (人)	2017	1 420	1 016	404	3 763	3 059	704	4 101	3 296	805
(,,,	2018	1 283	899	384	3 842	3 080	762	4 746	3 739	1 007
	2019	1 191	844	347	3 847	2 996	851	4 174	3 365	809
	2020	1 205	850	355	3 691	2 916	775	4 434	3 534	900
	2021	1 163	803	360	3 658	2 817	841	4 196	3 282	914
	2014 年度	-5. 0	-9.9	8. 5	9. 7	10. 3	6.6	-0. 2	-2. 3	11.0
	2015	-7. 5	-6. 5	-9.8	-6. 1	-10.8	19.3	-0.6	-1.2	2. 4
	2016	-2. 7	-1.2	-6. 2	-4. 9	-3.5	-10.8	-9.4	-9.6	-8. 4
対前年度比	2017	18. 0	18.6	16.8	3. 5	3. 3	4. 8	-3.6	-5. 2	3.6
(%)	2018	-9. 6	-11.5	-5. 0	2. 1	0. 7	8. 2	15. 7	13.4	25. 1
, · - /	2019	-7. 2	-6. 1	-9.6	0. 1	-2. 7	11.7	-12. 1	-10.0	-19. 7
	2020	1. 2	0. 7	2. 3	-4. 1	-2. 7	-8.9	6. 2	5. 0	11. 2
	2021	-3. 5	-5. 5	1.4	-0.9	-3.4	8. 5	-5. 4	-7. 1	1.6

新規採用者数を男女別にみると、男性が803人 (新規採用者数全体に占める割合69.0%)、女性が360人 (同31.0%) となっている。

これを自然科学部門別にみると、男性は農学が258人(農学における同65.6%)と最も多く、次いで工学が217人(工学における同77.5%)などとなっている。女性は農学が135人(農学における同34.4%)と最も多く、次いで保健が76人(保健における同44.2%)などとなっている。

女性の割合を前年度と比較すると、新規採用者数は1.5ポイント上昇となっている。自然科学部門別にみると、工学が4.2ポイント上昇、保健が1.9ポイント上昇、農学が1.0ポイント上昇となっているのに対し、理学が6.3ポイント低下となっている。 (表 3-13)

表 3-13 男女、自然科学部門別新規採用者数 (実数) (非営利団体・公的機関)

				2021年度				2020年度		
自然科学部門	新規 採用者数	男性	割合	対前年度差	女性	割合	対前年度差	男性 割合	女性 割合	
	(人)	(人)	(%)	(ポイント)	(人)	(%)	(ポイント)	(%)	(%)	
総数	1 163	803	69.0	-1.5	360	31.0	1.5	70.5	29. 5	
うち自然科学部門	1 065	746	70.0	-1.0	319	30.0	1.0	71.0	29. 0	
理学	220	175	79. 5	6. 3	45	20.5	-6.3	73. 3	26. 7	
工学	280	217	77. 5	-4. 2	63	22. 5	4. 2	81.7	18.3	
農学	393	258	65.6	-1.0	135	34. 4	1.0	66. 7	33. 3	
保健	172	96	55.8	-1.9	76	44. 2	1.9	57. 7	42.3	
うち医学・歯学・薬学	162	94	58.0	-0.7	68	42.0	0.7	58.8	41.3	

4 大学等

(1) 研究費

2021年度の大学等における研究費は3兆7839億円で、前年度に比べ2.9%増となっている。

組織別にみると、私立が2兆113億円(大学等の研究費全体に占める割合53.2%)、国立が1兆5381億円(同40.6%)、公立が2345億円(同6.2%)となっている。

これを前年度と比較すると、国立が6.1%増、私立が1.3%増となっているのに対し、公立が2.8%減となっている。 (表4-1、表4-2)

表 4-1 研究費の推移(大学等)

年 度	研究費	対前年度比 (%)
2012 年度	35 624	0. 6
2013	36 997	3. 9
2014	36 962	-0. 1
2015	36 439	-1.4
2016	36 042	-1. 1
2017	36 418	1. 0
2018	36 784	1. 0
2019	37 202	1. 1
2020	36 760	-1. 2
2021	37 839	2. 9

(2) 学問別研究費

2021年度の研究費を学問別にみると、自然科学部門が2兆5642億円(大学等の研究費全体に占める割合67.8%)、人文・社会科学部門が8145億円(同21.5%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、自然科学部門が4.9%増などとなっているのに対し、人文・社会科学部門が1.7%減となっている。

自然科学部門についてみると、保健が1兆2969億円(大学等の研究費全体に占める割合34.3%)、工学が7470億円(同19.7%)、理学が3788億円(同10.0%)、農学が1416億円(同3.7%)となっている。また、人文・社会科学部門についてみると、経済学が2445億円(同6.5%)、文学が1917億円(同5.1%)、法学が935億円(同2.5%)などとなっている。 (表4-2)

表 4-2 組織・学問別研究費(大学等)

		区	S	}			2021年度	対前年度比	構成比	2020年度
		-					(億円)	(%)	(%)	(億円)
		総	数	t			37 839	2. 9	100.0	36 760
組	国					立	15 381	6. 1	40. 6	14 496
	公					立	2 345	-2.8	6. 2	2 411
織	私					立	20 113	1. 3	53. 2	19 853
	自	然	科	学	部	門	25 642	4. 9	67. 8	24 450
		理				学	3 788	9. 5	10.0	3 460
		エ				学	7 470	3. 4	19. 7	7 225
		農				学	1 416	1. 1	3. 7	1 401
		保				健	12 969	4. 9	34. 3	12 365
	人	文・	社 会	科学	部	門	8 145	-1.7	21.5	8 288
学		文				学	1 917	-0. 7	5. 1	1 931
問		法				学	935	-2. 1	2. 5	956
"		経		済		学	2 445	-2. 1	6. 5	2 497
		そ(の他の人	、文 • [;]	社会₹	学	2 848	-1.9	7. 5	2 904
	そ		の			他	4 052	0.8	10. 7	4 021
		家				政	655	-0.8	1. 7	660
		教				育	1 864	-0. 7	4. 9	1 876
		そ		の		他	1 533	3. 2	4. 1	1 485

(3) 費目別研究費

2021年度の研究費を費目別にみると、人件費が2兆4384億円(大学等の研究費全体に占める割合64.4%)、有形固定資産購入費が3782億円(同10.0%)、原材料費が2414億円(同6.4%)、リース料が260億円(同0.7%)、無形固定資産購入費が34億円(同0.1%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、原材料費が9.7%増、リース料が1.4%増、人件費が1.2%増などとなっているのに対し、無形固定資産購入費が6.1%減、有形固定資産購入費が0.4%減となっている。

(表4-3)

表4-3 費目別研究費の推移(大学等)

	区 分		総	額	人(牛 費	原本	才料	費			無形		 	ス料	そ σ	他	
	0010		0.5	004	00							資産期	<u> </u>		000	経		費
	2012	年度		624		684		2 18			943				389		42	
研	2013			997		405		2 28			157		31		371		74	
究	2014 2015			962 439		107 180		2 20 2 11		4 3			36 47		330 323		99 7 02	
	2013			042		448		2 11			284		33		315		89	
費	2017			418		709		2 07		3			23		292		93	
	2018			784		013		2 05		3			24		282		1 16	
億	2019			202		206		2 03		3			35		276		06	
円																		
	2020			760	l	101		2 20		3			36		256		37	
	2021		37	839	24	384		2 41			782		34		260	(96	
	2012	年度		0.6		0. 5		0.			-0. 7				-3. 4		2.	
対	2013			3. 9		-1. 2		4.	5		30.8				-4. 6		5.	1
前	2014		-	-0. 1		3. 1		-3.	3	-	16.8	1	5. 1	-	11. 2		3.	6
年	2015		-	-1.4		0.3		-4.	2	-	12. 7	3	31. 1		-2. 1		0.	5
度	2016		-	-1. 1		1. 2		-2.	1	_	12. 3	-3	30.6		-2.4		-2.	0
比	2017			1.0		1. 1		-1.	4		4. 0	-2	28.8		-7. 4		0.	7
_	2018			1.0		1.3		0.	6		-5.0		4. 5		-3.4		3.	3
<u>%</u>	2019			1.1		0.8		1.	9		8.7		15.3		-1.9		-1.	4
	2020		-	-1. 2		-0.4		5.	2		7. 6		3. 0		-7. 3		-9.	8
	2021			2. 9		1. 2		9.	7		-0.4	-	-6. 1		1. 4		9.	4
	2012	年度	1(0.0		63. 7		6.	1		11. 1				1. 1		18.	0
	2013		10	0.0		60.6		6.	2		13. 9		0. 1		1.0		18.	2
構	2014		10	0.0		62. 5		6.	0		11. 6		0. 1		0.9		18.	9
成	2015		10	0.0		63.6		5.	8		10.3		0. 1		0.9		19.	3
l	2016		10	0.0		65. 1		5.	7		9. 1		0. 1		0.9		19.	1
比	2017			0.0		65. 1		5.			9.4		0. 1		0.8		19.	
_	2018			0.0		65. 3		5.			8.8		0. 1		0.8		19.	
<u>%</u>	2019			0.0		65. 1		5.			9.5		0. 1		0. 7		19.	
	2020			00.0	l	65. 6		6.			10. 3		0. 1		0. 7		17.	
	2021			0.0	l	64. 4		6.			10.0		0. 1		0. 7		18.	
<u> </u>					<u> </u>			<u> </u>	•			L		<u> </u>		<u> </u>		

注1) 2012年度は、「無形固定資産購入費」が「その他の経費」に含まれる。

注2) 2022年調査(2021年度)から、派遣労働者に関する費用は「人件費」から「その他の経費」に含めることとした。

(4) 性格別研究費

2021年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると、基礎研究費が1兆3580億円(大学等の自然科学に使用した研究費全体に占める割合54.1%)、応用研究費が9369億円(同37.3%)、開発研究費が2175億円(同8.7%)となっている。

これを前年度と比較すると、応用研究費が5.0%増、基礎研究費が3.9%増、開発研究費が2.9%増となっている。 (表4-4)

表4-4 性格別研究費(自然科学に使用した研究費)の推移(大学等)

	区分	}	総額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
	2012	年度	22 838	12 486	8 347	2 005
研	2013		24 016	13 004	8 841	2 170
究	2014		24 019	13 146	8 764	2 108
	2015		23 410	12 962	8 414	2 034
費	2016		23 203	12 511	8 596	2 096
	2017		23 524	12 640	8 785	2 099
億	2018		23 975	12 817	9 010	2 147
円	2019		24 195	13 042	9 027	2 126
· · ·	2020		24 108	13 074	8 921	2 113
	2021		25 124	13 580	9 369	2 175
	2012	年度	1. 5	2. 1	0. 9	0. 1
対	2013		5. 2	4. 2	5. 9	8. 3
前	2014		0.0	1. 1	-0.9	-2. 9
年度	2015		-2.5	-1.4	-4.0	-3. 5
比	2016		-0.9	-3.5	2. 2	3. 0
	2017		1.4	1. 0	2. 2	0. 1
~	2018		1. 9	1. 4	2. 6	2. 3
<u>%</u>	2019		0. 9	1. 8	0. 2	-1. 0
	2020		-0.4	0. 2	-1.2	-0.6
	2021		4. 2	3. 9	5. 0	2. 9
	2012	年度	100. 0	54. 7	36.6	8.8
構	2013		100. 0	54. 2	36.8	9. 0
<u> </u>	2014		100. 0	54. 7	36.5	8.8
成	2015		100. 0	55. 4	35. 9	8. 7
比	2016		100. 0	53. 9	37. 0	9. 0
	2017		100. 0	53. 7	37. 3	8. 9
	2018		100. 0	53. 5	37. 6	9. 0
<u>%</u>	2019		100. 0	53.9	37. 3	8.8
	2020		100. 0	54. 2	37. 0	8.8
	2021		100.0	54. 1	37.3	8. 7

(5) 特定目的別研究費(8分野)

2021年度の研究費のうち、特定の目的のために使用した研究費をみると、「ライフサイエンス」が 1 兆1960億円 (大学等の研究費全体に占める割合31.6%)、「情報通信」が1505億円 (同4.0%)、「物質・ 材料」が1444億円 (同3.8%) などとなっている。

これを前年度と比較すると、「ナノテクノロジー」が9.8%増、「エネルギー」が9.2%増、「宇宙開発」が8.7%増、「海洋開発」が7.5%増などとなっている。 (表4-5)

表4-5 特定目的別研究費(8分野)の推移(大学等)

区	分	ライフ サイエンス	情報通信	環境	物 質 ・材 料	ナノテクノロジー	エネルギー	宇宙開発	海洋開発	再掲 ナノテク ノロジー ・材料
	2012 年度	10 266	1 389	950	1 237	489	662	101	164	1 726
研	2013	10 572	1 448	957	1 255	553	717	89	169	1 808
究	2014	10 956	1 336	916	1 223	522	772	91	237	1 745
九	2015	10 609	1 305	928	1 263	479	724	94	250	1 742
費	2016	10 737	1 301	906	1 234	456	546	91	179	1 690
	2017	10 872	1 382	903	1 253	469	545	94	166	1 722
億	2018	11 146	1 428	903	1 304	498	627	94	161	1 802
円	2019	11 208	1 424	918	1 342	476	621	101	156	1 818
	2020	11 452	1 470	912	1 361	466	612	114	167	1 827
	2021	11 960	1 505	974	1 444	512	668	124	179	1 956
	2012 年度	3. 6	-7. 4	1.3	5. 6	2. 5	4. 4	19. 6	-3. 8	4. 7
	2013	3. 0	4. 2	0.8	1.5	13. 2	8. 3	-11. 7	2. 8	4.8
対	2014	3. 6	-7. 8	-4. 3	-2. 6	-5. 6	7.8	1.6	40. 5	-3.5
前年	2015	-3. 2	-2. 3	1. 3	3.3	-8. 3	-6. 3	3. 5	5. 4	-0. 2
度	2016	1. 2	-0. 3	-2. 4	-2. 3	-4. 8	-24. 5	-3. 1	-28. 2	-3.0
比	2017	1. 3	6. 3	-0. 3	1. 6	2. 8	-0.3	2. 7	-7. 3	1.9
<u>~</u>	2018	2. 5	3. 3	0. 1	4. 1	6. 1	15. 1	0. 1	-3. 2	4. 6
\sim	2019	0. 6	-0.3	1.6	2. 9	-4. 4	-1.0	7. 6	-3. 2	0.9
	2020	2. 2	3. 2	-0. 6	1.4	-2. 0	-1.5	13. 6	6. 9	0.5
	2021	4. 4	2. 3	6. 8	6. 1	9. 8	9. 2	8. 7	7. 5	7. 0
	2012 年度	28. 8	3. 9	2. 7	3. 5	1.4	1.9	0. 3	0. 5	4. 8
に研	2013	28. 6	3. 9	2. 6	3. 4	1. 5	1. 9	0. 2	0. 5	4. 9
占究	2014	29. 6	3.6	2. 5	3.3	1.4	2. 1	0. 2	0.6	4. 7
め費	2015	29. 1	3.6	2. 5	3.5	1. 3	2. 0	0.3	0. 7	4. 8
る全割体	2016	29. 8	3. 6	2. 5	3.4	1. 3	1. 5	0.3	0. 5	4. 7
合	2017	29. 9	3. 8	2. 5	3.4	1.3	1. 5	0.3	0. 5	4. 7
<u> </u>	2018	30. 3	3. 9	2. 5	3.5	1.4	1. 7	0.3	0. 4	4. 9
<u>%</u>	2019	30. 1	3. 8	2. 5	3.6	1.3	1. 7	0. 3	0. 4	4. 9
	2020	31. 2	4. 0	2. 5	3.7	1.3	1.7	0. 3	0. 5	5. 0
	2021	31.6	4. 0	2. 6	3.8	1.4	1.8	0.3	0. 5	5. 2

(6) 特定目的別研究費(3分野)

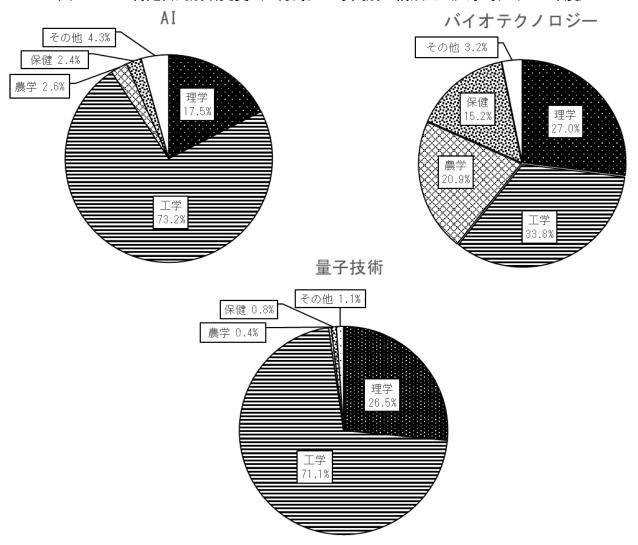
政府が戦略的に取り組むべき基盤技術として位置付けられている3分野に使用した研究費を学問別にみると、「AI」は工学が270億円(「AI」の研究費に占める割合73.2%)、「バイオテクノロジー」は工学が193億円(「バイオテクノロジー」の研究費に占める割合33.8%)、「量子技術」は工学が172億円(「量子技術」の研究費に占める割合71.1%)とそれぞれ最も多くなっている。

(表4-6、図4-1)

表 4 - 6 学問、特定目的別研究費(3分野)(大学等)(2021年度)

			A	Ι	バイオティ	クノロジー	量子	·技術
学	問		研究費 (億円)	研究費に 占める割合 (%)	研究費 (億円)	研究費に 占める割合 (%)	研究費 (億円)	研究費に 占める割合 (%)
総	3	数	369	100.0	573	100.0	241	100.0
理	Ė	学	65	17. 5	154	27. 0	64	26. 5
エ	Ė	学	270	73. 2	193	33. 8	172	71. 1
農	Ś	学	10	2. 6	120	20. 9	1	0.4
保	1	建	9	2. 4	87	15. 2	2	0.8
そ	の f	也	16	4. 3	18	3. 2	3	1.1

図4-1 特定目的別研究費(3分野)の学問別の構成比(大学等)(2021年度)



(7) 研究関係従業者数

2022年3月31日現在の研究関係従業者数は42万7200人で、前年度に比べ3.5%増となっている。

職種別にみると、研究者が34万1100人、研究事務その他の関係者が5万4400人、研究補助者が1万8300人、技能者が1万3400人となっている。

これを前年度と比較すると、研究補助者が17.8%増、研究事務その他の関係者が14.3%増、技能者が4.0%増、研究者が1.3%増となっている。

また、研究者を本務者(所属の組織で研究を主とする者)と兼務者(外部に本務を持つ研究者)に分けてみると、本務者が30万1200人(対前年度比0.8%増)、兼務者が3万9900人(同4.8%増)となっている。 (表4-7)

表 4-7 職種別研究関係従業者数の推移(大学等)

										研究事務	(参	考)]
	区	分	総	数	研	究	者	研 究 補助者	技能者	その他の		官者	
						本務者	兼務者			関係者	(専従技		
研	2012	年度	3	844	3 152	2 860	293	155	130	406	1	259	
究	2013		3	888	3 177	2 873	303	152	132	428	1	366	*
関係	2014		3	931	3 216	2 906	310	150	131	435	1	376	
従	2015		3	936	3 221	2 900	321	147	131	437	1	371	
業 者	2016		3	988	3 262	2 930	332	148	135	442	1	381	
者 数	2017		4	029	3 294	2 943	351	151	131	453	1	387	
~	2018		4	068	3 314	2 948	366	158	134	462	1	347	*
百	2019		4	107	3 346	2 971	376	159	132	470	1	355	
人	2020		4	128	3 368	2 988	381	155	129	475	1	362	
	2021		4	272	3 411	3 012	399	183	134	544	1	373	
	2012	年度		1.1	0. 4	0. 1	4. 1	10.8	0. 7	3. 6			
	2013			1. 2	0.8	0. 5	3. 6	-2. 2	1. 3	5. 4			
対	2014			1. 1	1. 2	1. 1	2. 1	-1.1	-1.0	1.5			
前年	2015			0. 1	0. 2	-0. 2	3. 6	-1.8	0. 2	0. 5			
度	2016			1.3	1. 3	1. 0	3. 6	0.8	3. 2	1. 3			
比	2017			1.0	1.0	0. 4	5. 7	1.6	-2. 9	2. 4			
%	2018			1.0	0.6	0. 2	4. 3	4. 6	2. 1	1.9			
$\overline{}$	2019			1.0	1. 0	0.8	2. 7	0.6	-1.4	1.8			
	2020			0.5	0. 7	0.6	1. 2	-2.4	-2. 2	1.1			
	2021			3. 5	1. 3	0.8	4. 8	17. 8	4. 0	14. 3			

注1) 研究関係従業者数は実数(研究関係業務に従事した割合によるあん分を行っていない。)

注2) (参考) は、実際に研究関係業務に従事した割合(文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データに 関する調査」によるフルタイム換算係数を使用)であん分して算出した値 *の箇所で係数の変更等があるため、時系列の比較に当たっては注意が必要

注3) 各年度末現在の値

(8) 研究本務者数

2022年3月31日現在の研究本務者数を組織別にみると、私立が14万2600人(研究本務者全体に占める割合47.3%)、国立が13万6600人(同45.4%)、公立が2万2000人(同7.3%)となっている。 これを前年度と比較すると、公立が3.2%増、国立が1.1%増、私立が0.2%増となっている。 次に、学問別にみると、自然科学部門が20万6500人(研究本務者全体に占める割合68.6%)、人文・ 社会科学部門が6万800人(同20.2%)などとなっている。 (表4-8)

表4-8 組織・学問別研究本務者数 (大学等)

							2021年度			2020年度
		区		分			2021 午及	対前年度比	構成比	2020千皮
							(百人)	(%)	(%)	(百人)
		総		数			3 012	0.8	100.0	2 988
組	国					坏	1 366	1. 1	45. 4	1 351
	公					立	220	3. 2	7. 3	213
織	私					立	1 426	0. 2	47. 3	1 423
	自	然	科	学	部	門	2 065	1. 1	68. 6	2 043
		理				学	213	0.8	7. 1	211
		エ				学	522	1. 2	17. 3	516
		農				学	117	1. 2	3. 9	116
		保				健	1 214	1. 1	40. 3	1 200
学	人	文・	社	会 科	学 部	門	608	-0. 1	20. 2	609
子		文				学	160	5. 0	5. 3	152
問		法				学	61	-0. 7	2. 0	61
' '		経		済		学	164	0.6	5. 4	163
		その)他(文人の	・社会科	学	223	-3.9	7. 4	232
	そ			の		他	339	0.8	11. 3	337
		家				政	51	-1.5	1. 7	52
		教				育	166	0.8	5. 5	164
		そ		の		他	123	1.8	4. 1	120

注)各年度末現在の値

(9) 研究本務者1人当たりの研究費

2021年度の研究本務者1人当たりの研究費は1256万円で、前年度に比べ2.1%増となっている。 組織別にみると、私立が1411万円、国立が1126万円、公立が1065万円となっている。

これを前年度と比較すると、国立が4.9%増、私立が1.1%増となっているのに対し、公立が5.8%減となっている。

次に、学問別にみると、人文・社会科学部門が1340万円 (対前年度比1.6%減)、自然科学部門が1242 万円 (同3.8%増) などとなっている。 (表4-9、表4-10)

表4-9 研究本務者1人当たりの研究費の推移(大学等)

- t	研究本務者 1 人	
年度	当たりの研究費	対前年度比
	(万円)	(%)
2012 年度	1 246	0.6
2013	1 288	3. 4
2014	1 272	-1.2
2015	1 256	-1.2
2016	1 230	-2. 1
2017	1 238	0. 7
2018	1 248	0.8
2019	1 252	0. 3
2020	1 230	-1.8
2021	1 256	2. 1

表 4-10 組織・学問別研究本務者 1人当たりの研究費(大学等)

		区	分			2021年度		2020年度
		_	,,				対前年度比	
						(万円)	(%)	(万円)
		総	数			1 256	2. 1	1 230
組	玉				立	1 126	4. 9	1 073
	公				立	1 065	-5.8	1 130
織	私				立	1 411	1. 1	1 395
	自	然科	· 学	部	門	1 242	3.8	1 197
		理			学	1 781	8. 6	1 640
		エ			学	1 432	2. 2	1 401
		農			学	1 210	-0. 2	1 212
		保			健	1 069	3.8	1 030
	人:	文 · 社	会 科	学 部	門	1 340	-1.6	1 362
学		文			学	1 197	-5. 5	1 267
問		法			学	1 542	-1.5	1 565
		経	済		学	1 493	-2. 7	1 535
				• 社会科	学	1 275	2. 1	1 249
	そ		の		他	1 194	-0. 1	1 195
		家			政	1 285	0. 7	1 276
		教			育	1 124	-1.5	1 141
		そ	の		他	1 250	1.4	1 233

(10) 任期無し研究者数 (実数)

2022年3月31日現在の任期無し研究者数は13万5300人となっており、このうち40歳未満は1万7400人で、任期無し研究者全体に占める割合は12.8%(対前年度差0.3ポイント低下)となっている。

40歳未満の任期無し研究者割合について組織別にみると、私立が13.4% (対前年度差0.4ポイント低下)、公立が12.7% (同0.2ポイント上昇)、国立が11.9% (同0.4ポイント低下) となっている。

これを学問別にみると、自然科学部門が15.8% (対前年度差0.4ポイント低下)、人文・社会科学部門が8.8% (同0.3ポイント低下)などとなっている。 (表 4-11)

表4-11 組織・学問別任期無し研究者数 (実数) (大学等)

							202	21年度		2020年度
		区	分			任期無し	うち			40歳未満の 任期無し
						研究者数	40歳未満	割合	対前年度差	研究者割合
						(百人)	(百人)	(%)	(ポイント)	(%)
		総	数			1 353	174	12. 8	-0.3	13. 2
組	围				立	453	54	11.9	-0.4	12. 3
	公				立	109	14	12. 7	0. 2	12. 4
織	私				立	791	106	13. 4	-0.4	13. 8
	自	然 科	学	部	門	787	124	15.8	-0.4	16. 1
	理				学	85	9	11.0	-0.9	11.8
	エ				学	258	32	12. 4	-0.2	12. 6
	農				学	58	5	9. 4	0.0	9.4
	保				健	387	77	20. 0	-0.5	20. 5
	人文	• 社	会 科	学 部	門	370	32	8.8	-0.3	9.0
学	文				学	92	7	7.8	-0. 2	8. 0
問	法				学	41	4	10. 9	-0. 2	11. 1
	経		済		学	110	11	10.0	-0.5	10. 5
	そ	の他のノ	・文ノ	社会和	斗学	127	10	7. 6	-0. 1	7.8
	そ		の		他	196	17	8. 9	-0.5	9. 4
	家				政	34	4	10. 5	-0. 7	11. 1
	教				育	105	10	9.8	-0.3	10. 1
	そ		の		他	56	4	6. 3	-0.7	7. 1

注) 各年度末現在の値

(11) 新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数 (実数)

2021年度の新規採用者数は6413人で、前年度に比べ2.2%増となっている。

転入研究者数は2万1015人で、前年度に比べ1.6%増となっている。

転出研究者数は2万7914人で、前年度に比べ5.6%増となっている。

(表4-12)

表 4-12 男女別新規採用者数、転入研究者数及び転出研究者数の推移(実数)(大学等)

区	Δ	新	f規採用者数	数	朝	入研究者	数	転出研究者数			
	Л	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	
	2013 年度	7 187	4 844	2 343	18 972	13 466	5 506	24 780	17 734	7 046	
	2014	7 351	4 933	2 418	19 561	13 604	5 957	25 606	18 292	7 314	
	2015	6 894	4 517	2 377	20 171	14 126	6 045	25 556	18 181	7 375	
	2016	6 878	4 519	2 359	19 924	13 780	6 144	25 844	18 287	7 557	
研究者数 (人)	2017	6 911	4 566	2 345	19 330	13 323	6 007	26 577	18 606	7 971	
	2018	6 517	4 205	2 312	20 865	14 231	6 634	26 880	18 758	8 122	
	2019	6 605	4 274	2 331	20 641	13 991	6 650	26 967	18 655	8 312	
	2020	6 276	4 102	2 174	20 676	13 934	6 742	26 444	18 249	8 195	
	2021	6 413	4 088	2 325	21 015	14 328	6 687	27 914	19 155	8 759	
	2014 年度	2. 3	1.8	3. 2	3. 1	1. 0	8. 2	3. 3	3. 1	3.8	
	2015	-6. 2	-8. 4	-1.7	3. 1	3.8	1.5	-0. 2	-0.6	0.8	
	2016	-0. 2	0. 0	-0.8	-1. 2	-2. 4	1.6	1. 1	0.6	2. 5	
対前年度比	2017	0.5	1. 0	-0.6	-3.0	-3. 3	-2. 2	2. 8	1.7	5. 5	
(%)	2018	-5.7	-7. 9	-1.4	7. 9	6.8	10.4	1. 1	0.8	1.9	
	2019	1.4	1.6	0.8	-1, 1	-1.7	0. 2	0.3	-0.5	2. 3	
	2020	-5.0	-4. 0	-6. 7	0. 2	-0. 4	1.4	-1.9	-2. 2	-1.4	
	2021	2. 2	-0. 3	6. 9	1. 6	2. 8	-0.8	5. 6	5. 0	6. 9	

新規採用者数を男女別にみると、男性が4088人(新規採用者数全体に占める割合63.7%)、女性が2325 人(同36.3%)となっている。

これを自然科学部門別にみると、男性は保健が2220人(保健における同60.3%)と最も多く、次いで工学が635人(工学における同80.0%)などとなっている。女性は保健が1461人(保健における同39.7%)と最も多く、次いで工学が159人(工学における同20.0%)などとなっている。

女性の割合を前年度と比較すると、新規採用者数は1.6ポイント上昇となっている。自然科学部門別にみると、農学が10.3ポイント上昇、理学が5.0ポイント上昇、保健が1.8ポイント上昇、工学が1.6ポイント上昇となっている。 (表4-13)

表 4-13 男女、自然科学部門別新規採用者数(実数)(大学等)

				2021年度				2020年度	
自然科学部門	新規 採用者数 (人)	男性(人)	割合 (%)	対前年度差(ポイント)	女性 (人)	割合(%)	対前年度差(ポイント)	男性 割合 (%)	女性 割合 (%)
 総数	6 413	4 088	63. 7	-1.6	2 325	36. 3	1.6	65. 4	34. 6
うち自然科学部門	5 270	3 436	65. 2	-2. 1	1 834	34. 8	2. 1	67.3	32. 7
理学	599	468	78. 1	-5. 0	131	21.9	5.0	83. 1	16.9
工学	794	635	80.0	-1.6	159	20.0	1.6	81.6	18. 4
農学	196	113	57.7	-10. 3	83	42.3	10.3	68.0	32.0
保健	3 681	2 220	60. 3	-1.8	1 461	39.7	1.8	62. 1	37. 9
うち医学・歯学・薬学	3 465	2 150	62. 0	-1.4	1 315	38.0	1.4	63.5	36.5

(参考1) OECD加盟国等の研究費(専従換算値)

国名		研究費 (億ドル)					研究費の	対GDP比	公率(%)	
四位	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
日本	1666	1720	1721	1741	1803	3. 15	3. 22	3. 22	3. 28	3. 29
オーストラリア	224	_	240	_	_	1. 79	_	1.80	_	_
オーストリア	146	156	161	160	_	3. 06	3. 09	3. 13	3. 22	_
ベルギー	153	172	197	207	-	2. 67	2. 86	3. 16	3. 38	_
カナダ	298	322	324	326	320	1.69	1. 74	1. 75	1.84	1. 61
チリ	16	18	16	16	-	0. 36	0. 37	0.34	0. 34	_
コロンビア	18	23	25	22	-	0. 26	0. 31	0. 32	0. 29	-
コスタリカ	_	_	_	_	-	_	-	_	_	-
チェコ	73	83	88	89	-	1. 77	1. 90	1. 93	1. 99	-
デンマーク	94	99	99	104	-	2. 93	2. 97	2. 90	2. 97	-
エストニア	6	7	8	9	-	1. 28	1. 41	1.63	1. 75	-
フィンランド	71	75	78	82	_	2. 73	2. 76	2. 80	2. 91	_
フランス	656	687	723	746	-	2. 20	2. 20	2. 19	2. 35	-
ドイツ	1337	1423	1465	1444	-	3. 05	3. 11	3. 17	3. 13	-
ギリシャ	35	39	42	45	-	1. 15	1. 21	1. 28	1. 51	_
ハンガリー	38	47	48	52	-	1. 32	1. 51	1. 48	1. 60	-
アイスランド	4	4	5	5	-	2. 08	2. 00	2. 33	2. 47	-
アイルランド	47	48	53	50	-	1. 25	1. 17	1. 23	1. 08	-
イスラエル	159	170	186	198	-	4. 66	4. 80	5. 14	5. 44	-
イタリア	345	370	387	377	_	1. 37	1. 42	1. 46	1. 51	_
韓国	903	1003	1030	1129	-	4. 29	4. 52	4. 63	4. 81	_
リトアニア	9	10	11	13	-	0. 90	0. 94	0. 99	1. 17	_
ラトビア	3	4	4	4	-	0. 51	0. 64	0. 64	0. 71	_
ルクセンブルク	8	8	9	8	_	1. 24	1. 17	1. 18	1. 07	_
メキシコ	81	78	72	72	_	0. 33	0. 31	0. 28	0. 30	_
オランダ	206	213	224	239	-	2. 18	2. 14	2. 18	2. 32	_
ニュージーランド	27	_	32	_	_	1. 35	_	1. 40	_	_
ノルウェー	71	76	77	77	-	2. 10	2. 05	2. 16	2. 28	_
ポーランド	118	147	169	181	-	1. 03	1. 21	1. 32	1. 39	-
ポルトガル	45	48	52	57	-	1. 32	1. 35	1.40	1. 62	-
スロバキア	15	14	14	16	-	0.89	0. 84	0.83	0. 91	-
スロベニア	14	16	17	18	-	1. 87	1. 95	2. 04	2. 14	-
スペイン	223	237	246	251	-	1. 21	1. 24	1. 25	1. 41	-
スウェーデン	176	181	190	201	-	3. 36	3. 32	3. 39	3. 49	-
スイス	177	_	194	_	_	3. 03	_	3. 15	_	-
トルコ	216	236	239	250	-	0. 95	1. 03	1. 07	1. 09	-
イギリス	508	542	560	_	_	1. 66	1. 71	1. 71	_	_
アメリカ合衆国	5659	6185	6786	7209	_	2. 91	3. 01	3. 18	3. 45	_
中国	4208	4653	5262	5838	_	2. 12	2. 14	2. 23	2. 40	_
ロシア	422	419	457	480	_	1. 11	0. 99	1. 04	1. 10	_

資料: 日本以外は、OECD「Main Science and Technology Indicators」

注 1) 日本の研究費は、「大学等」の研究費のうち「人件費」について、文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データ に関する調査」から得られたフルタイム換算係数を用いて換算している。

注 2) 研究費は、OECD 購買力平価 (OECD 「Main Science and Technology Indicators」)により換算している。

注 3) 中国及びロシアについては、OECD非加盟国

注 4) 日本の対GDP比率は、内閣府「2021年度(令和3年度)国民経済計算年次推計」(2022年12月8日公表)を用いて算出している。

注 5) 日本は年度

(参考2) OECD加盟国等の研究者数 (専従換算値)

国名		研究	咒者数(万 <i>)</i>	L)		八	コ100万人 ^当	当たりの研	究者数(人)
国名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
日本	67. 6	67. 8	68. 2	69. 0	70. 5	5346. 1	5371. 2	5414. 3	5500. 8	5632. 8
オーストラリア	_	_	_	_	-	_	_	_	-	_
オーストリア	4. 8	5. 0	5. 3	5. 2	-	5403. 1	5673. 3	5946. 9	5819. 5	-
ベルギー	5. 4	5. 7	6. 1	6. 4	-	4748. 2	5028. 1	5276. 2	5548. 6	-
カナダ	16. 2	17. 5	18. 3	_	-	4440. 3	4722. 0	4860. 5	-	-
チリ	0. 9	1. 0	1.0	1. 0	-	494. 0	522. 8	506. 2	512. 0	-
コロンビア	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_
コスタリカ	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_
チェコ	3. 9	4. 1	4. 3	4. 4	-	3699. 9	3876. 9	3983. 4	4131.3	_
デンマーク	4. 4	4. 4	4. 5	4. 5	-	7626. 4	7580. 9	7679. 4	7642. 0	_
エストニア	0. 5	0. 5	0. 5	0. 5	-	3335. 5	3545. 1	3586. 8	3660. 4	_
フィンランド	3. 7	3.8	4. 0	4. 2	-	6725. 7	6869. 1	7241. 4	7541. 0	_
フランス	29. 6	30. 5	31. 3	32. 2	-	4415. 1	4528. 4	4624. 6	4728. 4	-
ドイツ	42. 0	43. 4	45. 1	45. 1	-	5076. 6	5231.0	5424. 0	5420. 8	_
ギリシャ	3. 5	3. 7	3. 9	4. 3	-	3254. 4	3418. 3	3644. 7	4010. 2	_
ハンガリー	2. 8	3. 8	3. 9	4. 2	-	2904. 2	3846. 9	4021.5	4317. 8	_
アイスランド	0. 2	_	_	_	-	5969. 7	_	_	-	_
アイルランド	2. 4	2. 3	2. 4	2. 4	-	5090. 3	4692. 4	4777. 0	4804. 7	_
イスラエル	_	_	_	_	-	_	_	-	-	_
イタリア	14. 0	15. 2	16. 1	15. 7	-	2339. 5	2543. 7	2692. 6	2641. 2	_
韓国	38. 3	40. 8	43. 1	44. 7	-	7458.8	7913. 1	8329. 1	8627. 5	_
リトアニア	0. 9	0. 9	1. 0	1. 0	-	3090. 5	3190. 3	3446. 5	3643. 4	-
ラトビア	0. 3	0. 3	0. 4	0. 4	-	1793. 8	1794. 2	1898. 4	2142. 2	-
ルクセンブルク	0. 3	0. 3	0. 3	0. 3	-	4918. 1	4703. 0	5029.8	4653. 1	_
メキシコ	3. 9	3. 9	4. 2	4. 5	-	317. 2	314. 6	331.9	354. 2	_
オランダ	9. 1	9. 5	9. 8	10. 2	-	5313. 4	5540. 6	5633.5	5852. 4	_
ニュージーランド	2. 4	-	2. 8	_	-	4961.0	_	5585. 9	-	_
ノルウェー	3. 4	3. 4	3. 6	3. 6	-	6373. 3	6464. 0	6712. 4	6751. 4	_
ポーランド	11. 5	11. 8	12. 1	12. 5	-	2982. 3	3066. 4	3146. 5	3248. 7	_
ポルトガル	4. 5	4. 8	5. 0	5. 3	-	4362. 7	4633. 7	4877. 0	5164. 0	_
スロバキア	1. 5	1. 6	1. 7	1. 7	-	2799. 7	2999. 8	3113. 2	3163. 8	_
スロベニア	0. 9	1. 0	1. 1	1. 1	-	4502. 3	4859. 2	5029. 6	5157. 4	-
スペイン	13. 3	14. 0	14. 4	14. 5	-	2862. 8	2998. 6	3056. 4	3069. 9	-
スウェーデン	7. 3	7. 5	7. 9	8. 0	-	7271. 2	7385. 7	7649. 6	7735. 5	-
スイス	4. 4	-	4. 8	_	-	5238. 3	_	5562. 4	-	-
トルコ	11. 2	12. 6	13. 6	15. 0	-	1393. 2	1550. 8	1641. 0	1795. 7	-
イギリス	29. 6	30. 7	31. 6	_	-	4479. 7	4614. 6	4735. 2	-	-
アメリカ合衆国	143. 4	155. 3	158. 6	_	_	4409. 9	4751. 0	4829. 1	_	_
中国	174. 0	186. 6	210. 9	228. 1	-	1243. 1	1327. 8	1496. 0	1615. 4	-
ロシア	41. 1	40. 6	40. 1	39. 7	_	2796. 3	2763. 5	2730. 0	2711. 9	_

資料: 日本以外は、OECD「Main Science and Technology Indicators」

注 1) 日本の研究者数は、「企業」、「非営利団体・公的機関」及び「大学等」の研究者について、実際に研究関係業務に従事した 割合(「大学等」の研究者については、文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」によるフルタイム 換算係数を使用)であん分して算出している。

注 2) 日本の研究者数は、年度末(3月31日)現在の値

注 3) 日本の人口は、総務省統計局「人口推計」(翌年4月1日現在)の値

注 4) 中国及びロシアについては、OECD非加盟国

注 5) 日本は年度

(参考3) OECD加盟国等の女性研究者数 (実数)

国名		女性研	T究者数(i	百人)			女性研	F究者比率	(%)	
<u></u>	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
日本	1505	1550	1589	1663	1754	16. 2	16. 6	16. 9	17. 5	17. 8
オーストラリア	_	_	_	_	-	_	_	_	-	-
オーストリア	251	_	283	_	-	30. 1	-	30. 4	-	-
ベルギー	275	_	299	-	-	34. 8	-	32. 6	-	_
カナダ	-	_	_	_	-	_	-	-	-	-
チリ	50	50	54	55	-	34. 4	32. 4	34. 8	34. 9	-
コスタリカ	-	-	-	_	-	_	-	-	-	_
コロンビア	_	_	_	_	-	_	-	_	_	_
チェコ	160	165	173	180	-	26. 8	26. 6	27. 2	27. 6	_
デンマーク	215	_	217	_	-	35. 7	-	35. 3	-	-
エストニア	31	32	33	37	-	42. 2	43. 9	42. 4	42. 5	-
フィンランド	179	187	197	205	-	33. 2	33. 7	33. 7	33. 4	_
フランス	1178	_	-	_	-	28. 3	-	_	-	_
ドイツ	1737	_	1872	_	-	27. 9	-	28. 1	-	-
ギリシャ	233	_	259	280	-	37. 8	-	39. 0	38. 8	-
ハンガリー	130	154	174	177	-	30. 5	28. 0	30.0	28. 5	-
アイスランド	18	_	_	_	-	46. 4	-	-	-	-
アイルランド	126	_	141	_	-	36. 3	-	38. 1	-	-
イスラエル	-	_	-	-	-	_	-	-	-	_
イタリア	671	711	759	758	-	34. 3	33. 8	34. 2	34. 9	-
韓国	970	1047	1132	1196	-	20. 1	20. 4	21.0	21.4	_
リトアニア	93	94	92	95	-	49. 5	49. 0	49. 1	49. 1	-
ラトビア	39	38	39	42	-	52. 2	50. 7	50. 6	50.0	-
ルクセンブルク	10	_	10	_	-	28. 1	-	27. 4	-	-
メキシコ	183	181	190	202	-	33. 5	33. 2	32. 8	32. 3	-
オランダ	326	352	379	400	-	26. 1	27. 0	27. 9	28. 6	-
ニュージーランド	-	_	_	_	-	_	-	-	-	-
ノルウェー	221	231	238	244	-	38. 1	38. 8	38. 6	38. 7	-
ポーランド	716	731	732	718	-	38. 1	37. 9	37. 6	36. 6	-
ポルトガル	391	416	432	445	-	43. 7	43. 3	42. 8	42. 5	-
スロバキア	113	118	118	118	-	41.9	41. 2	41.0	41. 1	-
スロベニア	45	50	53	55	-	32. 3	32. 5	33. 3	33. 6	-
スペイン	915	957	998	1013	-	40. 5	40. 8	41.3	41.5	-
スウェーデン	349	_	370	_	-	32. 6	-	33. 3	-	-
スイス	252	_	278	_	-	35. 2	_	35. 8	-	-
トルコ	781	847	902	947	-	37. 0	36.8	37. 0	36. 7	-
イギリス	2019	2067	2139	_	-	38. 7	38. 6	39. 0	-	-
アメリカ合衆国	16970	_	18820	_	_	33. 7	_	33. 9	_	_
中国	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
ロシア	1423	1364	1361	1344	_	39. 5	39. 2	39. 1	38. 8	_

資料: 日本及びアメリカ合衆国以外は、OECD「Main Science and Technology Indicators」 アメリカ合衆国は、アメリカ国立科学財団(National Science Foundation: NSF) "Science and Engineering Indicators"より作成

注 1) 日本の研究者数は、年度末(3月31日)現在の値

注 2) アメリカ合衆国は、雇用されている科学者(Scientists)に関する数値

注 3) 中国及びロシアについては、OECD非加盟国

注 4) 日本は年度

統計表

第1表 研究費の推移

第2表 研究関係従業者数の推移

第3表 企業における研究活動

第4表 非営利団体・公的機関における研究活動

第5表 大学等における研究活動

第6表 特定目的別研究費(8分野)

第7表 特定目的別研究費 (3分野)

第8表 産業、地域別国際技術交流(技術貿易)

第1表 研究費

			総	客	§					ı̂	È 業				
年 度	計	人件費	原材料費	資 産	無形固定 産 購 入 費	リース料	その他の経費	計	人件費	原材料費	資 産	無形固定資 産購入費	リース料	そのかの経り	
	 実 額	(億	円)						l		ı	<u> </u>	ı		
2012	173 246	79 285	24 419	14 758		1 052		121 705		20 657	7 984		459	40 97	
2013	181 336	79 219	25 694	17 523	1 144	982		126 920		21 200				43 68	
2014	189 713 189 391	82 805 81 941	26 618 27 007	16 233 15 055	1 692 1 911	913 861	61 453 62 616	135 864 136 857	54 588 53 601	22 299 22 961	9 246 9 531	1 581 1 758	409 382	47 74 48 62	
2015	184 326	81 234	25 484	15 033	1 720	862	59 808	133 183		21 838				46 81	
2016 2017	190 504	83 539	25 936	15 219	1 720	791	62 483	137 989	54 667	21 956				49 22	
2017	190 304	84 894	26 687	16 931	2 042	790	63 915	142 316				1 931	357	50 13	
2018	195 200	85 318	25 501	17 338	2 297	806	64 497	142 310	55 884		11 427	2 174	390	50 90	
2019	193 737	85 972	23 500	17 648	2 509	736	62 000	138 608	56 652	19 476		2 383	328	48 72	
2020	197 408	86 201	23 306		2 434	735									
2021	137 400	00 201	20 000	10 140	2 404	700	00 007	142 244	00 000	13 027	11 040	2 200	012	02 01	י די
	対 前	年	度	比	(%)										
2012	-0.3	-1.0	3. 4			-9.0	-0. 2	-0.8	-1.4	4. 7			-14. 9	-1.	
2013	4. 7	-0. 1	5. 2			-6. 7		4. 3	0. 7	2. 6			-9. 1	6.	
2014	4. 6	4. 5	3. 6			-7. O	8. 2	7. 0						9.	
2015	-0. 2	-1.0	1.5	-7. 3		-5.6	1.9	0.7	-1.8	3. 0		11. 2		1.	
2016	-2. 7	-0.9	-5. 6	1.1	-10.0	0. 1	-4. 5	-2. 7	-1.7	-4. 9				−3.	
2017	3. 4	2. 8	1.8	4. 9	4. 4	-8. 2	4. 5	3. 6	3. 8	0. 5				5.	
2018	2. 5	1.6	2. 9	6. 1	13. 7	-0. 2	2. 3	3. 1	1.8	4. 3				1.	
2019	0.3	0. 5	-4. 4	2. 4		2. 0	0.9	-0.1	0.5	-6.8		12. 5	9. 2		. 5
2020	-1.7	0.8	-7.8	1.8		-8. 7	-3. 9	-2. 5						-4.	
2021	2. 6	0. 3	-0.8	2. 8	-3. 0	-0. 1	7. 4	2. 6	0. 1	-2. 3	5. 4	-5. 6	-4. 7	1.	4
	構成	比	(%)												
2012	100.0	45. 8	14. 1	8. 5		0.6	31.0	100. 0	42. 4	17. 0	6. 6		0.4	33.	7
2013	100.0	43. 7	14. 2	9. 7		0. 5	31. 3	100.0		16. 7				34.	
2014	100.0	43. 6		8. 6		0.5		100.0						35.	
2015	100.0	43. 3	14. 3	7. 9		0. 5	33. 1	100.0						35.	
2016	100.0	44. 1	13.8	8. 3		0.5	32. 4	100.0		16. 4				35.	
2017	100.0	43. 9	13. 6	8. 4		0.4	32. 8	100.0	39. 6	15. 9				35.	
2018	100.0	43. 5	13. 7			0.4	32. 7	100.0	39. 1	16. 1				35.	
2019	100.0	43. 6	13.0	8. 9		0.4	32. 9	100.0		15. 0				35.	
2020	100.0	44. 7	12. 2			0.4		100.0		14. 1	8. 0			35.	
2021	100. 0	43. 7	11.8	9. 2	1. 2	0. 4	33. 7	100. 0	39. 9	13. 4	8. 2	1. 6	0. 2	36.	8

注1) 2012年度までは、「無形固定資産購入費」が「その他の経費」に含まれる。

注2) 2022年調査(2021年度)から、派遣労働者に関する費用は「人件費」から「その他の経費」に含めることとした。

の 推 移

	非	営	利団]	体 • 4	公 的	機 関						大	<u>-</u>	——— 学	——— 等					
計	人作	件 費	原材料費	貴資	產	無形固定資 産購入費	リース料	そのの経		計	人(件 費	原材料費	資	産	無形固資 購入	産	リース料		の他発費	年 度
15 917 17 420 16 888 16 095 15 102 16 097 16 160 16 435 16 997 17 324	4 5 5 5 5 5 5 5 5	970 843 110 160 111 162 248 227 219 119	1 57/2 21: 2 11: 1 93: 1 57/1 93: 1 74: 2 06: 1 82: 1 86:	2 1 2 6 9 3 3	2 831 3 725 2 698 1 779 2 081 2 444 2 314 2 383 2 806 2 720	 107 74 106 74 79 86 88 90 150	204 194 174 157 161 151 140 152	6 33 6 72 6 96 6 09 6 32 6 61 6 52 6 90	39 20 61 99 22 17 28	35 624 36 997 36 962 36 439 36 042 36 418 36 784 37 202 36 760 37 839	22 23 23 23 23 24 24 24	684 405 107 180 448 709 013 206 101 384	2 184 2 283 2 207 2 115 2 070 2 041 2 052 2 092 2 200 2 414	3 3 3 3 3	3 943 5 157 4 289 3 745 3 284 3 415 3 246 3 528 3 797 3 782		 31 36 47 33 23 24 35 36	389 371 330 323 315 292 282 276 256 260	6 6 7 6 7 7	423 749 992 029 892 938 166 064 370 966	2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2021
1. 6 9. 4 -3. 1 -4. 7 -6. 2 6. 6 0. 4 1. 7 3. 4 1. 9	-	-3. 3 -2. 6 5. 5 1. 0 -1. 0 1. 7 -0. 4 -0. 2 -1. 9	-7. 40. -4. -8. -18. 23. -10. 18. -11.	2 5 4 1 1 7	9. 3 31. 6 -27. 6 -34. 1 17. 0 17. 4 -5. 3 3. 0 17. 7 -3. 1	-30. 5 42. 4 -30. 1 6. 2 9. 7 2. 2 1. 6 67. 4	0. 2	0. 6. 3. -12. 3. 4. -1. 5.	. 7 . 7	0. 6 3. 9 -0. 1 -1. 4 -1. 1 1. 0 1. 0 1. 1 -1. 2 2. 9		0. 5 -1. 2 3. 1 0. 3 1. 2 1. 1 1. 3 0. 8 -0. 4 1. 2	0. 3 4. 5 -3. 3 -4. 2 -2. 1 -1. 4 0. 6 1. 9 5. 2 9. 7	-	-0. 7 30. 8 -16. 8 -12. 7 -12. 3 4. 0 -5. 0 8. 7 7. 6 -0. 4	15. 31. -30. -28. 4. 45.	1 6 8 5 3	-3. 4 -4. 6 -11. 2 -2. 1 -2. 4 -7. 4 -3. 4 -1. 9 -7. 3 1. 4		2. 1 5. 1 3. 6 0. 5 -2. 0 0. 7 3. 3 -1. 4 -9. 8 9. 4	2015 2016 2017 2018 2019 2020
100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0		31. 2 27. 8 30. 3 32. 1 32. 5 31. 8 30. 7 29. 5	9. 9. 12. 12. 12. 10. 4 12. 10. 4 12. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10	7 5 0 4 0 3 6 7	17. 8 21. 4 16. 0 11. 1 13. 8 15. 2 14. 3 14. 5 16. 5 15. 7	0. 6 0. 4 0. 7 0. 5 0. 5 0. 5 0. 5 0. 5	1. 1 0. 9 0. 9	36. 39. 43. 40. 39. 40. 39.	. 4 . 8 . 3 . 4 . 3 . 9 . 7	100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0		63. 7 60. 6 62. 5 63. 6 65. 1 65. 3 65. 1 65. 6 64. 4	6. 1 6. 2 6. 0 5. 8 5. 7 5. 6 5. 6 6. 0 6. 4		11. 1 13. 9 11. 6 10. 3 9. 1 9. 4 8. 8 9. 5 10. 3 10. 0	0. 0. 0. 0. 0. 0.	1 1 1 1 1 1 1	1. 1 1. 0 0. 9 0. 9 0. 9 0. 8 0. 8 0. 7 0. 7		18. 0 18. 9 19. 3 19. 1 19. 5 19. 0 17. 3 18. 4	2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020

第2表 研究関係

					糸	忩				类	女									,	企				業	ŧ			
年度		計		研	究	者	研補	助	究者	技	能	者		σ.		務りの者	計		研	究	者	研補	助	究 者	技	能	者		事務也の者
	従	,	業		者		数	T		(百	人))																	
2012		10 4	105		8	357			658			535	5			855	5	810		4	814			407			329		260
2013		10 4	66		8	416			659			523	3			868	5	839		4	853			410			317		258
2014		10 7	93		8	669			688			553				882	6	110			061			440			349		260
2015		10 6	00		8	471			668			566	ŝ			896	5	922		4	862			423			363		274
2016		10 6	05		8	537			642			538	3			888	5	866		4	888			395			329		254
2017		10 8	314		8	670			664			570)			911	6	034		4	987			416			364		267
2018		10 9	36		8	748			667			577	7			944	6	115		5	047			412			370		286
2019		11 0	25		8	810			694			585	5			937	6	171		5	075			436			378		282
2020		11 1	23		8	905			678			592	2			947	6	247		5	155			423			386		283
2021		11 4	59			083			757			597			1	022	6	418			291			461			374		293
	対		 前		— 年			 F		 Է		(0	%)																
	\						צו			J														. = -					
2012			. 6			1.0			-8. 4			-5. 8				1.1		-3.5		-	-1.9		_	15. 7			9.1		-3.1
2013). 6			0.7			0. 2		-	-2. 1				1.5		0.5			0.8			0.9			3.8		-0.7
2014			8. 1			3.0			4. 4			5.6				1.7		4.7			4. 3			7.1			0.2		0.8
2015			. 8			2.3			-2.9			2. 3				1.5		-3. 1		_	-3. 9			-3. 7			3.9		5. 2
2016			0.0			0.8			-3.9		-	-4. 9				0.9		-0.9			0. 5		•	-6. 6			9.4		-7. 4
2017			2. 0			1.6			3. 4			5. 9				2. 6		2. 9			2. 0			5. 1			0.8		5. 3
2018			. 1			0.9			0.5			1. 2				3. 6		1. 3			1. 2			-0. 8			1.6		6. 9
2019). 8			0. 7			4. 0			1. 3				0. 7		0. 9			0. 5			5. 7			2. 1		-1. 1
2020). 9			1. 1			-2. 2			1. 3				1. 0		1. 2			1. 6			-3. 1			2. 2		0. 4
2021		3	3. 0			2. 0			11. 5			0. 7	7			8. 0		2. 7			2. 6			9. 0		-	3. 1		3. 2
	構				比			(%)																				
2012		100	۱ (Ω	0. 3			6. 3			5. 1	1			8. 2	1	00. 0		9	32. 9			7. 0			5. 7		4. 5
2012		100				0. 3 0. 4			6.3			5. (8. 3		00. 0 00. 0			32. 9 33. 1			7. 0			5. <i>1</i>		4. 4
2013		100				0. 4 0. 3			6.4			5. 1				8. 2		00. 0 00. 0			33. 1 32. 8			7. 0			5. 4 5. 7		4. 4
2015		100				9.9			6.3			5. 3				8.4		00. 0 00. 0			32. 0 32. 1			7. 1			6. 1		4. 6
2016		100				0. 5			6. 1			5. 1				8. 4		00. 0			33. 3			6. 7			5. 6		4. 3
2017		100				0. 2			6. 1			5. 3				8. 4		00. 0			32. 7			6. 9			6.0		4. 4
2017		100				0. Z 80. 0			6. 1			5. 3				8.6		00. 0 00. 0			32. <i>1</i> 32. 5			6. 7			6.0		4. 7
2018		100				9.9			6.3			5. 3				8. 5		00. 0 00. 0			32. 3 32. 2			7. 1			6. 1		4. 6
2019		100				9. 9 80. 1			6.1			5. 3				8. 5		00. 0 00. 0			32. z 32. 5			6.8			6. 2		
2020		100				9.3			6.6			5. 2				8. 9		00. 0 00. 0			32. 3 32. 4			7. 2			6. Z 5. 8		4. 5 4. 6

注)各年度末現在の値

従業者数の推移

	非	営	利	寸	体•	公	的	機	関								大		学		4	等				
計	研	究	者	研補	助	究者	技	能	者	究系の係	也の		計		研	究	者	研補	助		技	能	者		也の	年
750			390			96			75		189			844			152			155			130		406	20
739 752			386			97			75 73		18			888			177			152			132		428	20
752 743			392 388			99 98			73 72		18 ¹			931 936			216 221			150 147			131 131		435 437	20 20
7 4 3			386			98			74		19:			988			262			148			135		442	20
751 751			389			98			74 75		19			029			294			151			131		453	20
753			386			97			73 75		19			068			314			158			134		462	20
747			388			99			75 77		18			107			346			159			132		470	20
748 769			382 381			101 113			77 88		188 186			128272			368 411			155 183			129 134		475 544	20 20
-0. 3 -1. 5			1. 4 1. 2			0. 6 0. 9			1. 0 0. 3		1. ⁻			1. 1 1. 2			0. 4 0. 8			10. 8 -2. 2			0. 7 1. 3		3. 6 5. 4	20 20
1.7			1. 7			1.5			2.0		3. t			1. 2			1. 2			-2. Z -1. 1			۱. ۵ 1. 0-		1.5	20
-1. 2			1. 1			1. 2			1.4		۰۱. ۱ ۱. 4-			0. 1			0. 2			-1. 8			0. 2		0.5	20
1.1			0. 4			0. 9			2. 8		3.			1. 3			1. 3			0.8			3. 2		1. 3	20
0. 1			0. f			0. 9			0. 5		-0. ¦			1. 0			1.0			1.6		_	-2. 9		2. 4	
0. 2			0.6			0. 7			2. 0		3. 2			1. 0			0.6			4. 6			2. 1		1. 9	
-0.8			0. 5 0. 5			2. 3			2. 4		-6. (1.0			1.0			0.6			-1. 4		1.8	
0. 1			1.6			1.8			3. 0		1. (0. 5			0. 7		_	-2. 4			-2. 2		1. 1	20
2. 8			0. 2			2. 4			4. 4		۰.۰ ۱. (-			3. 5			1. 3			2. 4 17. 8			4. 0		14. 3	
100.0			2. 0			2. 8			0.0		25.			0.0			82. 0			4. 0			3. 4		10.6	
100.0			2. 2			3. 2			0.1		24. 5)0. 0			81. 7			3.9			3.4		11.0	
100. 0 100. 0			2. 2 2. 2			3. 1 3. 1			9. 8 9. 7		24. 9 24. 9)0. 0)0. 0			81.8 81.8			3. 8 3. 7			3. 3 3. 3		11. 1 11. 1	20 20
100. 0			2. Z 1. 5			3. 1 3. 1			9. <i>1</i> 9. 9		24. : 25. !)0. 0)0. 0			81. 8			3. <i>1</i>			3. 4		11. 1 11. 1	20
100. 0			1. 7			3. 1 3. 0			9. 9 9. 9)0. 0)0. 0			81. 8			3. <i>1</i>			3. 3		11. 1 11. 2	20
											25. <i>4</i>															
100.0			1.3			2. 9			9.7		26.			0.0			81. 5			3.9			3. 3		11.4	
100.0			2.0			3.3			0.0		24. i			0.0			81.5			3.9			3. 2		11.4	
100.0			1.1			3.5			0.3		25. i			0.0			81. 6			3.8			3. 1		11.5	
100.0		4	9. 6		1	4. 7		I	1. 5		24. :	4	10	0.0			79. 9	,		4. 3			3. 1		12. 7	20

																	石	研究を	・行っ	って	いる
	産業	企	業	数	標企	業		従総	業	者 数	総	売	上	高	企 第	Ė	数	<u></u>	内	研	究
									(千人))		(信	(田)					実	施	企	業
全			489	981		11	629			456		\ In	21 1/		2	20	231		1	5	575
	金 融 業, 保 険 業 を 除く全 産 業)		481	535			100			578		10	307				203				554
農	林 水 産 業			146			43			126				705			44				44
鉱	業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業			771			47			18			17	624			15				13
建	設 業		127				293			374			964		_		969				538
製	造業		133				739			850			335		1		437				634
	食 料 品 製 造 業 繊 維 工 業			208 765			795 89		2	238254				017 748			430 168				362 168
	パルプ・紙・紙加工品製造業		3	910			98			182			70	340			159				132
	印 刷 ・ 同 関 連 業医 薬 品 製 造 業		9	338 694			40 437			286 215			155	867 063			12 383			į	12 359
	化 学 工 業			676			684			426			285				559				500
	総 合 化 学 エ 業 油 脂 · 塗 料 製 造 業		1	361 799			294 137			215 65				733 940			566 276				556 276
	その他の化学工業		1	516			253			145			68	274			717				668
	石 油 製 品・石 炭 製 品 製 造 業			436			64			35			180				152				123
	プ ラ ス チ ッ ク 製 品 製 造 業 ゴ ム 製 品 製 造 業			801 593			222 79			468 130			159 47	071 254			931 91				394 83
	窯 業・土 石 製 品 製 造 業		6	349			173			257			91	849			192				192
	鉄 鋼 業 非 鉄 金 属 製 造 業			877 750			140 146			214 194			186	680 467			106 550				98 220
	金属製品製造業		16	523			171			597			198	816			861				860
	はん用機械器具製造業			402 930			664 427			416 746			159 240	994			705 212				700 059
	生 産 用 機 械 器 具 製 造 業業 務 用 機 械 器 具 製 造 業		3	533			528			363			119	891			876				811
	電子部品・デバイス・電子回路製造業		3	103			492			507			235	846			666				663
	電 気 機 械 器 具 製 造 業 電子応用·電気計測器製造業			797 206			393 167			541 77			209	273521			406 304				873 301
	その他の電気機械器具製造業		5	591			226			465			176	753		1	102				572
	情報通信機械器具製造業		1	261			458			328			174	561			344			,	343
	輸送用機械器具製造業 自動車・同附属品製造業			999 075			445 287		1	091 881				817 078			392 257				365 241
	その他の輸送用機械器具製造業		1	925			158			210			83	740			134				124
	その他の製造業		13	199			194			362			127	687		1	244			,	319
電	気・ガス・熱供給・水道業		1	469			121			165			282	272			104				98
情	報 通 信 業		25	524 563			842 54		2	288 79				272 668		1	436 49			1	233 46
	放 送 業			769			120			47			32	726			5				5
	情 報 サ ー ビ ス 業 インターネット附随・その他の情報通信業			114 078			559 109		1	809 353				531 346			202 180			1	157 25
運	輸業,郵便業			254			288		2	205			510				31				19
卸	売 業		102				022			221				388			679				563
金	融業、保険業		8	446			529			879							28				21
学	術研究,専門・技術サービス業		34	089			614			900				488			465				389
	学 術・ 開 発 研 究 機 関 専門サービス業(他に分類されないもの)		14	764 054			478 506			40 330				487 633			376 116			,	360 97
	技術サービス業(他に分類されないもの)			271			630			530				367			972				931
サ	ービス業(他に分類されないもの)		19	371			91		1	430			134	804			25				22

に お け る 研 究 活 動

企業									研	究 関	係 従	業者	首数			
													従	業	者	
従	業	者	総	売	上	高	総		数	研	究	者	10,0	00	人	産業
4/1		*-												たかり		
総	(千人)	数		(信	(円)			(人)			(人)		研	究 数(人	者)	
		474							790		529	053			817	全 産 業
	6	364		1	630	866		641			528					(金融業,保険業を除く全産業)
	U	12		4		552		041	349		320	302			255	
		4				482			158			117				鉱業,採石業,砂利採取業
		453				661		8	134		6	012			133	
	4	515				666			179		444				985	
		648			328	294		23	301		19	958			308	食料品製造業
		63				179			475			434			702	繊 維 工 業
		62 34				X X			X X			X X			426 492	パルプ・紙・紙加工品製造業 印 刷 ・ 同 関 連 業
		188			139	004		25	986		20	966		1	114	印刷・同関連業医薬品製造業
		360			250	022		49	879		39	729		1	104	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		191			157	877		25	809		18	930			990	総合化学工業
		53 116				375 770			111 960			822 977			477 120	油脂・塗料製造業 その他の化学工業
		27				377			949			417		'	530	その他の化学工業 石油製品・石炭製品製造業
		139			75	588		11	524		10	388			750	プ ラ ス チ ッ ク 製 品 製 造 業
		72			38	603		8	120		6	252			865	ゴ ム 製 品 製 造 業
		88 110				531 117			223 693			252 920			594 356	窯業・土石製品製造業鉄 鋼 業
		108				047			792			453			506	鉄 鋼 非 鉄 金 属 製 造 業
		198			74	913		8	872		8	055			407	金属製品製造業
		228				328			098			188			665	
		313 204				803 437			522 465			691 164			012 821	生 産 用 機 械 器 具 製 造 業 業 務 用 機 械 器 具 製 造 業
		256				427			734			806			557	業 務 用 機 械 器 具 製 造 業 電子部品・デバイス・電子回路製造業
		321			173	287		36	951		30	845			960	電気機械器具製造業
		51			27	341		9	956		8	424		1	642	電 子 応 用・電 気 計 測 器 製 造 業
		270259				946 549			995 594			421 666		2	831 226	その他の電気機械器具製造業 情 報 通 信 機 械 器 具 製 造業
		708 636				390 881			185 233			327 651			317 410	輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業 自 動 車・同 附 属 品 製 造 業
		73			43	510		4	952		3	676			506	その他の輸送用機械器具製造業
		129			/3	843		10	107		9	143			707	その他の製造業
		134			260	458		1	994		1	576			117	電気・ガス・熱供給・水道業
		579				643			739			902			499	
		47 12				356 010		1	667 17		1	619 15			342 13	
		448				790			619		25	894			577	
		72			29	487		1	436		1	374			192	インターネット附随・その他の情報通信業
		165			107	871		1	101			996			60	運 輸 業 , 郵 便 業
		229			399	200		17	970		15	135			661	卸売業
		109							773			704			65	金融業,保険業
		206				378			802			857				学術研究,専門・技術サービス業
		25 45				744 617			635 017			461 426			837 873	
		137				017			151			970		ı	511	
		66			22	954			590			495			75	サービス業(他に分類されないもの)
		00				J J 4			000			700			, ,	プロスネードにカスでもないもの。

	社 内 使 用							
				有 形 固 定 知	無 形 固 定	-	その他の	(別掲)
産業	研 究 費			資 産	資 産		7	有 形 固 定
	[1]+[2]+[3]+ [4]+[5]+[6]	人 件 費	原材料費	購入費	講 入 費!	ノース料		資産減価賞却費
	(億円)	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	貝 시 貝
全産業	142 244	56 698	19 027	11 643	2 250	312	52 314	9 163
(金融業,保険業を除く全産業)	142 171	56 654	19 027	11 642	2 241	312	52 295	9 161
農 林 水 産 業	41	18	0	1	_	0	21	1
鉱業,採石業,砂利採取業	21	11	0	2	0	0	8	2
建 設 業		736	213	146	49	13	584	142
製 造 業	122 108	48 526	16 864	10 014	1 822	261	44 621	7 449
食料品製造業 繊維 # 工業		1 740 590	254 175	206 391	7	11	666 266	230 139
横 維 エ 業 パルプ・紙・紙加工品製造業	X	Х	Χ	X	X	8 X	Σ00	Χ
印刷 · 同 関 連 業 医 薬 品 製 造 業		X 3 216	X 1 456	X 828	X 589	X 21	X 7 876	X 675
化 学 工 業 総 合 化 学 工 業		4 432 2 296	1 138 762	1 171 809	47 19	20 9	2 623 1 604	1 019 715
油脂・塗料製造業	1 319	804	101	107	2	5	299	101
その他の化学工業 石油製品・石炭製品製造業		1 331 183	275 51	255 111	26 1	5 17	720 129	202 58
プラスチック製品製造業		943	294	191	4	8	499	173
ゴム製品製造業	1 813	846	126	385	3	2	451	178
窯業・土石製品製造業 鉄 鋼 業		645 501	217 105	278 137	64 14	6 18	486 456	226 154
非 鉄 金 属 製 造 業		646	154	168	4	2	333	192
金属製品製造業	979	603	123	62	10	3	178	58
はん用機械器具製造業	2 911	1 362	360	288	26	9	865	188
生 産 用 機 械 器 具 製 造 業業務 用 機 械 器 具 製 造 業		3 055 3 404	1 346 926	490 392	50 154	18 15	1 346 2 266	449 350
電子部品・デバイス・電子回路製造業	10 964	4 427	839	1 320	131	21	4 226	612
電気機械器具製造業		3 769	1 650	523	95	21	2 319	303
電子応用・電気計測器製造業その他の電気機械器具製造業		823 2 946	304 1 346	101 423	60 35	3 18	660 1 659	70 232
情報通信機械器具製造業		4 612	1 828	462	211	12	3 100	393
輸送用機械器具製造業		12 400	5 556	2 485	394	38	15 978	1 910
自 動 車・同 附 属 品 製 造 業 その他の輸送用機械器具製造業		11 960 440	5 415 140	2 442 43	380 14	36 3	15 535 444	1 858 51
その他の製造業	1 4 4 6 4	781	155	70	13	10	402	73
電気・ガス・熱供給・水道業	465	186	43	48	3	2	183	34
情報通信業	4 853	2 186	206	463	197	8	1 793	399
通信業	1 105	198	22	426	141	1	317	342
放 送 情報サービス業		2 1 794	0 183	0 37	0 55	- 7	5 1 4 51	0 54
インターネット附随・その他の情報通信業	213	193	0	1	0	0	19	2
運輸業,郵便業	433	124	107	0	0	0	202	201
卸 売 業		1 875	235	112	23	6	1 890	126
金融業、保険業	73	44	0	1	9	0	19	2
学術研究、専門・技術サービス業		2 953	1 336	855 505	146	23	2 983	805 517
学 術・ 開 発 研 究 機 関 専門サービス業(他に分類されないもの)		1 566 722	357 780	595 204	122 10	15 4	2 347 281	517 231
技術サービス業(他に分類されないもの)		664	200	55	14	4	354	57
サービス業(他に分類されないもの)	74	40	22	1	0	0	10	3

に お け る 研 究 活 動 (続き)

									研究を行っている	1 企 業 山	<i>t-</i>	LI	ΣII	究		者		
自	己負	担	受		入	社	外 支		企業における									
									総売上高に対する				の社		使,		産業	
研	究	書	研	究	書	研	究		社内使用研究				研	究		費	性 未	
									費 比 率 (%)									
	(億円)			(億円)			(億円)			(万円		_	(万円])	+		
	156	567		9	282		22	724		7	0 3	12			2 68	9 ⊴	全產	業
	156	417		9	282		22	647	3. 06	7	0 3	72			2 69	1 ((金融業,保険業を除く全産	業)
		41			0			1	1. 59		9 32	24			1 34	6 点	農林水産	業
		13			20			3	0. 32	1	4 22	27			1 78	1 1	鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取	、業
	1	925			33			214	0. 50		8 8	43			2 89	6 3	建 設	業
	136	172		3	787		17	507	4. 03	8	4 58	81			2 74	.4	製造	業
	3	028			19			162	0. 88	1	1 80	68			1 44	5	食料品 製造	業
		488			27			82	3. 48	8	5 2	12			3 22	9	繊 維 工	業
		X X			X X			X	1. 03 1. 13			X			1 49 1 80		パルプ・紙・紙加工品製造 印刷 ・ 同 関 連	き 業 業
	19	701			631		6	338	10. 06		5 44	43			6 67		医薬品製造	業
	10	101			291			947	3. 77		0 49				2 37	4	化 学 工	業
	5	765			136			393	3. <i>11</i> 3. 48		7 2				2 90		総合化学工	業
		595			10			286	3. 84		7 83				1 68		油 脂 • 塗 料 製 造	業
	2	741 521			145 7			268 37	4. 52 0. 29		6 40 2 4				2 01 3 46		その他の化学工 石油製品・石炭製品製造	
		941 870			44 1			44 58	2. 57 4. 70		0 83 0 20				1 86 2 90		プ ラ ス チ ッ ク 製 品 製 造 ゴ ム 製 品 製 造	業 業
		685			40			27	3. 29		8 43				3 22			
		204			56			28	0. 93		6 52				3 14		鉄 鋼	業
	ı	313			89			96	1. 00	2	3 70	04			2 39	О	非 鉄 金 属 製 造	業
	0	998			19			38	1. 31			66			1 21		金属製品製造	業
		007 667			81 164			175 519	2. 71 4. 02		1 30 2 00				1 91 1 98		はん用機械器具製造 生産用機械器具製造	
	7	403			48			289	7. 58	8	1 6	77			1 92	6	業務用機械器具製造	業
	10	817			599			250	6. 40	16	4 68	88			2 75	4	電子部品・デバイス・電子回路製	造業
		663			597			837	4. 83		9 5				2 71		電気機械器具製造	
		453 210			31 566			529 308	7. 13 4. 40		4 23 8 29				2 31		電子応用・電気計測器製	
		476			276			510	7. 03		6 9				2 86 1 77		その他の電気機械器具製き 情報通信機械器具製造	
		352			700		G	163	6. 03		0 9				3 94			
		35Z 277			598			070	6. 30		9 9 50				3 99		輸 送 用 機 械 器 具 製 造 自 動 車・同 附 属 品 製 沿	: 業 = 業
	1	075			102		-	93	2. 49	8	0 7	11			2 94	8	その他の輸送用機械器具製	造業
	2	229			94			892	1. 94	1	1 50	υ6 			1 56	5	その他の製造	業
	1	047			162			704	0. 18	4	4 90	07			2 95	2	電 気・ガス・熱 供 給・水 追	主業
	7	234			298		2	607	1. 42	3	3 79	99			1 67	9 🕆	情 報 通 信	業
		074			60			989	0. 78	22	5 69	98			6 82	7	通 信	業
	Λ	10 906			2 236		1	4 582	0. 07 2. 22		4 58 9 3!				4 86 1 36		放 送 情 報 サ ー ビ ス	業 業
	7	244			1		ı	32	0. 72		1 80				1 54		インターネット附随・その他の情報通	
		586			8			159	0. 40	13	7 7:	20			4 35	2 1	運輸業,郵便	業
	4	849			113			811	1. 04		, ,,) 98				2 73			業
	•	150			_			77			6 4				1 03			業
	Л			4	858				6. 78									
		461 188			366			623 210	6. 78 33. 93		6 64 2 9				3 45		学 術 研 究 , 専 門 ・技 術 サ ー ビ ジ 学 術 ・ 開 発 研 究 機	く業関
	2	249			51			297	3. 95	17	2 39	90			2 37	6	専門サービス業(他に分類されない	5の)
	1	024			441			117	2. 26	1	3 2	/9			1 85	2	技術サービス業(他に分類されない	5の)
		88			3			17	0. 32	3	0 (50			1 48	9 +	サービス業(他に分類されないも	の)

第4表 非営利団体・公的機関

								非営利団	∄体∙	内 部 研 非営利団体	究 実	施 機関	研究	関係			従 業	者		内部	使用		
	学	門	及で	び組	且織			公的機	関数	非営利団体・ 公的機関数	従 業 総		従業:		研究	了者	10,000 当 たり 研 究 â	りの	支出総額	研究	7. 費	人《	牛費
											(人)	(人	()			(人		(億円)	(億	円)		
		総		<u>}</u>	数			1	107	871	235	183	76	880	38	146	1	622	59 220	17	324	5	119
	自		然		科		学		718	718	224	274	72	958	35	950	1	603	55 861	16	870	4	880
学		理					学		113	113	19	425	15	401	5	590	2	878	7 094	4	035	1	062
		エ					学		248	248	49	277	24	879	14	516	2	946	22 388	8	373	1	817
		農					学		231	231	27	504	19	629	9	918	3	606	3 122	1	942	1	198
		保					健		126	126	128	068	13	049	5	926		463	23 256	2	521		803
問	人	文	•	社	会	科	学		101	101	7	402	2	749	1	566	2	116	1 628		303		166
	教	育	学		そ	の	他		52	52	3	507	1	173		630	1	796	1 731		151		73
	非	営	•	利	<u> </u>	<u> </u>	体		528	378	28	405	12	404	7	710	2	714	6 429	2	194		711
組	公		的		機		関		579	493	206	778	64	476	30	436	1	472	52 791	15	130	4	407
	国						営		28	26	7	735	4	903	2	409	3	114	2 846	2	178		404
織	公						営		437	385	27	160	16	389	9	243	3	403	3 104	1	586		995
	特	殊法	人	•独:	立行	政法	人		114	82	171	883	43	184	18	784	1	093	46 842	11	366	3	800

に お け る 研 究 活 動

原材料費			リース料	その他の経	自己負担研究費			1 非営利団体・ 公 的 機 関 当たりの内部 使 用 研 究 費	1 人 当 たりの内部使用	学	問及び	組 織	
	沸 八 貝	期 八 		社 貝	(億円)	(億円)	(億円)	(万円)	研 究 費 (万円)				
1 865	2 720	150	163	7 307	7 005						総	数	
1 861	2 694	148	156	7 130							然科	_	
299 1 117	702 1 574	16 107	76 42	1 879 3 716			1 135 636					学 学	学
125	115	3	8	493			117					学	
321	302		29	1 043								健	
4	4	2	5	123	120	203	8	30 033	1 937	人文	· 社 会	科 学	問
0	21	0	2	54	84	69	0	28 968	2 391	教 育	学・そ	の他	
447	156	16	27	837	805	1 698	193	58 049	2 846	非 営	利 🛭	团 体	
1 418	2 564	134	136	6 470	6 200	27 557	8 171	306 896	4 971	公 的	勺 機	関	組
704	196	2	10	861	2 260	64	141	837 615	9 040	国		営	
96	110	1	18	366	1 505	93	10	41 194	1 716	公		営	織
618	2 257	132	108	5 243	2 435	27 401	8 020	1 386 121	6 051	特殊法。	人·独立行	政法人	

第5表 大学等

							大	学	2 従	業	者	研究	関 係								内部位	更 用			
																i			支出糺	総額					
	Ė	学問	及て	が組	織		等	数	総		数	従 業	者 数	研	究	者	うちの				研究	費	人	件	費
										(人)	(人)				本 務	者	(億₽	۹)	(億₽	1)			
	ı	総		<u>米</u> 女	女			3 909	<u> </u>	871	058	427	182		341	131	301	233	98	392	37	839		24	384
	自		然	科	4	学		1 583	3	575	493	303	139		237	918	206	498	72	209	25	642		15	020
		理				学		25			260		922			973	21	271		707		788			683
		エ				学		55		116	281	75	770		57	969	52	175	11	979	7	470		4	174
		農				学		132	2	24	467	17	687		13	219	11	701	2	669	1	416			892
学		保				健		645	5	390	485	173	760		140	757	121	351	52	854	12	969		8	271
	人	文	- 1	社 会	: 科	学		1 43	5	182	911	79	657		67	343	60	800	17	276	8	145		6	203
		文				学		259)	49	809	19	410		16	673	16	014	3	943	1	917		1	526
		法				学		140)	17	962	8	306		7	013	6	065	1	944		935			712
		経		済		学		42	5	48	826	20	739		17	896	16	378	5	581	2	445		1	870
問		その	他の	人文・	社会和	4学		61		66	314	31	202		25	761	22	343	5	808	2	848		2	096
	そ			の		他		89		112	654	44	386		35	870	33	935	8	907	4	052		3	161
		家				政		156	3	16	890	6	698		5	210	5	094	1	320		655			511
		教				育		400)	48	414	20	725		17	325	16	581	4	015	1	864		1	552
		そ		の		他		33	5	47	350	16	963		13	335	12	260	3	571	1	533		1	098
									+																
組	国					立		1 133	3	323	172	202	243		152	025	136	647	33	418	15	381		8	469
	公					立		260)	64	327	31	819		26	649	22	021	8	172	2	345		1	796
織	私					立		2 516	6	483	559	193	120		162	457	142	565	56	803	20	113		14	119

における研究活動

82 446 5 20 1 389 7 526 720 23 56 762 1 340 人文・社会科学 20 87 1 3 281 1 784 154 5 74 021 1 197 文 学 7 52 1 2 162 871 77 3 66 786 1 542 法 学 18 150 3 6 398 2 280 190 5 57 529 1 493 経済学 38 156 1 8 549 2 592 299 10 46 616 1 275 その他の人文・社会科学 82 240 4 9 555 3 741 369 17 45 472 1 194 そ の 他 19 53 1 1 70 611 46 1 41 965 1 285 家 政 32 72 2 5 201 1 764 125 6 46 603 1 124 教 育 31 115 2 3 283 1 365 197 11 45 755 1 250 そ の 他											自	己負	負担	受	入	外	部支出	1 大 🖺	争等	研3	完 本	務者						
2 414 3 782 34 260 6 966 31 065 8 166 366 96 800 1 256 総数 2 249 3 096 25 231 5 022 19 797 7 078 326 161 985 1 242 自然科学 311 659 3 72 1 061 2 866 1 106 69 148 537 1 781 理学 625 1 139 13 111 1 408 5 519 2 318 72 135 576 1 432 工学 136 135 1 5 247 1 111 366 17 107 250 1 210 農学 1 176 1 164 8 43 2 306 10 301 3 287 168 201 064 1 069 保 82 446 5 20 1 389 7 526 720 23 56 762 1 340 人文·社会科学文文会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	原材料費	資		産	資	産	IJ —	ス料	のイ	_	研							使用研	究 費	の p 研	内 部 究	使 用 費	<u> </u>	学 問	月及	び	組 織	
311 659 3 72 1 061 2 866 1 106 69 148 537 1 781 理 学 625 1 139 13 111 1 408 5 519 2 318 72 135 576 1 432 工 学 136 135 1 5 247 1 111 366 17 107 250 1 210 農 学 1 176 1 164 8 43 2 306 10 301 3 287 168 201 064 1 069 保 健 健 経 経 446 5 20 1 389 7 526 720 23 56 762 1 340 人 文 ・社 会 科 学 20 87 1 3 281 1 784 154 5 74 021 1 197 文 学 7 52 1 2 162 871 77 3 66 786 1 542 法 学 18 150 3 6 398 2 280 190 5 57 529 1 493 経 済 学 38 156 1 8 549 2 592 299 10 46 616 1 275 その他の人文・社会科学 82 240 4 9 555 3 741 369 17 45 472 1 194 そ の 他 19 53 1 1 70 611 46 1 41 965 1 285 家 政 32 72 2 5 201 1 764 125 6 46 603 1 124 教 育 31 115 2 3 283 11 009 5 457 294 135 758 1 126 国 立	2 414	l	3	782	l	34		260	6	966														総			数	
136																							理	然		科		
82 446 5 20 1 389 7 526 720 23 56 762 1 340 人文・社会科学 20 87 1 3 281 1 784 154 5 74 021 1 197 文 学 7 52 1 2 162 871 77 3 66 786 1 542 法 学 18 150 3 6 398 2 280 190 5 57 529 1 493 経済学 38 156 1 8 549 2 592 299 10 46 616 1 275 その他の人文・社会科学 82 240 4 9 555 3 741 369 17 45 472 1 194 そ の 他 19 53 1 1 70 611 46 1 41 965 1 285 家 政 32 72 2 5 201 1 764 125 6 46 603 1 124 教 育 31 115 2 3 283 1 365 197 11 45 755 1 250 そ の 他	136			135		1		5		247		1	111		366		17	107	250		1	210	農				学	
7 52 1 2 162 871 77 3 66 786 1 542 法 学 18 150 3 6 398 2 280 190 5 57 529 1 493 経済学 38 156 1 8 549 2 592 299 10 46 616 1 275 その他の人文・社会科学 82 240 4 9 555 3 741 369 17 45 472 1 194 そ の 他 19 53 1 1 70 611 46 1 41 965 1 285 家 政 32 72 2 5 201 1 764 125 6 46 603 1 124 教 育 31 115 2 3 283 1 365 197 11 45 755 1 250 そ の 他																								. ;	社:	会		
38 156 1 8 549 2 592 299 10 46 616 1 275 その他の人文・社会科学 82 240 4 9 555 3 741 369 17 45 472 1 194 そ の 他 19 53 1 1 70 611 46 1 41 965 1 285 家 政 32 72 2 5 201 1 764 125 6 46 603 1 124 教 育 31 115 2 3 283 1 365 197 11 45 755 1 250 そ の 他 1 334 1 992 19 189 3 378 11 009 5 457 294 135 758 1 126 国 立	7			52		1 1 3		2		162			871		77		3	66	786		1	542	法		泫	Ę.	学	
19 53 1 1 70 611 46 1 41 965 1 285 家 政 32 72 2 2 5 201 1 764 125 6 46 603 1 124 教 育 31 115 2 3 283 1 365 197 11 45 755 1 250 そ の 他 1 334 1 992 19 189 3 378 11 009 5 457 294 135 758 1 126 国 立	38			156		1		8		549		2	592		299		10	46	616		1	275	-		人文		:会科学	問
31 115 2 3 283 1 365 197 11 45 755 1 250 そ の 他 1 334 1 992 19 189 3 378 11 009 5 457 294 135 758 1 126 国 立	19		,	53		1		1		70			611		46		1	41	965		1	285			(J)		政	
																									の	1		
88 120 1 8 331 2 046 374 12 90 174 1 065 公 立						19			3																			
991 1 669 14 63 3 257 18 010 2 335 60 79 942 1 411 私 立									3																			

第6表 特定 目

調査の対象別 産業及び組織	ラサ	イ	イエ	ン	フス	情	報	通	信	環			境	物	質	· 材	料
総数	Ţ		3 2	299	431		2	765	469		1	380	701			1 052	370
企 ************************************			1				2	486	053		1	188	790			853	830
				2	310				_				97				- 84
建建					Χ				Χ				X				Х
製	į		1 (653	564		1	528	932		1	147	304			817	697
食料品製造業	į			48	932			1	200				849				775
繊維 工業				26	816			10				12	955				100
パルプ・紙・紙 加 工 品 製 造 業 印 刷 ・ 同 関 連 業				1	704 766			3	117 143			2	259473				800 342
医薬品製造業			1 :	275	405			3	-			۷	4/5				426
化 学 エ 業					514			37	209			72	822				096
総 合 化 学 工 業				58	744				824			33					970
油脂・塗料製造業				27	168							25				11	
その他の化学工業 石油製品・石炭製品製造業				60	602 482			13	327			14 7	212554			41 8	
プラスチック製品製造業				11	149			15	313			6	070				063
ゴム製品製造業				•	672			1	864			1	180				689
窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業	=			2	944				141				490				286
数				1	501				633			12					177
非 鉄 金 属 製 造 業 金 属 製 品 製 造 業				I	112			∠0 1	028			8	502 570				616
金 属 製 品 製 造 業 はん用機械器具製造業				1	252348			11	552546			15	578284				820 285
生産用機械器具製造業					867			67	021			22					946
業務用機械器具製造業					874								029				075
電子部品・デバイス・電子回路製造業					331				336				887				884
電 気 機 械 器 具 製 造 業 電子応用・電気計測器製造業					508 929			89 22	551 158			52	355 806			6	628 294
モ テ 心 用・ 电 丸 訂 例 品 製 造 業 そ の 他 の 電 気 機 械 器 具 製 造 業					580				393			51	549			5	334
情報通信機械器具製造業	<u> </u>				755			332	852			8	930				043
輸送用機械器具製造業				1	553				294				594				491
自動車・同附属品製造業					649				279			877	207				091
その他の輸送用機械器具製造業 その他の 製 造業				2	904 081			33	014 757			18	387 286				400 342
電気・ガス・熱供給・水道業				_	85			1	231			6					160
情報通信業					362			433	484				38				18
通信業					-			110	476				-				-
放 送 業 情 報 サ 一 ビ ス 業					— У				384 v				- У				- У
インターネット附随・その他の情報通信業					X				X				X				X
運輸業,郵便業					Χ				Χ				Χ				Х
卸売業				77	947			220				2	898			9	418
金融業、保険業				_	157				305			_	_				_
学術研究,専門・技術サービス業					823				106				164				893
学 術 ・ 開 発 研 究 機 関 専門サービス業(他に分類されないもの)					360 770				235430			2 1	647 585				647 995
技術サービス業(他に分類されないもの)					694				441			10	932				251
サービス業(他に分類されないもの)					851				324				415				
非営利団体・公的機関			,		886				965				495				149
非 営 利 団 体 公 的 機 関]				774 112				037 928				239256				252 897
国	:			31	305			6	321			2	187				155
公 営 特 殊 法 人 ・ 独 立 行 政 法 人					631 176				849 758			11 57	978 090				743 998
大 学 等					011				451				416				391
					862				568				981				225
国 公 公 私	.				648			4.4	342			5					665

的 別 研 究 費(8分野)

(単位:百万円)

							一十	位:	百 7	נוע	<i>/</i>
ナテクノロジー	/ エネ	ルギ・	— =	宇宙	開	発	海	洋	開	発	調査の対象別 産業及び組織
266 01	8	990 3	53		296	918			121	722	総数
206 07		682 20				303				712	
	-		-			_				_	農林水産業
	-	1 9	79			_				_	鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業
	X		X			X				X	】 建
175 68	8	592 17	75		26	903			4	911	製
	_	1 28	37			15				247	食料品製造業
4 32	1	6 70	86			21				224	
1 60	3	18	35			_				-	パルプ・紙・紙加工品製造業
1 12	1	1 42	20			57				_	印刷・同関連業
	-					_				-	医 薬 品 製 造 業
35 83		26 17				62				286	
10 86		24 09				3				26	総合化学工業
8 63			3			59				-	油脂・塗料製造業
16 34 4 95		1 88 8 0				406				260	その他の化学工業 石油製品・石炭製品製造業
						400				_	
1 01		5 2				100				_	プラスチック製品製造業
39 2 95			10 22			100 84				- 53	ゴ ム 製 品 製 造 業 窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業
1 66		8 20				18				274	
4 38		11 08				9			1	182	
86			18			_			•	41	金属製品製造業
1 95		18 83				655			1	240	
34 46		18 69				242			'	_	生産用機械器具製造業
5 12			39			22				174	
70 11		15 79				198				_	電子部品・デバイス・電子回路製造業
1 47	7	114 03	30		21	881				777	電気機械器具製造業
51			8			_				77	
95	7	113 62	22		21	881				700	
2 72	6	16 16	31		1	550				10	情報通信機械器具製造業
59	5	329 16	65		1	581				401	輸送用機械器具製造業
58	3	310 3	72			14				6	自動車・同附属品製造業
1		18 79			1	566				395	
13	1	50	00			_				2	その他の製造業
	-	33 88				_				-	電気・ガス・熱供給・水道業
	-		56			126				-	情報通信業
	-		2			_				_	通
	_					_ v				- Х	放 送 業 情 報 サ ー ビ ス 業
	^ x		Λ			Λ				Λ X	インターネット附随・その他の情報通信業
	$\langle \rangle$		v			V				Λ V	
1 79	^ 7	1 39	۸ 95			43				X _	運 輸 業 卸 売 業
	_	1 03	_			-				_	金 融 業 , 保 険 業
28 42	6	40 4	3			153				454	
1 05		27 8				122				15	
26 96			39			-				_	専門サービス業(他に分類されないもの)
41		12 4				31				439	
	_		25			_				_	サービス業(他に分類されないもの)
8 76		241 34			256	166			97	113	
43			20		0==	842			1	648	
8 33	1	193 42			255				95	465	公 的 機 関
49	4		57 8			131 108			15	- 506	公 的 機 関 国 営
7 83		192 84			255	085				959	
51 17		66 80				449				897	大 学 等
38 67	1	51 70	00			146				640	国立
3 07		2 6			^	758 545			^	364	
9 43	۷	12 49	00		3	545			3	892	<u> </u>

第7表 特定目的別研究費(3分野)

(単位:百万円)

			<u>(単位:百万円)</u>
調査の対象別 産業及び組織	AI	バイオテクノロジー	量 子 技 術
	174 272	040 104	116 766
総 数	174 373	248 184	
企 業	92 271	153 760	6 959
農林水産業	_	17	_
鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	-	_	-
建 設 業	2 074	399	489
製 造 業	40 690	142 025	4 149
食料品製造業	91	3 287	-
繊維 推 工 業	1 249	5 192	_
パルプ・紙・紙加工品製造業	_	110	23
印刷・同関連業	57	1 510	
医薬品製造業	2 902	91 721	_
R	2 410	26 839	202
	1 320	10 926	
	9	4 855	
油脂・塗料製造業			_
その他の化学工業	1 082	11 058	_
石油製品・石炭製品製造業		58	_
プラスチック製品製造業	6	1 863	_
ゴム製品製造業	210	30	_
窯業・土石製品製造業	761	_	-
鉄 鋼 業	1 406	131	144
非 鉄 金 属 製 造 業	868	328	32
金属製品製造業	129	1	-
はん用機械器具製造業	1 604	124	_
生産用機械器具製造業	2 723	1 510	92
業務用機械器具製造業	889	723	
電子部品・デバイス・電子回路製造業	9 969	740	
電気機械器具製造業	1 740	2 402	154
電子応用・電気計測器製造業	49	1 092	_
	1 691	1 309	154
その他の電気機械器具製造業			
情報通信機械器具製造業	10 599	3 049	
輸送用機械器具製造業	3 022	2 234	
自動車・同附属品製造業	154	2 234	_
その他の輸送用機械器具製造業	2 868		_
その他の製造業	56	174	-
電気・ガス・熱供給・水道業	632	14	
情報通信業	37 074	20	1 928
通 信 業	6 699	_	_
放 送 業	X	Х	Х
情報 サービス業	14 164	20	1 639
インターネット附随・その他の情報通信業	Х	х	Х
運輸業,郵便業	43	_	-
一	1 744	2 512	370
金融業,保険業	936	46	
単	8 750	8 502	
子 帆 切 丸 , 寺 口 ・ 投 帆 り 一 こ へ 業 学 術 ・ 開 発 研 究 機 関	2 032	7 076	
	332		_
専門サービス業(他に分類されないもの)		1 271	_
技術サービス業(他に分類されないもの)	6 386		23
サービス業(他に分類されないもの)	328		
非営利団体公的機関	45 157	37 147	
非 営 利 団 体	1 191	5 765	
公 的 機 関	43 966	31 382	85 371
国 営	226	26	-
公	708	761	14
特 殊 法 人・独 立 行 政 法 人	43 032	30 595	85 357
大 学 等	36 945	57 277	
, 国 立	23 110	36 463	
公公立	794	3 499	
	13 041	17 316	
私 立	13 041	17 310	0 8/0

第8表 産業、地域別国際技術交流(技術貿易)

alle	対価受取額			対価支払額			
産業	(億円)	うちアジア	うち北アメリカ	うちヨーロッパ	(億円)	うち北アメリカ	うちヨーロッパ
全 産 業	36 206	14 635	14 511	6 316	6 201	4 397	1 566
農 林 水 産 業	4	3	2	-	-	-	-
鉱業,採石業,砂利採取業	_	-	-	-	-	-	-
建 設 業	Х	Х	Х	Х	0	0	0
製造業	34 176	13 535	14 049	5 910	4 218	2 791	1 270
食料品製造業	149	92	22	16	Х	Х	Х
横 維 工 業	151	123	19	8	1	0	1
パルプ・紙・紙加工品製造業	Х	Х	Х	Х	Х	Х	Х
日 印 刷 · 同 関 連 業	X	X	X	X	3	2	0
医薬品製造業		116	3 118	3 874	2 379	1 710	611
化 学 工 業	804	644	76	81	202	169	30
総合化学工業	444	372	20	50	71	62	9
油脂・塗料製造業	228	181	24	21	1	0	0
その他の化学工業	132	90	32	9	130	107	21
石油製品・石炭製品製造業	32	24	2	4	4	1	3
プラスチック製品製造業	385	224	120	41	47	33	0
」	500 510	260	144	68	8	6	10
窯業・土石製品製造業 ぬ ぬ ***		290	145	70	23 5	13	10
数	141 235	114 201	23 29	4	5 15	I 0	4
非 鉄 金 属 製 造 業 金 属 製 品 製 造 業	114	64	48	4	2	8	1
	1 007	630	81	294	110	81	29
はん用機械器具製造業 生産用機械器具製造業	609	289	190	104	79	26	52 52
	130	36	60	33	109	99	6
本切の機械が発表とれる。 電子部品・デバイス・電子回路製造業	526	506	11	9	115	83	19
電 気 機 械 器 具 製 造 業	1 096	623	257	201	205	155	30
電子応用・電気計測器製造業		53	97	133	51	42	8
その他の電気機械器具製造業		570	159	68	154	113	22
情報通信機械器具製造業		909	702	120	363	295	47
輸送用機械器具製造業		8 159	8 900	959	215	63	137
自動車・同附属品製造業		8 078	8 810	942	111	37	60
その他の輸送用機械器具製造業		82	90	17	104	26	77
その他の製造業	329	219	89	18	93	44	43
電 気・ガス・熱 供 給・水 道 業	5	4	_	0	Х	Х	Χ
情 報 通 信 業	454	342	92	20	1 529	1 294	196
通 信 業	Х	Х	Х	х	-	_	_
放 送 業	_	-	-	-	-	-	_
情報サービス業	320	228	75	17	1 497	1 293	196
インターネット附随・その他の情報通信業	Х	Х	Х	Х	32	1	-
運輸業,郵便業	2	1	0	-	Х	Х	Х
卸 売 業	831	396	265	135	348	257	83
金融業,保険業	Х	Х	Х	Х	-	-	-
学術研究,専門・技術サービス業		333	101	251	94	45	17
学 術 ・ 開 発 研 究 機 関		171	18	10	11	5	4
専門サービス業(他に分類されないもの)	254	101	73	58	74	38	6
技術サービス業(他に分類されないもの)		61	10	183	9	2	7
サービス業(他に分類されないもの)	7	7	1	_	Х	Х	Χ

参 考

調査の概要

用 語 の 説 明

調を変わるのの概の要

1 調査の目的

科学技術研究調査は、我が国における科学技術に関する研究活動の状態を調査し、科学技術 振興に必要な基礎資料を得ることを目的としている。

2 調査の沿革

この調査は、研究機関基本統計調査(指定統計第61号)として昭和28年8月に発足した。昭和35年3月、調査対象範囲の拡充及び調査単位を変更するとともに、調査名を現在の「科学技術研究調査」に改称した。

(最近の主な改正点)

- ・平成9年調査 「サービス業」のうち「ソフトウェア業」を調査対象産業に追加
- ・平成11年調査 「特定目的別研究費」のうち「ライフサイエンス」及び「エネルギー」を調査事項に追加
- ・平成14年調査 ア 調査対象区分の「会社等」及び「研究機関」を「企業等」及び「非営利団体・公的機関」に変更
 - イ「卸売業」、「金融・保険業」及び「サービス業」の一部を調査対象産業に追加、標本設計の変 更、調査事項の追加・変更等
- ・平成15年調査 日本標準産業分類の改定(平成14年3月)を踏まえた新区分に結果表章を変更
- ・平成20年調査 日本標準産業分類の改定(平成19年11月)を踏まえた新区分に結果表章を変更
- ・平成24年調査 ア 第4期科学技術基本計画(平成23年8月19日閣議決定)を踏まえ、特定目的別研究費に政府 が最優先で取り組むべき3分野(「震災からの復興、再生の実現」、「グリーンイノベーションの 推進」、「ライフイノベーションの推進」)を追加
 - イ 調査票乙の対象範囲を整理し、従来調査票甲の対象としていた一部の特殊法人・独立行政法 人を調査票乙の対象に変更(これに伴い、「企業等」を「企業」に変更)
 - ウ 研究者の専門別内訳に「心理学」及び「情報科学」を追加
- ・平成26年調査 ア 企業の調査項目から「営業利益高」を削除
 - イ 採用・転入研究者数及び転出研究者数の内訳として、「女性」の区分を追加
 - ウ 内部(社内)で使用した研究費の内訳として、「無形固定資産の購入費」の区分を追加
- ・平成29年調査
- ア 第5期科学技術基本計画(平成28年1月22日閣議決定)を踏まえ、非営利団体・公的機関及び大学等の研究関係従業者の区分に「任期無し研究者」を追加。また、新規採用者数の内訳として「自然科学部門」、「理学」、「工学」、「農学」及び「保健」、また「保健」の内訳として「医学」、「歯学」及び「薬学」を追加
- イ 企業及び非営利団体・公的機関の新規採用者及び転入研究者の区分に「博士号取得者」を 追加
- ウ 特定目的別研究費の「特定3分野」(「震災からの復興、再生の実現」、「グリーンイノベーションの推進」及び「ライフイノベーションの推進」)を削除
- エ 企業の社外受入研究費及び社外支出研究費の区分の「会社」に内訳として「親子会社」の区分を追加
- オ 結果表章について、「総数、うち女性」の区分を「総数、男性、女性」に変更
- ・令和2年調査 公的統計の整備に関する基本的な計画(平成30年3月6日閣議決定)を踏まえ、調査事項に「法 人番号」を追加
- ・2022年(令和4 年)調査
 - ア 公的統計の整備に関する基本的な計画(令和2年6月2日閣議決定)を踏まえ、「調査日」を毎年6月1日現在に変更。また、「企業の現況」を「事業の種類」に変更
 - イ 大学等出資会社を調査対象に追加
 - ウ 各調査票の項目について、以下のとおり追加・分割
 - •「研究関係従業者数」の内訳として「うち労働者派遣法に基づく派遣労働者」を追加
 - ・大学院博士課程の在籍者及びその他の研究員について、雇用関係を有する者の数を把握

- ・調査対象区分の「土地・建物など」を「土地」及び「建物など」に変更
- ・調査対象区分の「数学・物理」を「数学」及び「物理」に変更
- ・特定目的別研究費に「AI分野」、「バイオテクノロジー分野」及び「量子技術分野」の3分野を 追加。また、既存の8分野を含め、「他分野との重複」欄を追加
- ・外部(社外)から受け入れた研究費及び外部(社外)へ支出した研究費の海外区分の項目に「政府機関」及び「民間非営利団体」を追加
- ・令和3年度調査までは「人件費」に含めていた「派遣労働者に関する費用」を「その他の経費」 の内数として把握
- ・科研費等公的資金に関する取扱いの変更

3 調査の根拠法令

科学技術研究調査は、統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査(基幹統計である科学技術研究統計を作成するための調査)である。

4 調査の時期

資本金は6月1日現在、従業者数は3月31日現在、また売上高、研究費などの財務事項は3月31日又はその直近の決算日から遡る1年間の実績である。

5 調査の対象及び単位

調査の対象は、「企業」、「非営利団体・公的機関」及び「大学等」である。 調査単位は以下のとおりである。

- ・企業:法人
- ・非営利団体・公的機関:法人及び研究機関
- ・大学等:大学の学部(大学院の研究科を含む。)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究 所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構

6 調査事項

- (1) 調査組織体に関する事項
 - ア 名称
 - イ 所在地
 - ウ 法人番号
 - エ 事業の種類(企業、非営利団体・公的機関のみ)
 - オ 学校等の種類(大学等のみ)
 - カ 学問別区分(非営利団体・公的機関、大学等のみ)
 - キ 従業者数(企業、非営利団体・公的機関のみ)
 - ク 資本金(企業のみ)
 - ケ総売上高(企業のみ)
 - コ 支出総額(非営利団体・公的機関、大学等のみ)

- (2) 研究の実施に関する事項(企業、非営利団体・公的機関のみ)
 - ア 研究の実施の有無
 - イ 研究の種類
- (3) 研究関係従業者に関する事項
 - ア 研究関係従業者数
 - イ 専門別研究者数
 - ウ 採用・転入・転出研究者数
- (4) 研究費に関する事項
 - ア 内部で使用した研究費
 - イ 外部から受け入れた研究費
 - ウ 外部へ支出した研究費
 - 工 性格別研究費
 - オ 製品・サービス分野別研究費(資本金1億円以上の企業のみ)
 - カ 特定目的別研究費(資本金1億円以上の企業、非営利団体・公的機関、大学等)
- (5) 国際技術交流に関する事項(企業のみ)

7 調査の方法

総務省統計局が調査対象に調査票を郵送(5月中旬)し、インターネット又は郵送により回答を得る方法で実施した。

8 集計及び結果の公表

総務省統計局に提出された調査票は、独立行政法人統計センターにおいて集計される。調査 の結果は、インターネット及び刊行物により公表している。

9 抽出方法

調査対象のうち、企業は、事業所母集団データベース及び過去の調査結果を基に作成した母集団名簿に基づき、研究活動の有無(2区分)、資本金階級(4区分)及び産業(40区分)の各層から所要の企業数を抽出した。企業のうち、大学等出資会社は、内閣府及び文部科学省に依頼して作成した資料に基づき全ての企業を対象とした。非営利団体・公的機関は、各府省庁及び地方公共団体に依頼して作成した資料に基づき対象とした。大学等は、文部科学省公表の資料に基づき国内全ての大学等を対象とした。

10 調査の対象数と回答率

2022年(令和4年)調査では、企業約13,500、非営利団体・公的機関約1,100及び大学等約4,000の合計約18,400客体を調査対象とし、そのうち92%(企業は89%、非営利団体・公的機関は99%、大学等は99%)から回答を得た。

11 結果の推計方法

企業については、資本金階級、産業分類、前年の研究実績を層として、事業所母集団データ ベース及び過去の調査結果を基に作成した母集団名簿の企業数をベンチマークとして推定した。

用語の説明

1 調査の対象

(1) 企業

ア 日本標準産業分類(平成25年10月改定)に掲げる次の産業を主たる事業とする資本金又は出資金が1千万円以上の会社法(平成17年法律第86号)に規定する会社

- · 大分類A-農業, 林業
- 大分類B-漁業
- · 大分類C-鉱業,採石業,砂利採取業
- · 大分類D-建設業
- · 大分類 E 製造業
- 大分類F-電気・ガス・熱供給・水道業
- · 大分類G-情報通信業
- · 大分類H-運輸業, 郵便業
- ・ 大分類 I 卸売業, 小売業のうち中分類50 各種商品卸売業、中分類51 繊維・衣服等卸売業、中分類52 飲食料品卸売業、中分類53 建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業、中分類54 機械器具卸売業、中分類55 その他の卸売業
- ・ 大分類 J 金融業,保険業のうち中分類62-銀行業、中分類64-貸金業,クレジットカード業等非預金信用機関(6491政府関係金融機関を除く。)、中分類65-金融商品取引業、商品先物取引業、中分類66-補助的金融業等、中分類67-保険業(保険媒介代理業,保険サービス業を含む)
- ・ 大分類L-学術研究,専門・技術サービス業のうち中分類71-学術・開発研究機関、中分類72-専門サービス業(他に分類されないもの)、中分類74-技術サービス業(他に分類されないもの)
- ・ 大分類R-サービス業 (他に分類されないもの) のうち中分類91-職業紹介・労働者派遣業、中分類92-その他の事業サービス業
- イ 次に掲げる法人が出資する、当該法人における研究開発の成果又は技術に関する研究の 成果の活用を促進する民間事業者等との共同研究開発等を行う会社
 - ・ 科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律(平成20年法律第63号)に規 定する研究開発法人
 - 国立大学法人法(平成15年法律第112号)に規定する国立大学法人及び大学共同利用機関法人
 - ・ 地方独立行政法人法(平成15年法律第118号)に規定する公立大学法人
 - ・ 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学及び高等専門学校を設置する私立 学校法(昭和24年法律第270号)に規定する学校法人
 - ・ 学校教育法に基づく大学を設置する構造改革特別区域法(平成14年法律第189号) に規定する学校設置会社

(2) 非営利団体・公的機関

人文・社会科学、自然科学等に関する試験研究又は調査研究を行うことを目的とする国・ 公営の研究機関、特殊法人等、独立行政法人(大学等に含まれるものを除く。)及び営利を 目的としない民間の法人である。

(3) 大学等

学校教育法に基づく大学の学部(大学院の研究科を含む。)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、国立大学法人法に基づく大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構法(平成15年法律第113号)に基づく独立行政法人国立高等専門学校機構である。

2 研究

(1) 研究

事物・機能・現象等について新しい知識を得るために、又は既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいう。

ただし、企業及び非営利団体・公的機関の場合は、「製品及び生産・製造工程等に関する 開発や技術的改善を図るために行われる活動」も研究業務としており、研究業務に類似する ものとの区分は、以下のとおりである。

<研究関係業務とする活動>

① 研究所・研究部等で行われる本来的な活動

ここで、本来的な活動とは、研究に必要な思索、考案、情報・資料の収集、試作、実験、検査、分析、報告等をいう。

したがって、研究の実施に必要な機械・器具・装置等の工作、動植物の育成、文献調査等の活動も含む。

- ② 研究所以外、例えば、生産現場である工場等では、上記の活動、パイロットプラント、プロトタイプモデルの設計・製作及びそれによる試験の活動
- ③ 研究に関する庶務・会計等の活動 内部(社内)で研究を実施していなくても委託研究等のために外部へ研究費を支出することは研究活動とする。

<研究関係業務としない活動>

研究所や工場等の生産現場で行われる次のような活動

- ① 生産の円滑化を図るための生産工程を常時チェックする品質管理に関する活動並びに 製品、半製品、生産物、土壌・大気等の検査、試験、測定及び分析
- ② パイロットプラント、プロトタイプモデル等による試験研究の域を脱して、経済的生産のための機器設備等の設計
- ③ 一般的な地形図の作成又は地下資源を探すための単なる探査活動及び地質調査
- ④ 海洋調査・天体観測等の一般的データ収集
- ⑤ 特許の出願及び訴訟に関する事務手続
- ⑥ 一般従業者の研修・訓練等の業務

(2) 学問別研究(「自然科学部門」、「人文·社会科学部門」等)

非営利団体・公的機関及び大学等については、組織における主な研究の内容を「文学」、「法学」、「経済学」、「社会学」、「その他の人文・社会科学」、「理学」、「工学」、「農学」、「保健」、「家政学」、「教育学」及び「その他」の学問別で区分している。(「法学」及び「家政学」は大学等のみ、「社会学」は非営利団体・公的機関のみ。)

① 「自然科学部門の研究」とは、上記のうち理学、工学、農学及び保健を主たる研究内

容とする組織の研究をいう。

- ② 「人文・社会科学部門の研究」とは、上記のうち文学、法学、経済学、社会学及びその他の人文・社会科学を主たる研究内容とする組織の研究をいう。
- ③ 「その他の研究」とは、上記のうち家政学、教育学及びその他を主たる研究内容とする組織の研究をいう。

(3) 性格別研究(基礎、応用、開発)

企業、非営利団体・公的機関及び大学等が内部(社内)で使用した研究費のうち、自然科学(理学、工学、農学及び保健)に使用した研究費を「基礎」、「応用」及び「開発」に区分している。

なお、この性格別研究費総額を「自然科学に使用した研究費」としている。

① 基礎研究

特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいう。

② 応用研究

特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に 関して新たな応用方法を探索する研究をいう。

③ 開発研究

基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識を活用し、付加的な知識を創出して、新しい製品、サービス、システム、装置、材料、工程等の創出又は既存のこれらのものの改良を狙いとする研究をいう。

3 研究実施企業、非営利団体·公的機関

(1) 研究を行っている企業、非営利団体・公的機関

内部(社内)で研究費を使用し、又は外部(社外)に研究費を支出した企業及び非営利団 体・公的機関をいう。

(2) 内部研究実施企業、非営利団体・公的機関

内部(社内)で研究費を使用した企業及び非営利団体・公的機関をいう。(受託研究、自 費研究、他費研究を問わない。)

なお、大学等については、全ての調査対象において研究を行っているものとする。

4 従業者

(1) 従業者総数

企業、非営利団体・公的機関及び大学等に所属する全ての従業者をいう。有給役員、常勤 職員及び臨時・日雇の者で1か月以上にわたって雇用されている者を全て含む。

(2) 研究関係従業者

従業者のうち研究業務に従事する者をいい、研究者、研究補助者、技能者及び研究事務その他の関係者の四つに分類される。

企業及び非営利団体・公的機関については、実数と記載のない項目は「実数に業務のうち 研究関係業務に従事した時間の割合を乗じた人数」である。

① 研究者

大学 (短期大学を除く。) の課程を修了した者 (又はこれと同等以上の専門的知識を 有する者) で、特定の研究テーマをもって研究を行っている者をいう。

ア 企業及び非営利団体・公的機関

- 専ら研究に従事する者 研究者のうち、研究関係業務に専ら従事する者をいう。
- 研究を兼務する者 研究者のうち、他の業務を兼務する者をいう。

イ 大学等

- 本務者 内部で研究を主とする者をいう。
- 兼務者 外部に本務を持つ研究者をいう。
- ② 研究補助者 研究者を補佐し、その指導に従って研究に従事する者をいう。
- ③ 技能者 研究者、研究補助者以外の者であって、研究者、研究補助者の指導及び監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいう。
- ④ 研究事務その他の関係者 上記以外の者で、研究関係業務のうち庶務、会計等に従事する者をいう。
- ⑤ 任期無し研究者 (実数)

ア 非営利団体・公的機関

「研究関係従業者」の「研究者」に当たる者のうち、雇用契約期間の定めがない者(定年までの場合を含む。)をいう。

イ 大学等

「従業者」の「教員」又は「その他の研究員」に当たる者のうち、雇用契約期間 の定めがない者(定年までの場合を含む。)をいう。

(3) 採用·転入研究者(実数)

研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、教員、医局員及びその他の研究員)で、 外部から加わった者をいう。

(4) 転出研究者(実数)

研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、教員、医局員及びその他の研究員)で、 外部に転出した者をいう。

(5) 専門別研究者(実数)

研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、研究本務者)を現在の研究(業務)内容によって、専門的知識別に分類した研究者をいう。

5 収 支

(1) 総売上高

企業における製品又は商品、半製品、副産物、その他の棚卸し品の総売上高、加工料収入、 役務提供による営業収入の総額をいう。

(2) 支出総額

非営利団体・公的機関及び大学等が2021年度に支出した総額をいう。

外部へ支出した研究費とともに、研究以外の業務のための支出額も含む(支出総額≧内部で使用した研究費+外部へ支出した研究費となる。)。

6 研究費

(1) 内部(社内)使用研究費

企業、非営利団体・公的機関及び大学等の内部(社内)で使用した研究費で、人件費、原 材料費、有形固定資産の購入費、無形固定資産の購入費、リース料及びその他の経費の合計 をいう。

また、資金面から見た場合は、自己資金及び外部(社外)から受け入れた資金のうち、内部(社内)で使用した研究費は含み、委託研究(共同研究を含む。)等の外部(社外)へ支出した研究費は含まない。

(2) 費目別研究費

① 人件費

研究関係の全従業者を雇用するために必要な経費(給与、賞与、各種手当、退職金、 福利厚生費、社会保険料の雇用主負担分等)をいう。

② 原材料費

研究のための原材料費のほか、試作品費、消耗器材費、実験用小動物の餌代、外部に 製作を依頼した試作品、実験用模型等の費用をいう。

③ 有形固定資産の購入費

研究に必要な全ての有形固定資産(土地、建物、構築物、船舶、航空機並びに耐用年数1年以上かつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具・器具及び備品)の購入に要した費用をいう。

④ 無形固定資産の購入費

研究に必要な全ての無形固定資産(1年以上にわたって使用される取得価額が10万円以上のソフトウェア等)の購入に要した費用をいう。

⑤ リース料

研究のためにリース契約に基づいて支払った金額(土地・建物の賃借、短期間のレンタル、チャーター等は含まない。)をいう。

⑥ その他の経費

その他の研究に必要な経費で、固定資産とならない少額の装置・備品等の購入費、印 刷費、図書費、外部に委託した試験・検査等の費用、旅費、光熱水道費、通信費、保険 料、賃貸料等の経費をいう。

⑦ 有形固定資産の減価償却費 研究のために使用した全ての有形固定資産に対する2021年度の減価償却費の総額を

(3) 外部(社外)支出・受入研究費等

① 外部(社外)支出研究費 外部(社外)へ研究費として支出した金額(委託費、賦課金等名目を問わない。)を いう。

② 受入研究費

いう。

外部(社外)から研究費として受け入れた金額(受託費、補助金、交付金等名目を問わない。)をいう。

③ 自己負担研究費

内部(社内)で使用した研究費のうちの自己資金と、外部(社外)へ支出した研究費のうちの自己資金を合わせた金額をいう。

(4) 性格別研究費

内部(社内)で使用した研究費のうち、自然科学に使用した研究費を基礎、応用及び開発に区分した研究費をいう。

(5) 製品・サービス分野別研究費

資本金1億円以上の企業について、社内で使用した研究費を製品・サービスの研究分野別に区分した研究費をいう。

(6) 特定目的別研究費

資本金1億円以上の企業、非営利団体・公的機関及び大学等が、内部(社内)で使用した研究費のうち、「ライフサイエンス分野」、「情報通信分野」、「環境分野」、「物質・材料分野」、「ナノテクノロジー分野」、「エネルギー分野」、「宇宙開発分野」、「海洋開発分野」、「AI分野」、「バイオテクノロジー分野」及び「量子技術分野」に使用した研究費をいう。

(7) 支出源別内部使用研究費

内部(社内)で使用した研究費を支出元ごとに分類した研究費をいう。

① 国•地方公共団体

国の機関、地方公共団体の施設、国・公立大学、国・公営、独立行政法人等の研究機関等から受け入れた研究費をいう。

② 民間

会社、私立大学、非営利団体及び公営企業・公庫等から受け入れた研究費をいう。

③ 海外

海外の会社、政府機関、民間非営利団体、大学及びその他の組織から受け入れた研究 費をいう。

(8) 研究者1人当たりの研究費

2021年度の研究費を2022年3月31日現在の研究者数で除して算出したものをいう。

7 国際技術交流

外国との間における特許権、ノウハウの提供や技術指導等、技術の提供又は受入れをいい、 技術貿易ともいう。

(1) 技術輸出·輸入額

国際技術交流に係る対価受取額又は支払額をいう。 本概要では次の国、地域別に掲載している。

アジア………インド、インドネシア、韓国、タイ、中国、台湾、 パキスタン、フィリピン、マレーシア、シンガポール、 トルコ等

北アメリカ……アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ等

南アメリカ………アルゼンチン、ブラジル等

ヨーロッパ······イギリス、オランダ、スイス、スウェーデン、ロシア、 デンマーク、ドイツ、フランス、ベルギー、

ポーランド等

アフリカ ………南アフリカ等

オセアニア……オーストラリア等

(2) 親子会社

以下の親会社又は子会社のことをいう。

親会社

当該会社の議決権を、50%を超えて所有している会社をいう。ただし、50%以下であっても、当該会社を子会社とする連結財務諸表が作成されている場合は、当該連結財務諸表において当該会社の直近上位に位置する会社を親会社とする。

② 子会社

当該会社が50%を超える議決権を所有する会社をいう。また、子会社あるいは当該会社と子会社の合計で50%超の議決権を所有している会社も含む。なお、50%以下であっても、当該会社の連結財務諸表の対象となる場合は、その会社を含む。

<問合せ先>



総務省統計局

統計調查部 経済統計課 科学技術研究調查係

〒162-8668 東京都新宿区若松町19番1号

電 話: 03-5273-1169 (直通)

https://www.stat.go.jp/data/kagaku/kekka/index.html

政府統計の総合窓口 (e-Stat): https://www.e-stat.go.jp/

この冊子は、次のURLからダウンロードできます。

https://www.stat.go.jp/data/kagaku/kekka/kekkagai/pdf/2022ke_gai.pdf

* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。 メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。

科学技術研究調査

検索

本調査の統計データを引用・転載する場合には、出典の表記(例:「科学技術研究調査結果」 (総務省統計局)) をお願いします。